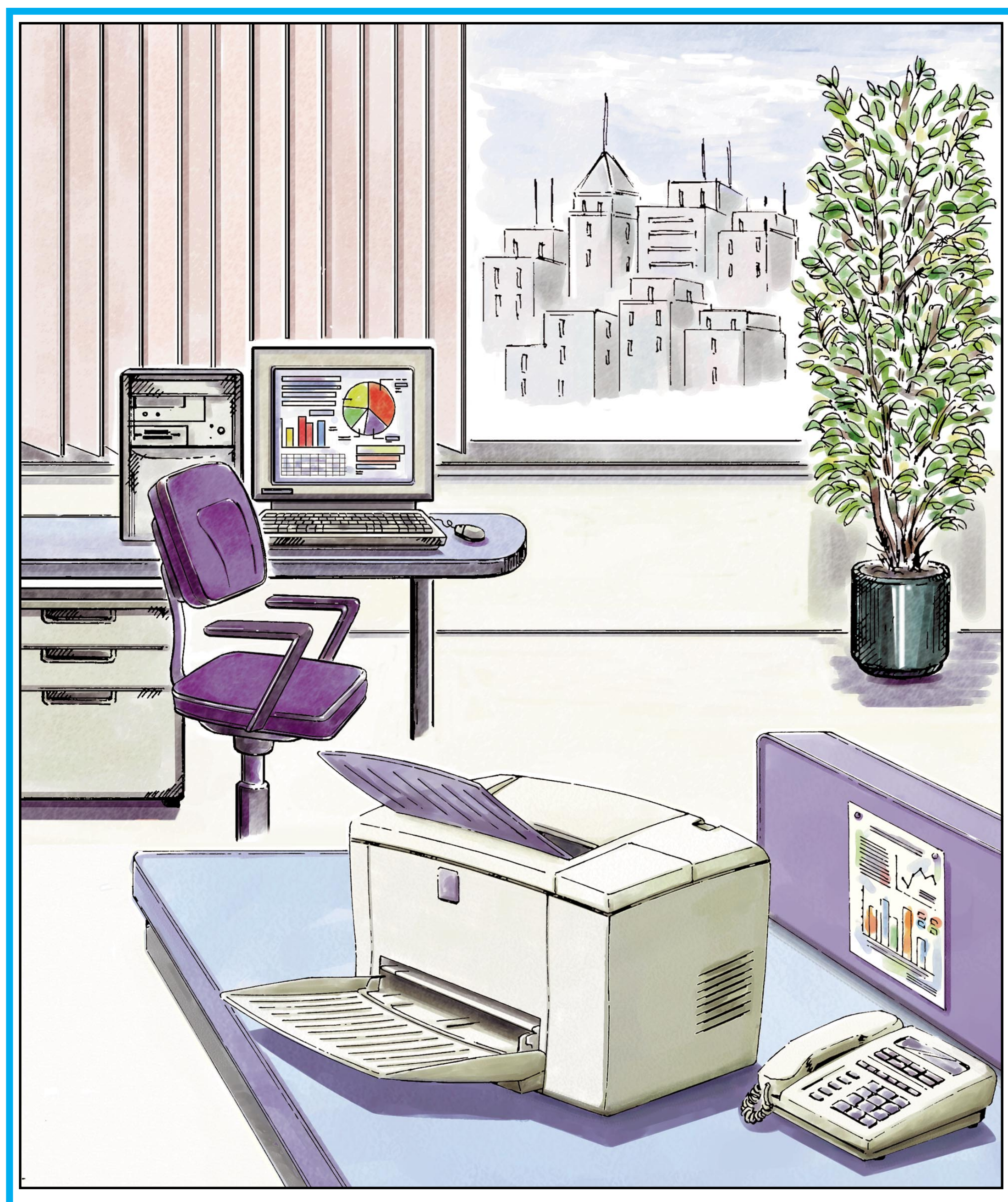
EPSON

ESPER・LASER
エスパー・レーザー

LP-900

取扱説明書



ー本書は、プリンタの近くに置いてご活用くださいー



安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

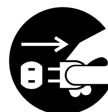
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触ることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

もくじは(8)ページにあります

安全上のご注意

⚠警告

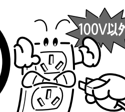
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。



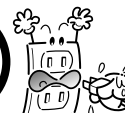
（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災の原因となります。



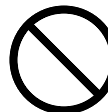

表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

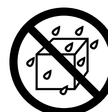
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。

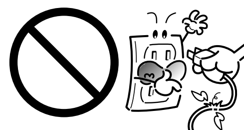



異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。




⚠警告

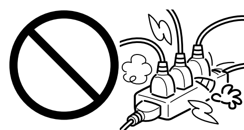
破損した電源コードを使用しないでください。



感電・火災の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源コードを加工しない
- 電源コードの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

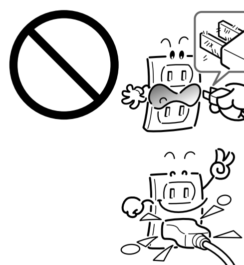
電源コードが破損したら、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

電源コードのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。



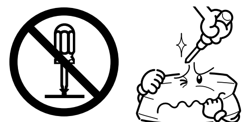
発熱による火災や感電のおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。

電源プラグの取り扱いには注意してください。



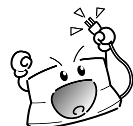
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。



安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。

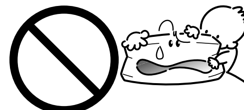
添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。



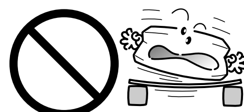
感電・火災の原因となります。

⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。



本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをする危険があります。

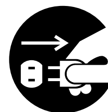


本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。
次のような場所には設置しないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から20cm以上のすき間をあけてください。



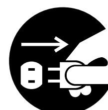
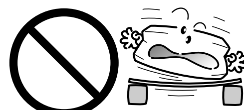
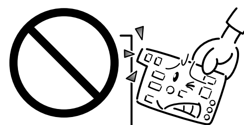
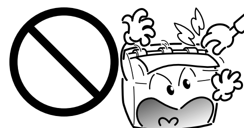
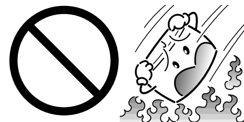
長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



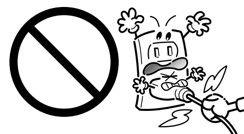
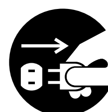
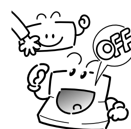
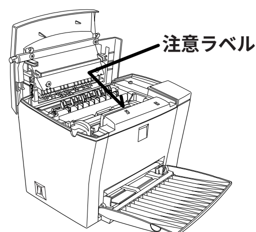
各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。



⚠注意

本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	
他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。	
オプション類を装着するときは、表裏や前後をまちがえないでください。 まちがえて装着すると､故障の原因となります｡取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。	
紙詰まりの状態で放置しないでください。 定着器が過熱し、発煙・発火の原因となります。	
使用中に、プリンタカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。 内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。	
電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。 指が排紙ローラに巻き込まれ､けがをするおそれがあります｡用紙は､完全に排紙されてから手に取ってください。	
使用済みの ET カートリッジを、火の中に入れないでください。 トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。使用済みの ET カートリッジは回収しておりますのでご協力をお願いします。	

⚠注意

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。 電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。	
電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。	
インターフェイスケーブルやオプション製品を接続するときは、必ず本製品の電源スイッチをオフにしてください。 感電の原因となることがあります。	
注意ラベルが貼ってあるカバーは、絶対に開けないでください。 カバー内部では、不可視レーザー光が放射されています。カバーを開けると、人体に有害となるおそれがあります。通常の操作でご使用いただく場合は、レーザー光の漏れる心配はありません。	

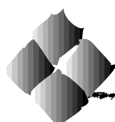


本書の構成

詳しいもくじは次のページにあります。

Windows をお使いの方のみお読みください。 Win

Macintosh をお使いの方のみお読みください。 Mac



もくじ



本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は必ずお読みください。
なお、それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。


用語*1　用語の説明を、欄外に記載していることを示しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

Windowsの画面について

本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows98の画面を使用しています。

Windowsの表記について

Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版

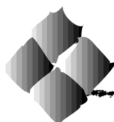
本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0 と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0 を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows95/98/NT4.0」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

第1章

本機の紹介

LP-900 Introduction

ここでは本製品の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。



本機の特長

本製品は双方向通信が可能なコンピュータに接続して使用してください。
接続ケーブルは、以下のページを参照して別途ご用意ください。
☞「コンピュータとの接続」13 ページ

本機の特長は以下の通りです。

*1 dpi：
(dots per inch)
25.4mm {1インチ} あたりの印刷ドット数。印刷の細密度を表す単位。

● 3 段階の解像度を選択可能

標準解像度300dpi[*1]だけでなく、さらに600dpiまで解像度を上げることができます。

- 300dpi 時　：10PPM*
- 600dpi 時　：10PPM

* PPM = Pages Per Minute
［1分間に印刷できる用紙（A4サイズの場合）の枚数 / コピーモード時］

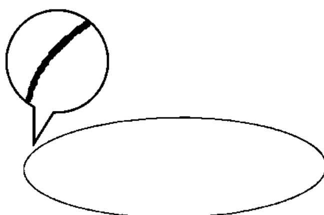
● USB インターフェイス対応

Windows98 や Macintosh でご利用いただけるUSBインターフェイスを使ってプリンタとコンピュータを接続できます。

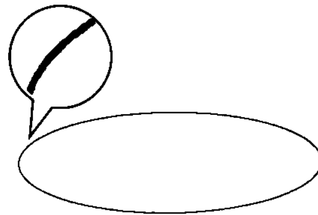
*2 RIT：
600dpi 印刷時に走査線方向を2400dpi、紙送り方向を600dpi の高精度でコントロールすることで、1200dpi 相当の高解像度印刷を実現する EPSON 独自の機能。

● RIT[*2] 機能による高品位な印刷

EPSON独自のRIT（Resolution Improvement Technology）機能により、曲線や小さい文字を印刷する場合でもギザギザの少ない美しい印刷結果が得られます。
RITを有効にしている場合と有効にしていない場合では、印刷結果が下図のように異なります。



解像度はやい , RIT OFF



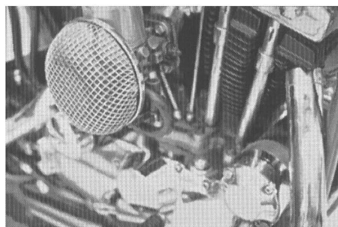
解像度はやい , RIT ON

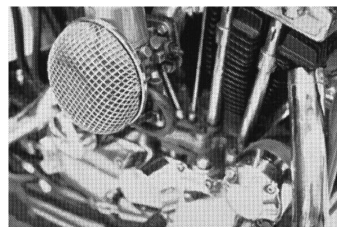
*1 PGI：
階調表現力を3倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷するEPSON独自の機能。

●PGI[*1]機能による階調性豊かな印刷

EPSON独自のPGI（Photo and Graphics Improvement）機能により、写真やグラデーションなど、モノクロの階調が変化する画像データを、より階調性豊かに表現できます。

PGI機能を有効に設定し、解像度を［きれい］（600dpi）に設定することにより、さらに美しい出力結果が得られます。
（印刷データのサイズによってはメモリの増設が必要な場合があります。）


解像度はやい, PGI無効
（ハーフトーン処理を有効）


解像度きれい, PGI有効

●従来のエプソン製ページプリンタの機能を継承

従来のエプソン製モノクロページプリンタがサポートしていた機能を継承しています。

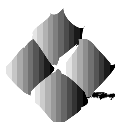
- トナーセーブ機能。
- 国際エネルギースタープログラムに対応した省電力設計。

●各種ユーティリティを添付

コンピュータ上からプリンタの状態を監視できるEPSONプリンタウィンドウ!3、またバーコードの作成が簡単にできるEPSONバーコードフォント（Macintoshを除く）を標準添付しています。

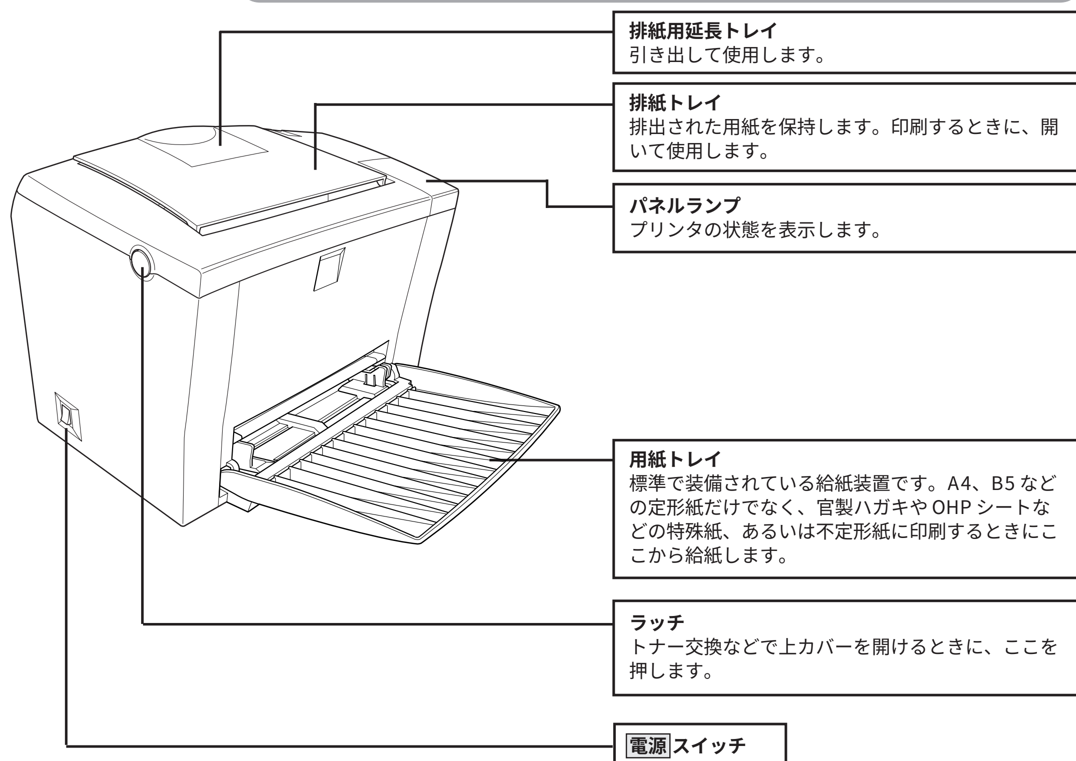
●地球環境に配慮した設計

オゾンの発生が非常に少なく抑えられているため、作業環境を快適に保つことができ、地球環境の保存に貢献します。また、印刷に使用するトナーカートリッジ（ETカートリッジ）と感光体ユニットを分離しているので、最後まで無駄なくお使いいただけます。

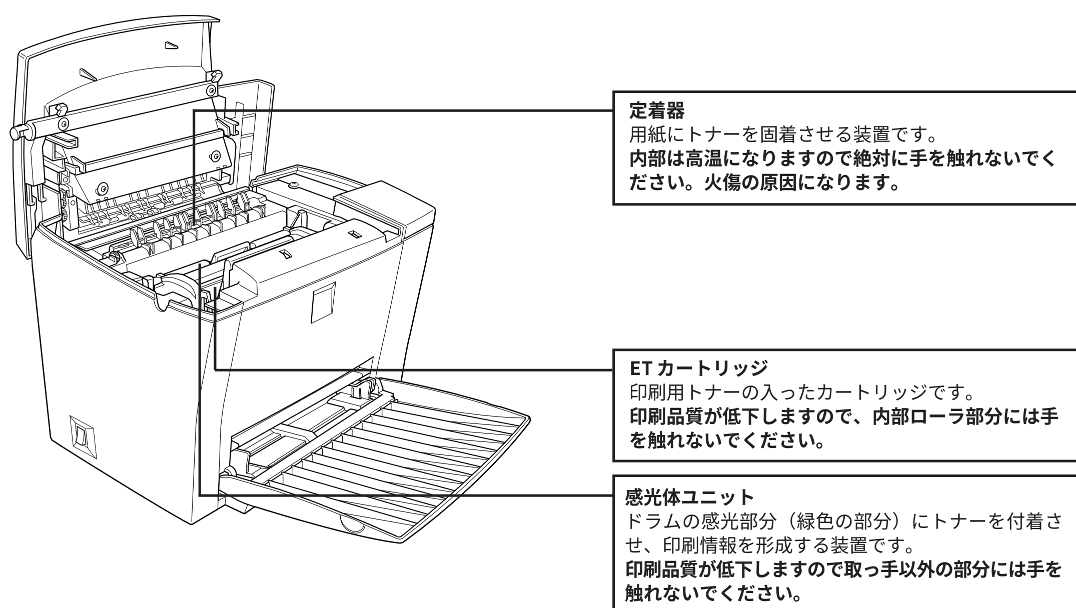


各部の名称と働き

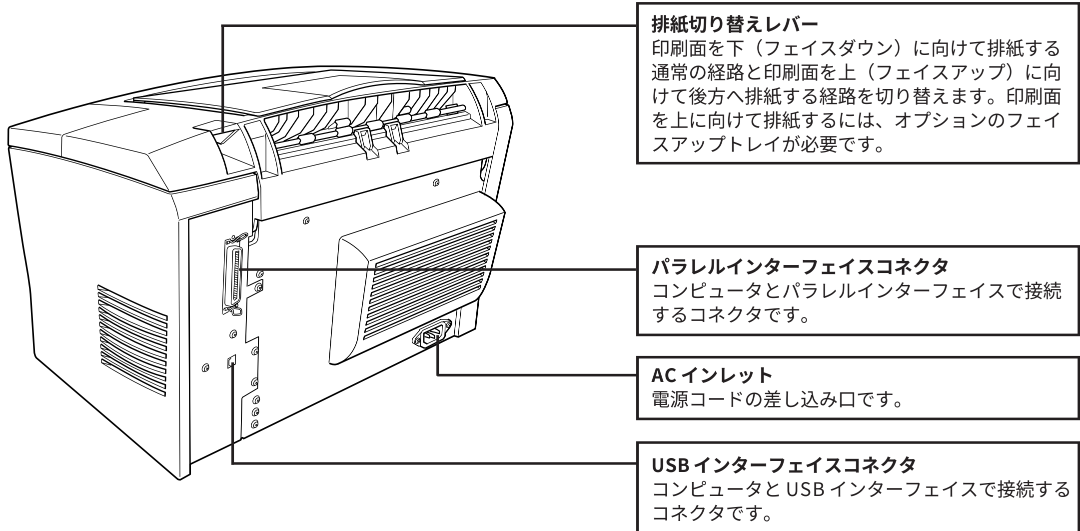
前面



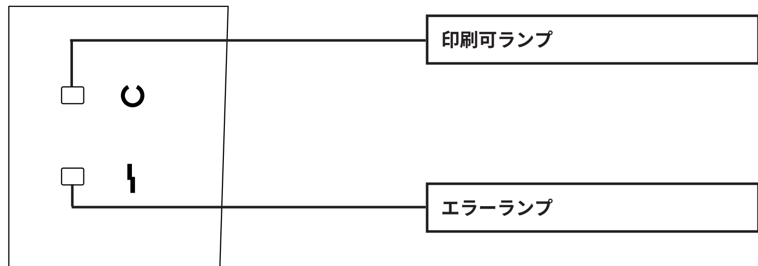
内部



背面



パネルランプ



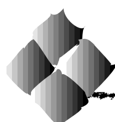
<table>
<tr><th>印刷可ランプ（緑）</th><th>エラーランプ（赤）</th><th>プリンタの状態</th></tr>
<tr><td>消灯</td><td>消灯</td><td>電源オフ</td></tr>
<tr><td>点灯</td><td>消灯</td><td>印刷可能</td></tr>
<tr><td>点滅</td><td>消灯</td><td>ウォームアップまたはデータ受信中</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>点滅</td><td rowspan="2">復帰可能なエラー（用紙なしなど、エラー状態を解除して正常な状態に復帰させることができます。）</td></tr>
<tr><td>点滅</td><td>点灯</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>点灯</td><td rowspan="2">サービスコールエラー（電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。正常な状態に復帰できない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡ください。エプソンの修理窓口についての詳細は「保守サービス」の項を参照してください。）</td></tr>
<tr><td>点滅
（緑と赤が交互に点滅）</td><td>点滅</td></tr>
</table>

第2章

プリンタの準備

LP-900
Setting up your printer

プリンタを使用する前の、準備について説明します。本プリンタと共にオプションを購入されている場合は、本書の第7章または各オプションの取扱説明書を参照して、オプションを取り付けてください。



プリンタの設置

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

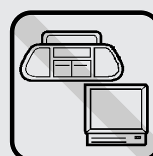
水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10～35°C 15～85%

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所
加湿器に近い場所		



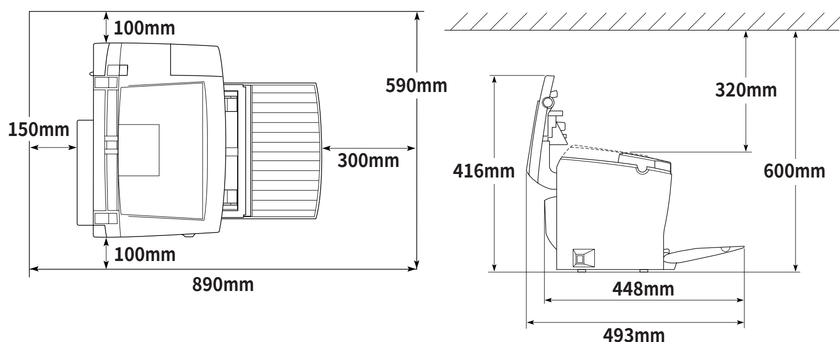
- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。



- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

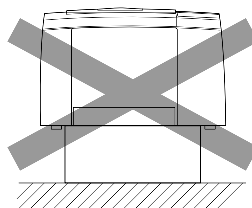
設置スペース

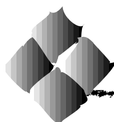
用紙やETカートリッジが交換しやすいよう、下図のスペースを確保してください。



⚠注意

本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。
プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。
必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。



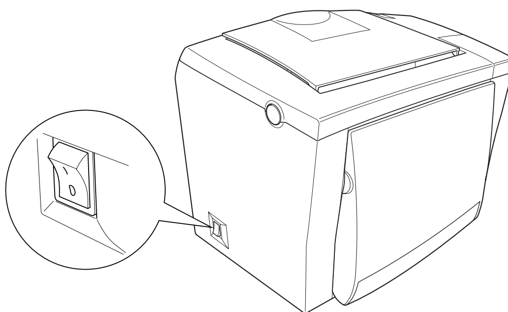


電源コードの接続

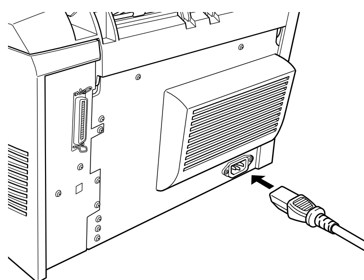
⚠注意

- 本書「安全にお使いいただくために」((1) ページ) を参照の上、正しくお取り扱いください。
- 長期間プリンタを使用しない場合は、コンセントからプラグを抜いておいてください。
- AC100V 以外の電源には、絶対に接続しないでください。
- コンピュータなどの裏側にある補助電源には接続しないでください。必ず壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。

1 電源がオフ(○)であることを確認します。



2 プリンタ背面の AC インレットに電源コードを差し込みます。



3 AC 100Vのコンセントに電源コードのプラグを正しく差し込みます。

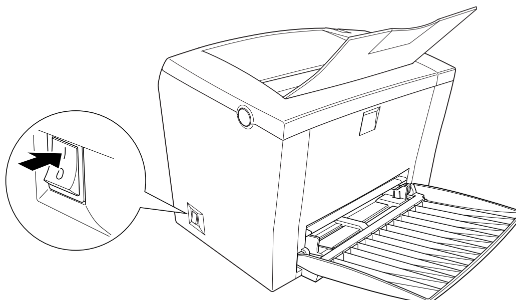


電源のオン/オフ

電源に接続したら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン / オフを行ってください。

電源のオン

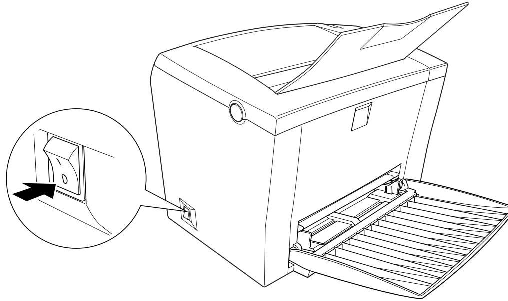
プリンタの左側にある 電源 スイッチのオン(I)側を押します。



電源をオンにすると、プリンタの操作パネル上の印刷可ランプ（パネル上側にある緑のランプ）が点滅してから点灯に変わります。

電源のオフ

電源 スイッチのオフ(○)側を押します。





次の場合は、電源 スイッチをオフにしないでください。
- 操作パネルの印刷可ランプが点滅中
- 印刷中

⚠ 注意

プリンタの電源をオフにした場合、30秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ / オンすると故障の原因となります。



- プリンタが正常に動作するかを確認するために、ステータスシートの印刷をお勧めします。ステータスシートの印刷は、プリンタの現在の状態や設定を用紙に印刷するものです。ステータスシートがきれいに印刷されれば、プリンタの印刷機構は正常に動作しています。
  ☞ Windows 「[環境設定] ダイアログ」69 ページ
  Macintosh「[プリンタセットアップ] ダイアログの設定」32ページ
- ステータスシートの印刷は、電源オンのたびに行う必要はありません。
- ステータスシートがうまく印刷できないときは、以下のページを参照してください。
  ☞「困ったときは」177 ページ



コンピュータとの接続

プリンタとコンピュータを接続するためのケーブル（別売）を用意します。接続ケーブルには種類がありますので、使用するインターフェイスに応じたケーブルを用意してください。

本機はWindows95/98/NT4.0、Macintoshに対応しています。使用可能なシステム条件につきましては、以下のページを参照してください。

☞ Windows　「システム条件の確認」18 ページ
Macintosh 「システム条件の確認」27 ページ

パラレルインターフェイスケーブル

2000 年 2 月現在

メーカー	機種	接続ケーブル
EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N
IBM、富士通、東芝、他各社		
NEC	PC-98NX シリーズ	
	PC9821 シリーズ *	PRCB5N

* 双方向通信機能を搭載した機種のみ。ただし、WindowsNT4.0 ではお使いいただけません。


ポイント

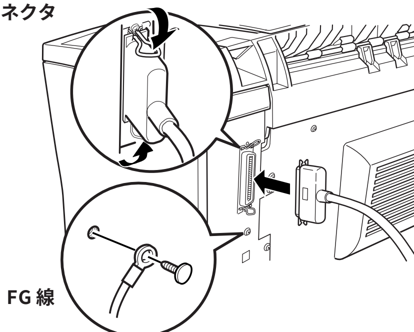
- **双方向通信機能のないNEC PC98およびその互換機とは接続できません。**
- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、LAN-パラレル変換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。**

1 **コンピュータとプリンタの電源がオフになっていることを確認します。**

2 **プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。**

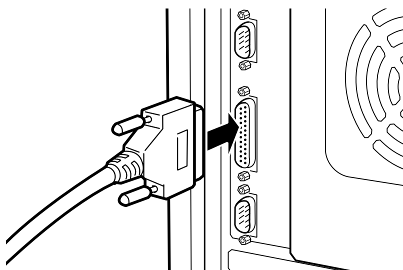
- 上下の固定金具でコネクタを固定します。
- FG線（グランド線）[*1]が付いているときは、FG線取り付けネジで固定します。

*1 FG線（グランド線）：プリンタとコンピュータとの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続する線のこと。



3 **ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータに接続します。**

コンピュータへのケーブルの接続方法については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。



次はソフトウェアのインストールです。以下のページへ進んでください。

☞「プリンタソフトウェアのセットアップ」17 ページ

USBインターフェイスケーブル

USBインターフェイスコネクタ装備のコンピュータと本機を接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください。

●EPSON USB ケーブル（型番：USBCB1）



USB ハブを使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された1段目のUSB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

OSおよびコンピュータの条件

本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

Windows

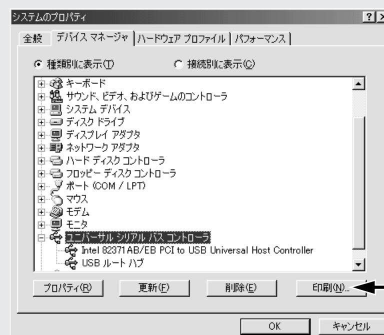
以下の 3 つの条件をすべて満たしている必要があります。

- Windows98 がプレインストールされているコンピュータ
  （購入時、すでに Windows98 がインストールされているコンピュータ）
- USB に対応したコンピュータ
- コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ



- **USB に対応したコンピュータであるか確認するには**
  1. **［マイコンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］を開きます。**
  2. **［デバイスマネージャ］タブをクリックします。**
  3. **［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下に、USBのホストコントローラと［USB ルートハブ］が表示されていることを確認します。**

  表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。



確認

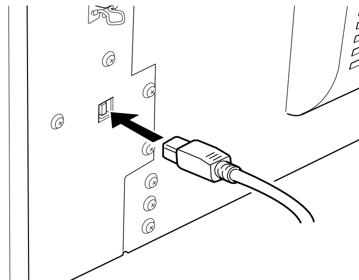
- **Windows95/NT4.0 ではご使用になれません。**
- **コンピュータのUSBポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。**
- **パラレルインターフェイスの機能であるEPSONプリンタポートおよび DMA 転送は、USB ケーブル接続時はご利用いただけません。**

Macintosh

Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。

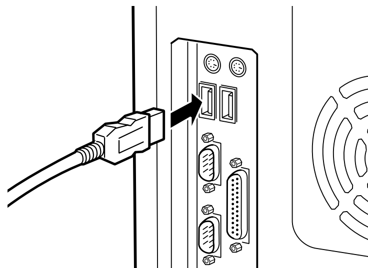
USBケーブルの接続

1 **プリンタに USB ケーブルを接続します。**



2 **ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータのUSBコネクタに差し込みます。**

コンピュータへのケーブルの接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。



次はソフトウェアのインストールです。以下のページへ進んでください。

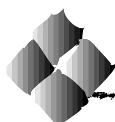
☞「プリンタソフトウェアのセットアップ」17 ページ

第3章

プリンタソフトウェアのセットアップ

LP-900
Printer Software

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法など
コンピュータ上でのセットアップについて説明しています。



Windowsでのセットアップ

Win

ここでは、プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、プリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ!3」、USB 接続時に必要なデバイスドライバ）のインストール手順について説明します。

システム条件の確認

本機は、双方向通信機能をサポートし、Windows95/98/NT4.0 が動作する、DOS/V 仕様機あるいはNEC PC シリーズのコンピュータと接続してお使いください。使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

Windows95/98

オペレーティングシステム	：Windows95/98 日本語版
CPU	：Pentium®（推奨 133MHz 以上）
主記憶メモリ	：推奨 32MB 以上
ディスプレイ	：VGA（640 × 480）以上の解像度

WindowsNT4.0

オペレーティングシステム	：WindowsNT4.0 日本語版
CPU	：Pentium®（推奨 133MHz 以上）
主記憶メモリ	：推奨 32MB 以上
ディスプレイ	：VGA（640 × 480）以上の解像度

USB接続時の条件

本機を USB ケーブルで接続するには、以下の 3 つの条件をすべて満たしている必要があります。

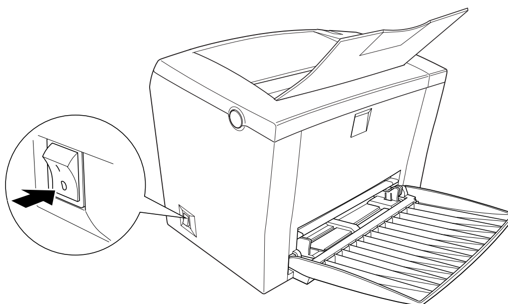
- Windows98 がプレインストールされているコンピュータ
  （購入時、すでに Windows98 がインストールされているコンピュータ）
- USB に対応したコンピュータ
- コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ

プリンタソフトウェアのインストール

本機を使用するために必要なプリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3をインストールします。USB接続をご利用の場合は、USBデバイスドライバもインストールされます。これらのソフトウェアのインストールは必ず本書の手順に従って行ってください。これ以外の方法では正しくインストールできません。

1 プリンタの電源がオフになっていることを確認します。

プリンタの電源は必ずオフにしてください。プリンタの電源は指示があるまでオンにしないでください。



2 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。


ポイント

- **プリンタの電源がオンになっていると、次のような画面が表示されます。このような画面が表示された場合は、キャンセルボタンをクリックして画面を閉じてプリンタの電源をオフにしてください。**



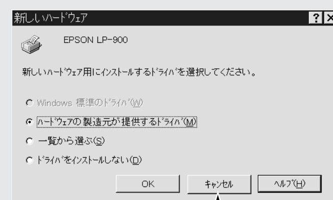
クリックします



クリックします



クリックします



クリックします

- **WindowsNT4.0の場合、ローカルマシンの管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。**

3 **EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**

フロッピーディスクの場合は、「セットアップディスク1」をコンピュータにセットして、Windowsの［マイコンピュータ］をダブルクリックします。3.5インチFDアイコンをダブルクリックしてからインストーラアイコン（setup.exe）をダブルクリックすると **5** の画面が表示されます。

4 **右の画面が表示されたら ドライバ・ユーティリティのインストール を選択して 次へ ボタンをクリックします。**

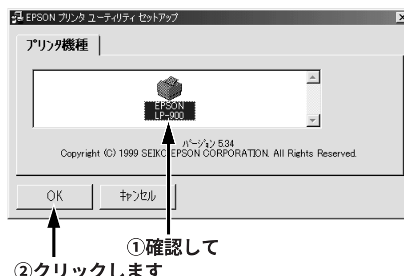




4 **の画面が表示されない場合は、以下の手順で** **5** **に進んでください。**
CD-ROMからインストールする場合：
Windowsの［マイコンピュータ］をダブルクリックしてCD-ROMアイコンをダブルクリックします。

5 **LP-900のアイコンが選択されていることを確認して、OK ボタンをクリックします。**

プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3のインストールが始まります。



Windows95/NT4.0をご利用の場合は **7** へ進んでください。
Windows98をご利用の場合は **6** へ進んでください。

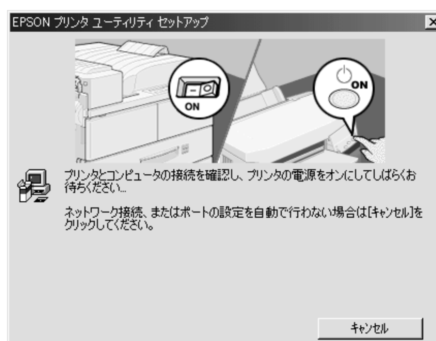


フロッピーディスクの場合は、ディスク交換のメッセージに従ってディスクを交換してください。

6 次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。

プリンタの接続先の設定を行います。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。

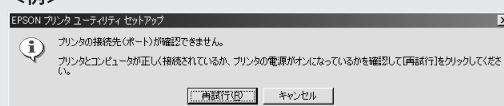
7 の画面が表示されるまでお待ちください。




ポイント

- **6 の画面で、キャンセル ボタンをクリックしてから、プリンタの電源をオンにしても、コンピュータ上にコピーされているプログラムによってドライバのインストールは完了します。ただし、USB 接続をご利用の場合は印刷先のポートを［EPUSB］に変更する必要があります。23 ページの手順で印刷先のポートを［LPT1］から［EPUSB］に変更してください。**
- **6 の画面の表示後、約 1 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポート（EPUSB）が認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。**

＜例＞



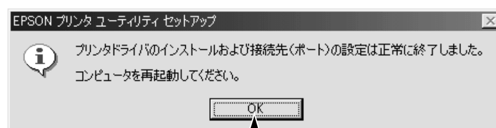
次の点を確認し、再試行 ボタンをクリックしてください。

（1）プリンタの電源がオンになっているか

（2）推奨ケーブルが正しく接続されているか

Win

7 **次のような画面が表示されたら、OK ボタンをクリックします。**
これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。



クリックします

コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されたときは、コンピュータを再起動してください。


ポイント

USBデバイスドライバが正常にインストールされているかは、次ページのチェック1の方法で確認できます。

セットアップ時のトラブル（USB接続時のみ）

USB接続時にプリンタソフトウェアが正常にインストールできなかった場合は、以下のチェック項目を確認してください。

チェック1

本当にインストールできていないのかを確認しましょう。

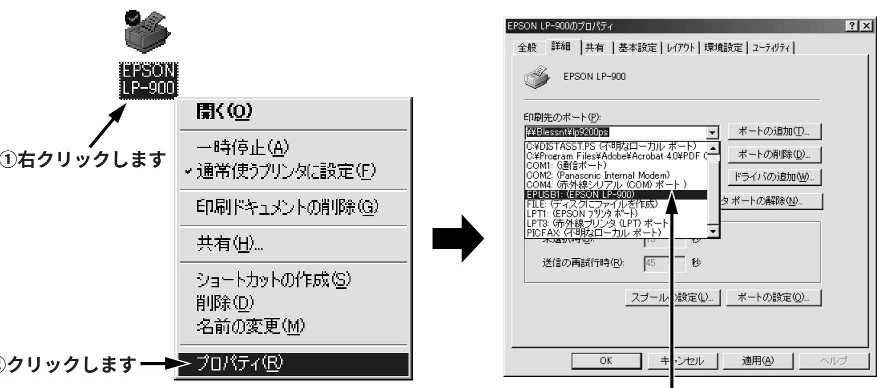
1 ［プリンタ］フォルダを開いて、LP-900のアイコンがあるかを確認します。



LP-900のアイコンがある
プリンタドライバはインストールされています。次に［印刷先のポート］を確認します。

LP-900のアイコンがない
プリンタドライバが正常にインストールされていません。「チェック2」に進みます。

2 印刷先のポートの設定を確認します。



USB接続の場合は［EPUSB1:］を選択します。
パラレル接続の場合は［LPT1:］を選択します。

［EPUSB:］の表示がない
EPSON USBプリンタデバイスドライバが正しくインストールされていません。次の「チェック2」に進みます。

［EPUSB:］の表示がある
ドライバは正常にインストールされています。テスト印刷を実行して、印刷できるか、ご確認ください。

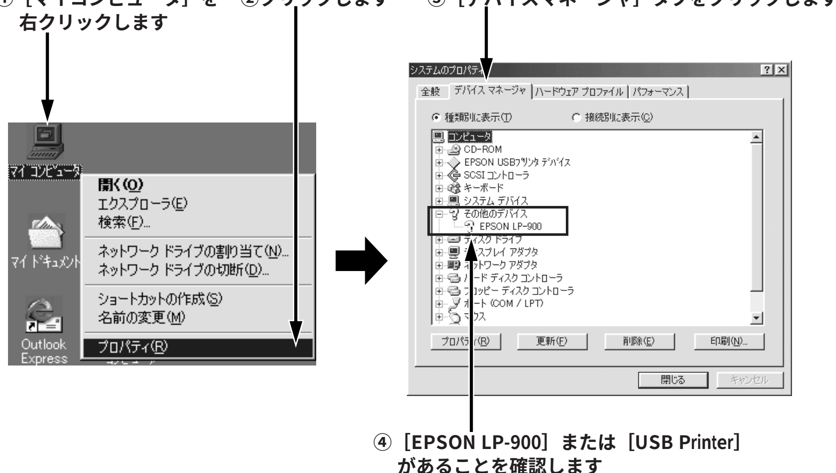
Win

チェック2

[その他のデバイス]として登録されていないか確認しましょう。

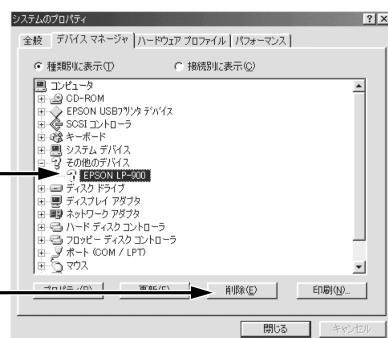
1 プリンタの電源をオンにして、プリンタ、コンピュータそれぞれにUSBケーブルを接続します。

2 マイコンピュータのプロパティを開き、[デバイスマネージャ]の状態を確認します。



④［EPSON LP-900］または［USB Printer］があることを確認します

3 ［その他のデバイス］として登録されたドライバを削除します。



①［EPSON LP-900］または［USBPrinter］をクリックします

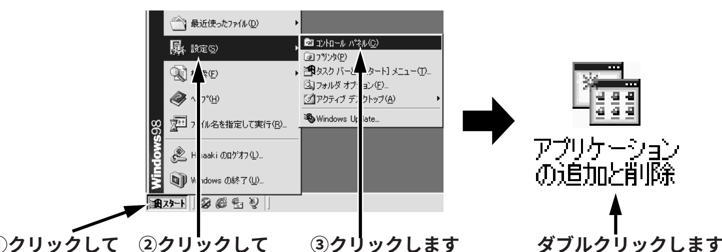
②削除ボタンをクリックします

4 プリンタの電源をオフにしてから、「プリンタソフトウェアのインストール」（19ページ）を参照してインストールを実行してください。

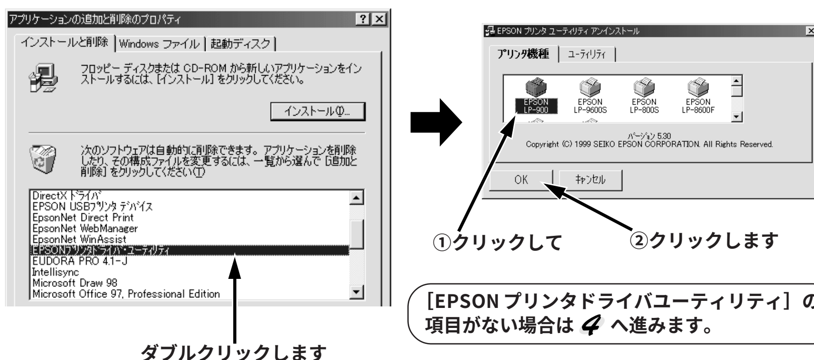
USB接続で正常にインストールされたが印刷できない場合は

インストールが不完全な状態で終了している可能性があります。プリンタドライバとEPSON USBプリンタデバイスドライバを一旦削除してみましょう。

1 **コントロールパネルを開き［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。**

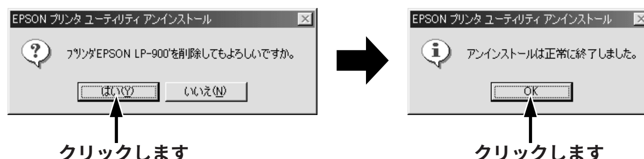


2 **［EPSONプリンタドライバ・ユーティリティ］をダブルクリック、その後［LP-900］をクリックして OK ボタンをクリックします。**



［EPSON プリンタドライバユーティリティ］の項目がない場合は 4 へ進みます。

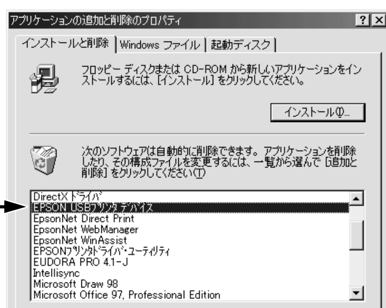
3 **［はい］ボタンをクリックして最後の OK ボタンをクリックします。**



これでプリンタドライバとEPSON プリンタウィンドウ!3が削除されました。

Win

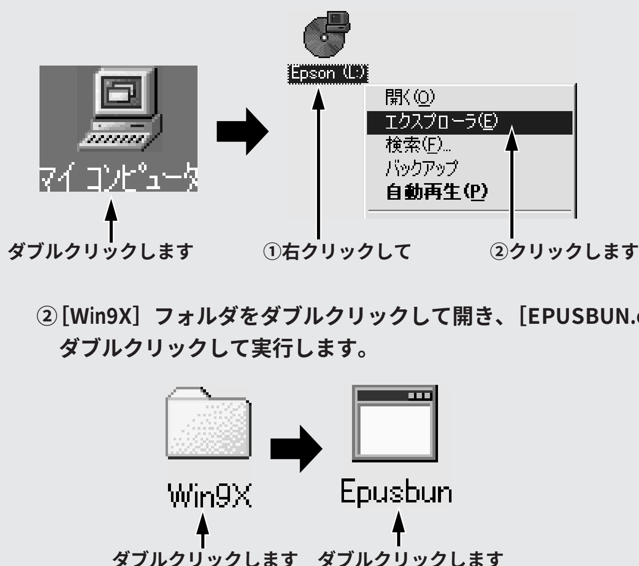
4 **［アプリケーションの追加と削除］の画面に戻り、［EPSON USB プリンタデバイス］をダブルクリックします。**



ダブルクリックします

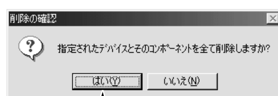

ポイント

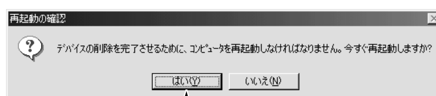
上記の画面が表示されないときは、以下の方法で削除してください。
①プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして、CD-ROM に収録されているファイルを表示させます。



②［Win9X］フォルダをダブルクリックして開き、［EPUSBUN.exe］をダブルクリックして実行します。

5 **はい ボタンをクリックします。**
Windows が再起動します。





クリックします　　クリックします

Windows が再起動したら「プリンタソフトウェアのインストール」（19 ページ）の手順に従ってインストールし直してください。


ポイント

前述の方法でもまだインストールできない場合は、インフォメーションセンターにお問い合わせください。
お問い合わせ先は、裏表紙をご覧ください。



Macintoshでのセットアップ

Mac

システム条件の確認

ご使用の Macintosh のシステムを確認してください。Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータとOSが必要です。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2000年2月現在)。

コンピュータ　　　　　：PowerPC 搭載機種（USB ポート搭載機種）

システム　　　　　　　：Mac OS8.1 以降
（QuickDraw GX には対応していません）＊

メモリ容量　　　　　　：8MB 以上（32MB 以上を推奨）

ハードディスク空き容量：6MB 以上


ポイント

＊ QuickDrawGX で本製品を使用することはできません。以下の手順で Quick DrawGX を使用停止にしてください。
①caps lock キーを解除しておきます。
②スペースバーを押したまま Macintosh を起動します。
（機能拡張マネージャが開きます。）
③QuickDrawGX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします。
（チェック印のない状態になります。）
④機能拡張マネージャを閉じます。

プリンタドライバのインストール

1 **Macintosh を起動した後、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をセットします。**

フロッピーディスクをお使いの方は、Macintosh用ディスク1をセットして 4 へ進みます。

2 **［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。**



ダブルクリックします

3 **LP-900 のインストーラアイコンをダブルクリックします。**



LP-900インストーラ

ダブルクリックします



ポイント

フォルダ内の［はじめにお読みください］アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

4 **続行 ボタンをクリックします。**



クリックします

Mac

5 **インストール** ボタンをクリックします。

USBデバイスドライバやプリンタドライバなど必要なファイルをインストールします。



クリックします



ポイント

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して 続行 ボタンをクリックします。
アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、キャンセル ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。



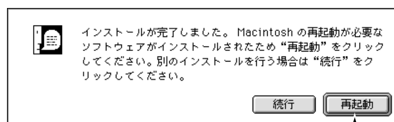
インストレーション終了後 Macintosh を再起動する必要があります。"続行" をクリックすると自動的にすべての起動中のアプリケーションを閉じます。"キャンセル" をクリックすればディスクに変更を加えることなく終了することができます。

キャンセル　続行

クリックします

6 **再起動** ボタンをクリックします。

Macintoshが再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。



クリックします



ポイント

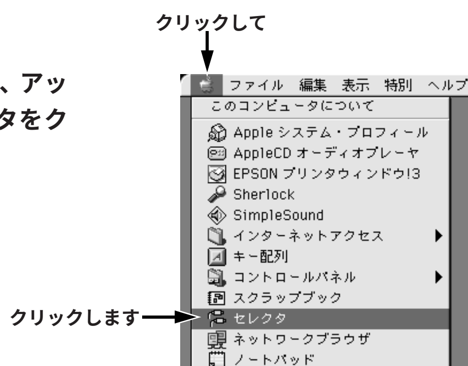
アップルメニューに [EPSONプリンタウィンドウ!3] のエイリアスが作成されます。
「EPSON プリンタウィンドウ!3」146 ページ

プリンタドライバの選択

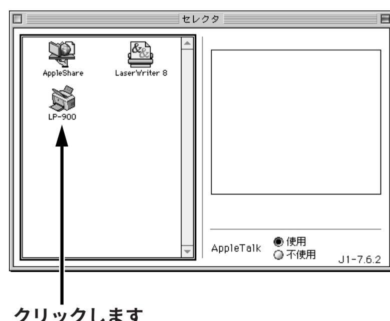
プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

1 **プリンタの電源をオンにします。**

2 **Macintoshを起動した後、アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。**



3 **プリンタドライバのアイコンをクリックします。**





QuickDraw GXは使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GXを使用停止にしてください。
☞「システム条件の確認」27ページ

4 **ポートを選択します。**

［USB ポート］をクリックします。同機種のプリンタが複数接続されている場合は、［USBポート（1）］、［USB ポート（2）］などと表示します。使用するポート番号を選択します。





ポイント

［ポートの選択］に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源スイッチがオンになっているかを確認してください。

5 **バックグラウンドプリントを設定します。**





ポイント

バックグラウンドプリントを［入］にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。

6 **必要に応じ、セットアップボタンをクリックして、［プリンタセットアップ］ダイアログを開き、機能を設定します。**

詳しくは以下のページを参照してください。

☞「［プリンタセットアップ］ダイアログの設定」32ページ



7 **ダイアログ左上のクローズボックスをクリックして設定を終了します。**

[プリンタセットアップ]ダイアログの設定

アップルメニューのセレクタからプリンタドライバを選択する際、[プリンタセットアップ]ダイアログを開いて、プリンタの各種機能を設定・実行することができます。ダイアログの開き方については、以下のページを参照してください。

☞「プリンタドライバの選択」30 ページ

[プリンタセットアップ]ダイアログでは以下の項目を設定できます。



①最大解像度

プリンタが対応している解像度をアプリケーションソフト側に伝えます。使用しているアプリケーションソフトが対応している解像度に合わせて設定してください。印刷時の解像度とは異なります。

標準　　：本機の解像度を 300dpi としてアプリケーションソフト側に伝えます。

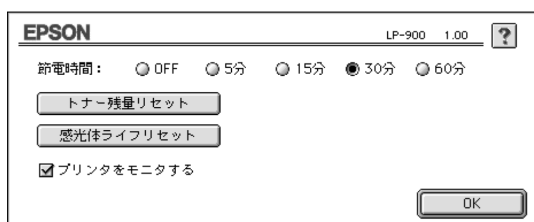
高解像度　　：本機の解像度を 600dpi としてアプリケーションソフト側に伝えます。



- **本項目は、印刷時の解像度を設定するものではありません。印刷解像度は[プリント]ダイアログの[モード設定]または[詳細設定]ダイアログの[印刷品質]で設定します。**
  **☞「[プリント]ダイアログ」130 ページ
  「[詳細設定]ダイアログ」136 ページ**
- **[プリント]ダイアログで[モード設定]を[きれい](600dpi)に設定して印刷すると、エラーが発生することがあります。この場合、本項目を[標準]に設定すると印刷できるようになることがあります。**

② プリンタ設定 ボタン

クリックすると、さらにダイアログが表示されます。設定を変更したら、OK ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。



節電時間　：節電状態に入るまでの待機時間を設定します。初期設定は［30分］です。節電機能を使用しない場合は、［OFF］を選択します。

トナー残量リセットボタン　：新しいETカートリッジを取り付けた場合に、クリックします。トナー残量を示すカウンタがリセットされます。

感光体ライフリセットボタン　：新しい感光体ユニットを取り付けた場合に、クリックします。感光体ユニットの寿命（ライフ）を示すカウンタがリセットされます。



購入時に取り付けられているETカートリッジと感光体ユニットについては、リセットする必要はありません。次回交換時にリセットしてください。

プリンタをモニタする　：スプール終了時にEPSONプリンタウィンドウ!3を起動するかどうかを選択します。起動する場合は、クリックしてチェックマークを付けます。（バックグラウンド印刷時のみ有効）

③ ステータスシート ボタン

クリックすると、さらにダイアログが表示されてプリンタの状態を表示します。ステータスシート印刷 ボタンをクリックすると、プリンタの状態を記載したステータスシートを印刷します。

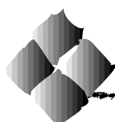
第4章

使用可能な用紙と給紙/排紙方法

LP-900

Paper Handling

ここでは、印刷できる用紙、用紙のセット方法、印刷する際の諸注意などについて説明しています。



用紙について

印刷できる用紙の種類

本プリンタは、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。

普通紙	普通紙	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙*1です。紙厚は60～90g/m² の範囲内のものをお使いください。
	プレプリント紙*2	レターヘッドなど、罫線や会社のロゴなどがあらかじめ印刷された紙です。**レーザープリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。**
	ボンド紙	印刷適性、耐久性に優れた、かたく締った厚目の用紙です。紙厚が90～163g/m² *3のものを使用する場合は、印刷時に紙種を［厚紙（大）］に設定してください。
	色付き*2	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。**カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。**
特殊紙*4	官製ハガキ*5	通常の官製ハガキ（190g/m²）が使用可能です。 往復ハガキの場合は、中央に折り目のないものをお使いください。
	封筒*6	使用できる定形サイズの封筒はMonarch、Commercial-10、DL、C5です。これ以外のサイズの洋形封筒に印刷するときは、ユーザー定義サイズを設定してください。紙厚が60～105g/m² のものをご使用ください。**（和封筒はご使用いただけません）**
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	OHPシート	モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のOHPシートをお使いください。
	不定形紙	用紙幅が90～216mm、用紙長が148～356mm、 紙厚が60～163g/m² の範囲内のものをお使いください。
	厚紙	紙厚が90～163g/m² *3の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。

*1 ：再生紙は、一般の室温環境下以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 ：定着器の温度（約190°C）によってインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。

*3 ：厚紙の用紙厚は90g/m² を超えて163g/m² 以下のものを指しますが、本書では「90～163g/m²」という記載をしています。

*4 ：特殊紙は用紙トレイから給紙してください。オプションのロアーカセットユニットからは給紙できません。

*5 ：絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。
「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」172ページ

*6 ：封にのりの付いた封筒は使用しないでください。

ポイント

- **紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。**
  用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- **特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。**
  「特殊紙への印刷」43ページ
- **用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。**

印刷できない用紙

プリンタの故障(給紙ローラ、感光体、定着器)の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊用紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルムなど）
- アイロンプリント用紙
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後の用紙
- モノクロレーザープリンタやカラーレーザープリンタ、カラー複写機で印刷した後の用紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- 一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

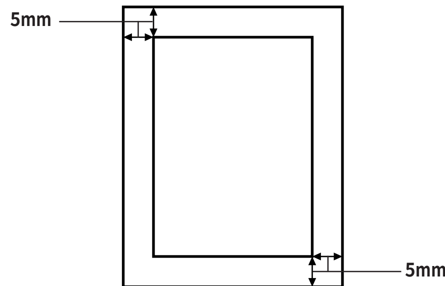
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り目、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

定着器の熱(約190°C)によって変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙
- アイロンプリント用紙

印刷できる領域

用紙の各端面から 5mm を除く領域に印刷できます。





アプリケーションソフトによっては、印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙と給紙/排紙装置の関係

給紙装置	給紙できる用紙種類	容量	用紙サイズ （）内は、操作パネルの液晶表示上での表記です。
標準用紙トレイ*1	普通紙	150 枚*2	A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Legal（LGL）、GovernmentLegal（GLG）、GovernmentLetter（GLT）、F4、不定形紙
	厚紙 /ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ	10 枚*3	
	ラベル紙		
	OHP シート		
	封筒*4	10 枚	Monarch（MON）、Commercial-10（C10）、DL、C5
	官製ハガキ*5	50 枚	100mm×148mm（往復はがき200mm×148mm）
オプションロアーカセットユニット（LPA4LC4）	普通紙	500 枚*2	A4

排紙装置	排紙できる用紙種類	容量	用紙サイズ
標準排紙トレイ	すべての用紙種類	100 枚*6	すべての用紙サイズ
オプションフェイスアップトレイ（LPA4FUT2）	すべての用紙種類	20 枚*6	すべての用紙サイズ

*1 ：用紙トレイにセットできる用紙の高さは 16mm 以下です。

*2 ：64g/m² の場合

*3 ：90 ～ 163g/m² の場合

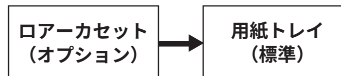
*4 ：定形サイズ以外の洋形封筒を使用する場合はユーザー定義サイズで使用する封筒のサイズを設定して使用してください。なお、和封筒は使用できません。

*5 ：190g/m²

*6 ：普通紙 64g/m² の場合。普通紙以外の場合は、給紙できる最大容量となります。

給紙装置の優先順位

給紙装置の優先順位は次の通りです。印刷データの用紙サイズが A4 の場合、すべての給紙装置に用紙をセットすると、最大で 650 枚の連続給紙が可能です。



用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリが付かないよう、包装紙などに包んで保管してください。

用紙サイズのチェックについて

用紙トレイとオプションのロアーカセットにセットされた用紙サイズのチェックを、印刷前と印刷後に行い、用紙サイズが一致していない場合にはエラー表示をします。エラーが表示された場合は、設定または用紙をチェックし、まちがいがないことを確認してから印刷を実行してください。

ただし、本機の特性により、用紙トレイから給紙をする場合は以下の点を理解していただいて、本機をお使いいただきますようお願いいたします。

- 本機では、用紙トレイに用紙がセットされていない状態では用紙のサイズを「不明」と認識し、1枚目を通紙することによってセットされている用紙サイズを認識します。そのため、アプリケーションソフトやプリンタドライバの設定と用紙トレイにセットした用紙サイズが一致している場合は問題なく印刷が行われますが、不一致の場合は1枚目通紙後にエラーとなります（印刷前チェックがされない）。

- 本機では、用紙トレイの用紙サイズを「不明」と認識するタイミングがあります。このタイミングは、オプションのロアーカセットの装着の有無によって異なります。
  ロアーカセット未装着時：用紙トレイの用紙がなくなったとき
  電源オン時
  印刷後用紙サイズエラー発生時
  ロアーカセット装着時　：用紙トレイの用紙がなくなったとき
  印刷後用紙サイズエラー発生時

  ただし、印刷の途中で「用紙なし」となった場合は用紙サイズを「不明」とせず、印刷していた用紙サイズのままとなります。

- ロアーカセット装着時にプリンタの電源オフの状態で、電源オフにする前に使用していた用紙サイズと異なるサイズの用紙を用紙トレイにセットした場合、次回電源オンにしたときにプリンタ側で認識している用紙サイズは電源オフにする前に使用していた用紙サイズとなります。そのため、用紙トレイにセットした用紙サイズとアプリケーションソフトやプリンタドライバの設定が一致していても印刷前チェックでエラーとなります。この場合、続行 ボタンをクリックして印刷を続行してください。1枚目通紙後にセットされている用紙サイズが正しく認識され、以降は正常に印刷を行います。



用紙トレイへの用紙のセット

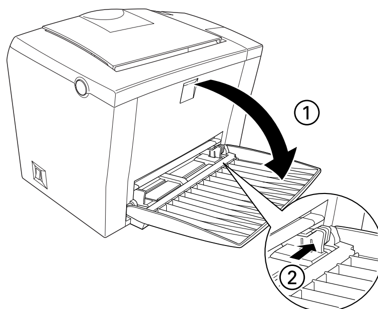
ここでは、標準装備の用紙トレイへの用紙のセット方法を説明します。オプションのロアーカセットユニットへの用紙のセット方法は、オプションの取扱説明書を参照してください。


ポイント

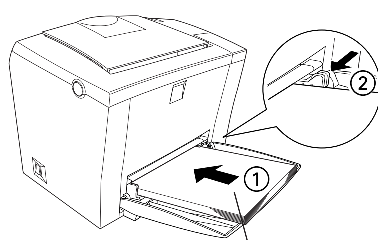
印刷できる用紙についての詳細は、以下のページを参照してください。
☞「用紙について」36 ページ

1 **用紙トレイを開き、右側の用紙ガイドをつまんで（ロック解除して）外側へずらします。**

用紙トレイは、トレイ左右にあるくぼみに指をかけて開けてください。



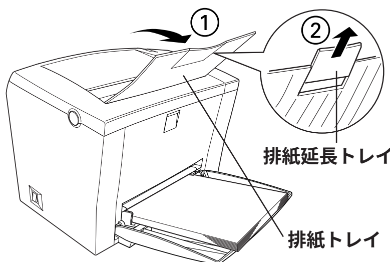
2 **用紙を縦方向にセットして、用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。**

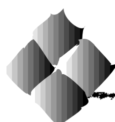



ポイント

用紙ガイドには、用紙の枚数の目安となる刻印があります。目盛りの上限を超えないように用紙をセットしてください。最大 150 枚（普通紙 64g/m²）セットできます。

3 **排紙トレイを開けて、排紙延長トレイを引き出します。**

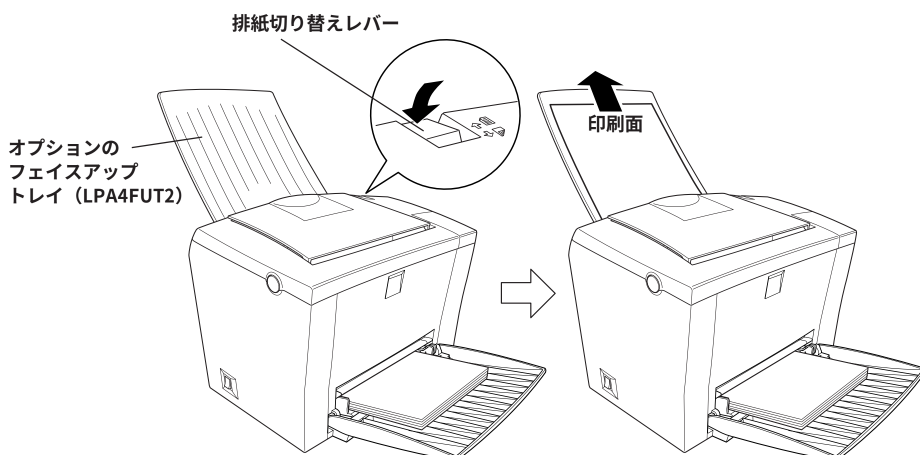




排紙経路の切り替え

本機は、通常ご使用いただくプリンタ上面の排紙経路の他に、用紙のカールを防ぐための排紙経路がプリンタ上面後方に設けられています。後部排紙経路をご使用いただくには、オプションのフェイスアップトレイ（LPA4FUT2）が必要です。後部排紙経路からの用紙を 20 枚（普通紙 64g/m²）まで保持することができます。ハガキや封筒など厚手の紙に印刷する場合にご使用ください。

プリンタ側面の排紙切り替えレバーを押し下げます。印刷を実行すると印刷面を上に向けて装着したオプションのフェイスアップトレイへ排紙します。





特殊紙への印刷

ここでは、ハガキや封筒など特殊紙への印刷方法について説明します。

ハガキへの印刷

ハガキに印刷する前に、同じサイズの用紙で試し印刷をして印刷位置や印刷方向などの確認をしてください。

給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／ 50 枚	
プリンタドライバの設定（官製ハガキ）	Windows	
	［基本設定］	［用紙サイズ］→［ハガキ 100 × 148mm］ ［給紙装置］→［用紙トレイ］
	Macintosh	
	［用紙設定］	［用紙サイズ］→［ハガキ 100 × 148mm］
	［プリント］	［給紙装置］→［用紙トレイ］
プリンタドライバの設定（往復ハガキ）	Windows	
	［基本設定］	［用紙サイズ］→［ユーザー定義サイズ］
	［環境設定］	［拡張設定］－［紙種］→［厚紙（小）］
	Macintosh	
	［用紙設定］	［用紙サイズ］→［ユーザー定義サイズ］
	［プリント］	［拡張設定］－［紙種］→［厚紙（小）］



以下のハガキは使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。

- **私製ハガキ**
- **箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ**
- **絵ハガキなどの厚い（163g/m² を超える）ハガキ**
- **熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで一度印刷したハガキ**
- **大きく反っているハガキ（反りを修正してご使用ください）**

絵入りハガキを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し、給紙できなくなる場合があります。

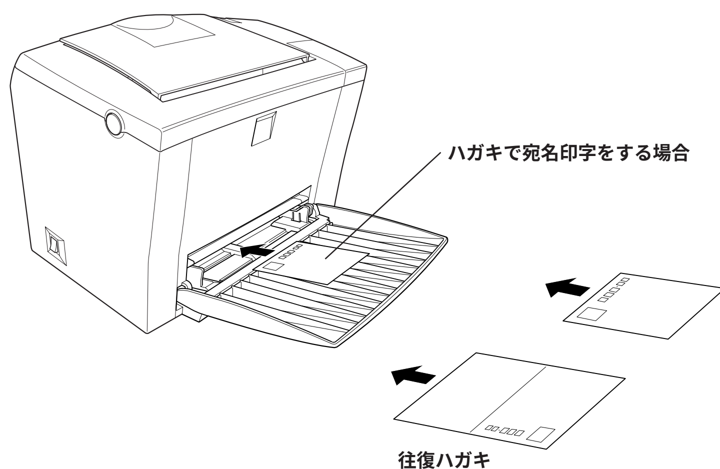
☞「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」172 ページ



- **奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数 mm 上に反らせてセットしてください。**
- **往復ハガキは折り目がないものを使用してください。**
- **往復ハガキへ印刷する場合は、アプリケーションソフトで用紙サイズを、148mm × 200mm に設定してください。アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを設定できない場合は、往復ハガキへの印刷はできません。**
- **ハガキ印刷は、ハガキのカール防止のためフェイスアップでの排紙をお勧めします。この場合、オプションのフェイスアップトレイ（LPA4FUT2）が必要となります。**

給紙の仕方

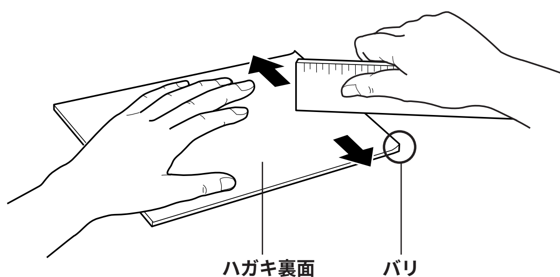
印刷面を上にしてセットしてください。



ハガキの「バリ」除去について

ハガキによっては、裏面に「バリ」(裁断時のかえり)が大きいために、給紙できない場合があります。印刷する前にハガキ裏面を確認し「バリ」がある場合には以下の方法に従って除去してください。

ハガキを水平な所に置いて、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に１～２回こすり、「バリ」を除去します。



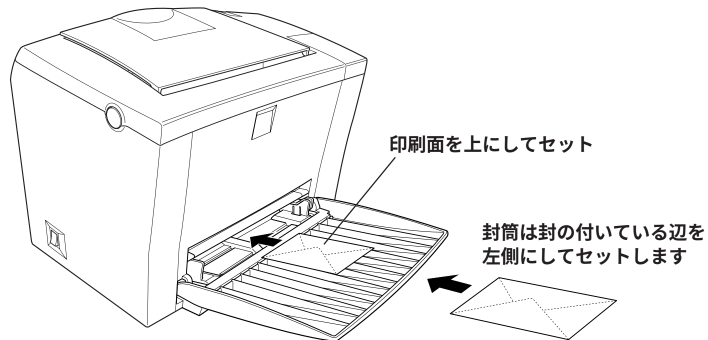


「バリ」除去の際に発生した紙粉をよく払ってから給紙してください。ハガキに紙粉が付着したまま給紙すると、用紙が給紙できなくなる おそれがあります。万一、用紙を給紙しなくなった場合は、給紙ローラをクリーニングしてください。

「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」172 ページ

封筒への印刷

封筒の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の封筒を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。



給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／ 10 枚	
プリンタドライバの設定	Windows	
	[基本設定]	[用紙サイズ]→[MON] [C10] [DL] [C5]
	[環境設定]	[拡張設定] ─ [紙種] → [厚紙（小）]
	Macintosh	
	[用紙設定]	[用紙サイズ] → [Monarch] [Commercial 10] [DL] [C5]
	[プリント]	[拡張設定] ─ [紙種] → [厚紙（小）]


注 意

以下の封筒は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
- **封の部分に糊付け加工が施されている封筒**
- **箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒**
- **リボン、フックなどが付いている封筒**
- **熱転写およびインクジェットプリンタで一度印刷した封筒**
- **宛名用窓付きの封筒**


ポイント

- **封筒の定型サイズは、Monarch（MON）,Commercial 10（C10）, DL, C5の4つ（洋形封筒のみ）です。定形サイズ以外の封筒を使用する場合は、ユーザー定義サイズで、使用する封筒のサイズを設定してお使いください。**
- **和封筒はご使用になれません。**
- **印刷結果が思う向きにならない場合は、[逆方向から印刷]（Windowsプリンタドライバの［レイアウト］ダイアログ）/［180 度回転印刷］（Macintoshプリンタドライバの［用紙設定］ダイアログ）をご利用ください。**
- **奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数 mm 上に反らせてセットしてください。**

ラベル紙への印刷

ラベル紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量のラベル紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／ 10 枚
プリンタドライバの設定	Windows ［基本設定］　［用紙サイズ］→任意のサイズを設定 ［給紙装置］→［用紙トレイ］
	Macintosh ［用紙設定］　［用紙サイズ］→任意のサイズを設定 ［プリント］　［給紙装置］→［用紙トレイ］



以下のラベル紙は使用しないでください。故障の原因になります。
- **簡単にはがれてしまうラベル紙**
- **一部がはがれているラベル紙**
- **糊がはみ出しているラベル紙**
- **レーザープリンタ用またはコピー機用以外のラベル紙**
- **台紙全体がラベルで覆われていないラベル紙**



- **ラベルが貼ってある面を上に向けてセットしてください。**
- **レーザープリンタ用またはコピー機用のものを使用してください。**

OHPシートへの印刷

給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／10 枚
プリンタドライバの設定	Windows ［基本設定］　［用紙サイズ］→任意のサイズを設定 　　　　　　［給紙装置］→［用紙トレイ］ ［環境設定］　［拡張設定］－［紙種］→［OHP シート］
	Macintosh ［用紙設定］　［用紙サイズ］→任意のサイズを設定 ［プリント］　［給紙装置］→［用紙トレイ］ 　　　　　　［拡張設定］－［紙種］→［OHP シート］



- **OHPシートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。OHPシートに手の脂が付着すると、印刷不良の原因になることがあります。**
- **印刷直後の OHP シートは熱くなりますのでご注意ください。**
- **モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外の OHP シートは使用しないでください。**



- **モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のものを使用してください。**
- **OHPシートに付属している説明書などで裏表を確認してください。裏表がある場合は、表面を上に向けてセットしてください。**
- **OHPシートは、種類によって用紙厚が異なります。給紙が正常に行われない場合や、エラーが発生する場合は、セットする枚数を減らしてください。**

厚紙への印刷

給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／ 10 枚
プリンタドライバの設定	Windows ［基本設定］　［用紙サイズ］→任意のサイズを設定 　［給紙装置］→［用紙トレイ］ ［環境設定］　［拡張設定］－［紙種］→［厚紙（小）］ 　［厚紙（大）］*
	Macintosh ［用紙設定］　［用紙サイズ］→任意のサイズを設定 ［プリント］　［給紙装置］→［用紙トレイ］ 　［拡張設定］－［紙種］→［厚紙（小）］ 　［厚紙（大）］*

*　用紙の横幅が 188mm（A4、レター）以上の場合は、［厚紙（大）］を選択します。

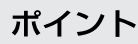

ポイント

- **163g/m² 以下のものを使用してください。**
- **印刷面を上に向けてセットしてください。**

不定形紙への印刷

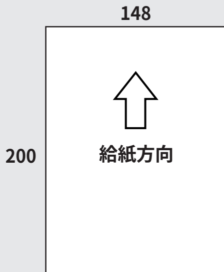
給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／ 150 枚
プリンタドライバの設定	Windows ［基本設定］　［用紙サイズ］→［ユーザー定義サイズ］ ［環境設定］　［拡張設定］－［紙種］* →プリンタにセットした紙種を設定
	Macintosh ［用紙設定］　［用紙サイズ］→［ユーザー定義サイズ］ ［プリント］　［拡張設定］－［紙種］* →プリンタにセットした紙種を設定

* 用紙の横幅が 188mm 以上の厚紙（A4、レター）の場合は［厚紙（大）］、用紙の横幅が 188mm 未満の厚紙（A5、B5、HLT、EXE、封筒、往復ハガキなど）の場合は［厚紙（小）］を選択してください。

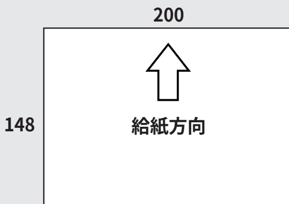


ポイント

- **紙が厚い（90 ～ 163g/m²）場合は、紙種を［厚紙（大）］または［厚紙（小）］に設定してください。**
- **アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを設定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。**
- **用紙のセット方向は、プリンタドライバのユーザー定義サイズで設定した通りにプリンタにセットしてください。**
  <例>ユーザー定義サイズを「148 × 200mm」に設定した場合



<例>ユーザー定義サイズを「200 × 148mm」に設定した場合

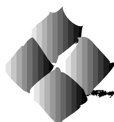


第5章

Windowsからの印刷

LP-900
Printing on Windows

ここでは、Windowsからの印刷方法について説明します。



印刷までの流れ

Win

1 印刷データを作成します

アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

2 プリンタの電源をオンにして用紙をセットします

☞「電源のオン」11 ページ
「用紙について」36 ページ

3 プリンタドライバで印刷条件を設定します

☞「プリンタドライバの設定」55 ページ
「印刷の基本設定」57 ページ
「レイアウトの設定」62 ページ
「プリンタの環境設定」69 ページ
「ユーティリティの起動」76 ページ

4 印刷を実行します

☞「印刷の手順」53 ページ
「印刷の中止方法」83 ページ



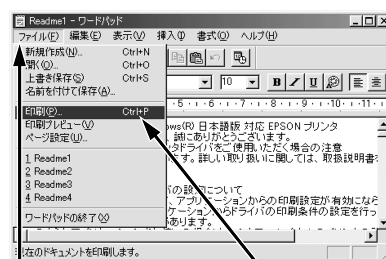
印刷の手順

ここでは、Windows アプリケーションソフトでの印刷の設定方法と実行の手順について説明します。印刷の手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、Windows95/98/NT4.0 に添付の「ワードパッド」を例に説明します。

<Windows95/98/NT4.0　「ワードパッド」の起動方法＞
Windowsの スタート ボタンをクリックし、［プログラム］にカーソルを合わせ、さらに［アクセサリ］にカーソルを合わせ、［ワードパッド］をクリックします。

1 **［ワードパッド］を起動し、印刷データを作成します。**

2 **［ファイル］メニューをクリックし、［印刷］をクリックします。**



①クリックしてから　②クリックします

3 **LP-900 が選択されていることを確認し、プロパティ ボタンをクリックします。**
プリンタドライバを設定する必要がなければOKボタンをクリックして印刷を実行します。



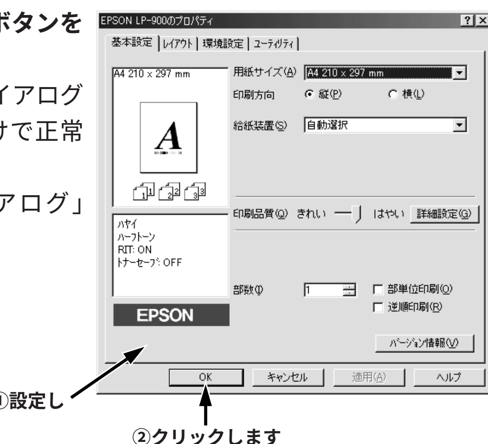
①確認して　②クリックします

設定の必要がなければ
クリックしてください

4 **各項目を設定して OK ボタンをクリックします。**

通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

☞「［基本設定］ダイアログ」57 ページ

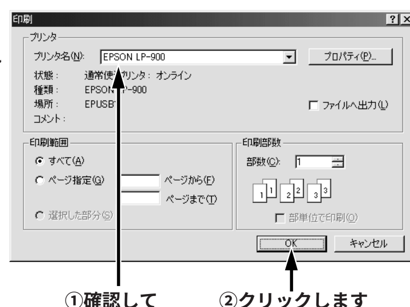




［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

5 **OK ボタンをクリックします。**

印刷データがプリンタに送られ印刷が始まります。





プリンタドライバの設定

印刷に関する各種の設定は、プリンタドライバのプロパティを開いて変更します。設定ダイアログの開き方は、大きく分けて2通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。異なる点については、各設定項目の説明を参照してください。

アプリケーションソフトからの開き方

アプリケーションソフトからプリンタドライバを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。標準的な方法は、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示させ、プロパティボタンをクリックします。以下のページの手順を参考にしてください。

☞「印刷の手順」53 ページ

［プリンタ］フォルダからの開き方

［プリンタ］フォルダでは、コンピュータにインストールされているプリンタの設定および管理と新しいプリンタの追加が実行できます。［プリンタ］フォルダでのプリンタドライバの設定値は、アプリケーションソフトからプリンタドライバを開いた際の初期値になります。

Windows の［プリンタ］フォルダからプリンタドライバの設定ダイアログを開く方法は何通りかあります。ここでは、Windows の［スタート］メニューから開く代表的な方法を説明します。

① Windows の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせてから、［プリンタ］をクリックします。

② ［プリンタ］フォルダ内の［EPSON LP-900］アイコンを右クリックしてから、Windows95/98 の場合は［プロパティ］を、WindowsNT4.0 の場合は［ドキュメントの既定値］をクリックします。


ポイント

WindowsNT4.0 の場合、［プロパティ］と［ドキュメントの既定値］のどちらをクリックするかによって、開くダイアログと設定できる項目が異なります。通常の印刷設定を行う場合は、［ドキュメントの既定値］で開いてください。

プリンタドライバで設定できる項目

本機のプリンタドライバで設定できる項目に関して以下のように分けて説明します。

印刷の基本設定 ☞ 57ページ

用紙サイズ、給紙方法、印刷方法など、印刷に関わる基本的な設定ができます。

レイアウトの設定 ☞ 62ページ

拡大 / 縮小印刷、割り付け印刷、スタンプマークなど、レイアウトに関する設定ができます。

プリンタの環境設定 ☞ 69ページ

プリンタに装着したオプションを認識させたり、ステータスシートを印刷したり、またトナーや感光体を交換した際のリセット含むプリンタの動作環境の設定ができます。

ユーティリティの起動 ☞ 76ページ

プリンタの状態をモニタするEPSON プリンタウィンドウ!3 を起動します。



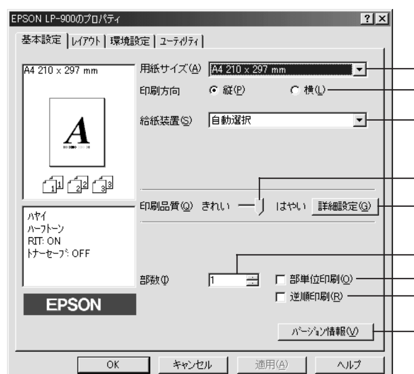
印刷の基本設定

Win

[基本設定]ダイアログ

プリンタドライバの［基本設定］ダイアログでは、印刷に関する基本的な設定を行います。

＜例＞ Windows98 でアプリケーションソフトから開いた場合



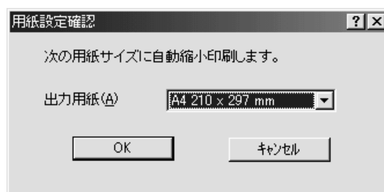

ポイント

WindowsNT4.0 で［基本設定］ダイアログを開くには、［プリンタ］フォルダの［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］を選択するか、アプリケーションソフトからプリンタプロパティを開く必要があります。

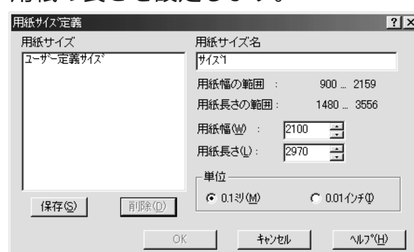
①用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。目的の用紙サイズが表示されていない場合は、スクロールバーの矢印▲▼をクリックして表示させてください。

自動縮小印刷　：プリンタがサポートするサイズより大きい用紙サイズ（B4 など）を選択した場合に、［用紙設定確認］ダイアログが表示され、［出力用紙］のリストボックスで選択した用紙サイズに合わせて、自動縮小して印刷します。



ユーザー定義サイズ ：任意の用紙サイズを設定するには、[ユーザー定義サイズ] を選択します。開いた [用紙サイズ定義] ダイアログで、設定の単位を選択してから、用紙幅と用紙の長さを設定します。



設定した用紙サイズは、[用紙サイズ名] ボックスに名前を付け、保存 ボタンをクリックすると保存できます。削除する場合は、リストからサイズ名をクリックして選択し、削除 ボタンをクリックします。



- **登録できる用紙サイズの数は、[ユーザー定義サイズ] を含めて20です。**
- **作成した印刷データの用紙サイズと [用紙サイズ] は必ず一致させてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、まちがったサイズで印刷することがあります。**

②印刷方向

印刷する用紙の方向を、[縦]・[横] のいずれかをクリックして選択します。

③給紙装置

オプションの給紙装置を装着した場合のみ、[用紙トレイ]、[用紙カセット]、[自動選択」の中から給紙装置を選択します。[用紙カセット] は、オプションの給紙装置（ロアーカセット）をプリンタに装着した場合に表示されます。



- **オプションの給紙装置を装着しただけでは認識されません。以下のページを参照して、オプション情報を取得させてください。**
  ☞「オプション装着時の設定（Windows）」159 ページ
- **[自動選択] を選択すると、同じ [基本設定] ダイアログの [用紙サイズ] で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置から給紙されます。また、拡大／縮小印刷時は [レイアウト] の [出力用紙] で設定したサイズの用紙が給紙されます。**

④印刷品質

印刷品質（解像度）は、［はやい］（300dpi）または［きれい］（600dpi）のどちらかに設定できます。印刷の解像度を1インチあたりのドット数（dpi）で表し、解像度を上げればきれいに印刷できます。


ポイント

- **［きれい］を選択すると印刷の表現力は向上しますが、印刷時間は長くなります。**
- **印刷できなかったり、メモリ関連のエラーが発生する場合は、［はやい］に変更してください。**

⑤ 詳細設定 ボタン

グラフィックの印刷方法、トナーセーブ、RIT（輪郭補正機能）、高速グラフィックを設定するときにクリックして、［詳細設定］ダイアログを開きます。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞「［詳細設定］ダイアログ」60 ページ

⑥部数

印刷する部数（1 ～ 999）を設定します。

⑦部単位印刷

チェックマークを付けると、複数ページを何部も印刷する場合に1部ずつまとめて印刷します。


ポイント

アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフトでの設定をオフ（部単位印刷しない）にし、プリンタドライバ上の［部単位印刷］で設定してください。

⑧逆順印刷

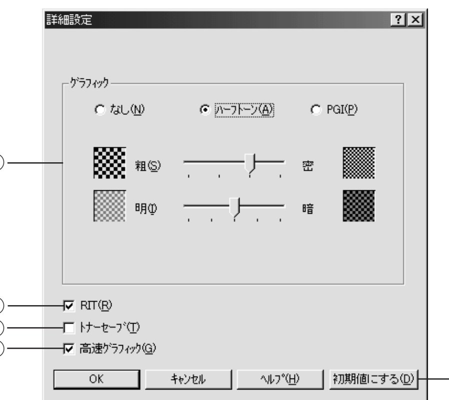
チェックマークを付けると、最後のページから逆に印刷します。

⑨ バージョン情報 ボタン

クリックすると、プリンタドライバのバージョン情報を示すダイアログが開きます。

［詳細設定］ダイアログ

［基本設定］プロパティで 詳細設定 ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが開きます。以下の機能を設定できます。



①グラフィック

グラフィックの印刷方法を設定します。

なし　：ビットイメージ以外のハーフトーン処理は行いません。グレイスケールや中間色を表現できませんので、濃淡や色調のない画面になります。

ハーフトーン　：グラフィックイメージのハーフトーン処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をハーフトーン処理してきれいに印刷できます。

PGI　：PGI*1(Photo and Graphics Improvement)処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像を印刷するときは、PGI を有効にすると、よりきれいに印刷できます。

*1 PGI：階調表現力を3倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷する EPSON 独自の機能。



- **プリンタのメモリが少ないと、PGI で印刷できない場合があります。PGI処理で印刷するには、メモリを増設するか、［印刷品質］を［はやい］（300dpi）に設定してください。**
- **アプリケーションソフトで独自のハーフトーン処理を行っている場合、PGI を有効にすると意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は PGI 以外の設定にして印刷してください。**

粗 密　　　　　　：ハーフトーンまたはPGI選択時の印刷粗密度を、スライドバーで調整できます。[密] 側にスライドするより細かく、[粗] 側にスライドするとより粗くグラフィックを印刷します。


ポイント

[密] にして印刷するとグラフィックの細かい微妙な部分まで再現できますが、印刷した用紙をさらにコピーすると、グラフィックの中間調がつぶれ真っ黒になります。コピーをとる場合は、[密] にしないで印刷することをお勧めします。

明 暗　　　　　　：ハーフトーンまたはPGI選択時の印刷明度をスライドバーで調整できます。[明] 側にスライドさせるとより明るく、[暗] 側にスライドさせるとより暗くグラフィックが印刷されます。

② RIT

RIT[*1]（Resolution Improvement Technology）機能を有効にします。大きな文字を印刷するときは、RITを有効にすると、よりきれいに印刷できます。

*1 RIT：斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能です。


ポイント

RIT機能を有効にしてグラデーション（無段階に階調が変化する画像）を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は RIT 機能を使用しないでください。

③ トナーセーブ

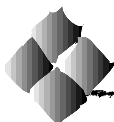
トナーセーブ機能を有効にします。文字の輪郭はそのままに黒ベタ部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

④ 高速グラフィック

グラフィック（円や矩形などを重ねて描いた図形）を高速に印刷する機能です。この機能を使用してグラフィックが正常に印刷されなかった場合は、使用しないでください。

⑤ 初期値にする ボタン

[詳細設定] ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

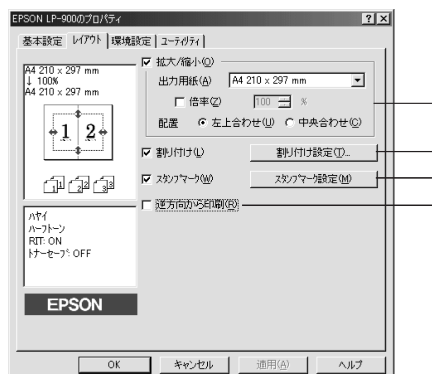


レイアウトの設定

[レイアウト]ダイアログ

プリンタドライバの［レイアウト］ダイアログでは、印刷するページのレイアウトに関わる設定を行います。

＜例＞ Windows98 でアプリケーションソフトから開いた場合





ポイント

WindowsNT4.0で［レイアウト］ダイアログを開くには、［プリンタ］フォルダの［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］を選択するか、アプリケーションソフトからプリンタプロパティを開く必要があります。

①拡大/縮小

拡大または縮小して印刷することができます。チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、拡大縮小機能が有効になり、以下の項目が設定できます。

出力用紙　：プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小（フィットページ）印刷するには、その用紙サイズをリストから選択します。縮小拡大率をその下のボックスに表示します。

任意倍率　：チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、50%～200%までの任意の倍率を1%単位で設定できます。この場合は、フィットページ印刷は行われません。

配 置　：フィットページ印刷する場合、ページのどこに印刷するかを［左上合わせ］または［中央合わせ］のどちらかで選択できます。

②割り付け

2ページまたは4ページ分の連続したデータを、1枚の用紙に自動的に縮小し、割り付けて印刷します。

割り付け順設定 ボタンをクリックすると、次のダイアログが表示され、割り付け印刷に関する設定が行えます。



割り付けページ数　：1枚の用紙に割り付ける面数(ページ数)を選択します。

割り付け順序　：割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。面数、用紙の向き（縦・横）によって、選択できる割り付け順序の種類が異なります。

枠を印刷　：割り付けたページの周りに枠線を印刷するには、クリックしてチェックマークを付けます。

③スタンプマーク

印刷データに ㊙ などの画像や「参考」などのテキストを重ね合わせて印刷するときにクリックします。

印刷するスタンプマークを設定するには、スタンプマーク設定 ボタンをクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。
☞「[スタンプマーク] ダイアログ」64 ページ

④逆方向から印刷

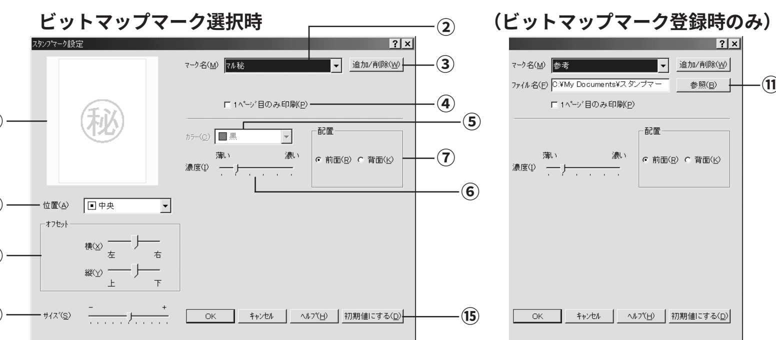
印刷データを 180 度回転して印刷するときにクリックします。

Win

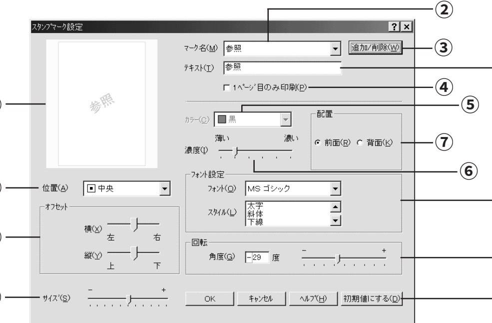
[スタンプマーク]ダイアログ

[レイアウト]ダイアログで スタンプマーク設定 ボタンをクリックすると、[スタンプマーク］ダイアログが開きます。

ビットマップマーク選択時　（ビットマップマーク登録時のみ）



テキストマーク選択時（テキストマーク登録時のみ）



①プレビュー部

選択しているスタンプマークが表示されます。

②マーク名

印刷するスタンプマークをリストボックスから選択します。ここで選択するテキストマークを選択すると、項目が増えます。

③ 追加/削除 ボタン

オリジナルのビットマップ(BMP[*1]画像)マークやテキスト（文字）マークを登録したり削除するには、追加 / 削除 ボタンをクリックして［追加 / 削除］ダイアログを開きます。登録 / 削除の手順については、以下のページを参照してください。

☞「オリジナルスタンプマークの登録方法」66 ページ

*1 BMP：画像データを保存する際のファイル形式の1つ。

④1ページ目のみ印刷

用紙の 1 ページ目のみにスタンプマークを印刷します。

⑤カラー

本機では使用（選択）できません。

⑥濃度

スタンプマークの印刷濃度（薄い・濃い）を調整します。

⑦配置

スタンプマークを文書の［前面］または［背面］どちらに配置するかを選択します。［前面］に配置すると、印刷データの文字やグラフィックスがスタンプマークにかくれてしまう場合がありますので、注意してください。

⑧位置

スタンプマークの印刷位置をリストボックスから選択します。

⑨オフセット

［位置］で選択した印刷位置からのオフセット量を調節します。

横：横方向のオフセット量を調節します。スライドバーを［左］側に移動するとより左に、［右］側に移動するとより右にスタンプマークが印刷されます。

縦：縦方向のオフセット量を調節します。スライドバーを［上］側に移動するとより上に、［下］側に移動するとより下にスタンプマークが印刷されます。



［サイズ設定］、［位置］、［オフセット］を設定する場合、スタンプマークが印刷可能領域を超えないように注意してください。

⑩サイズ

印刷するスタンプマークのサイズを調整します。スライドバーを［－］側に移動するとより小さく、［＋］側に移動するとより大きくスタンプマークが印刷されます。

⑪ファイル名（ビットマップマーク登録時のみ）

登録したビットマップマークを［マーク名］で選択した場合は、登録したビットマップのファイル名が表示されます。登録したビットマップファイルを変更する場合は、参照ボタンをクリックしてファイルを選択し直してください。

⑫テキスト（テキストマーク選択時のみ）

登録したテキストマークを［マーク名］で選択した場合は、登録した文字列が表示されます。一時的に文字を追加して変更することもできます。登録した文字を変更する場合は、追加 / 削除ボタンをクリックして同一マーク名で上書きしてください。

⑬フォント設定（テキストマーク選択時のみ）

テキストマークを選択した場合は、登録したテキストのフォントおよびスタイル（形状）を、リストボックスの中から選択することができます。

⑭ 回転（テキストマーク選択時のみ）

テキストマークを選択した場合は、テキストマークの角度を設定できます。入力欄に角度を直接入力するか、スライドバーをスライドしてください。

⑮ 初期値にする ボタン

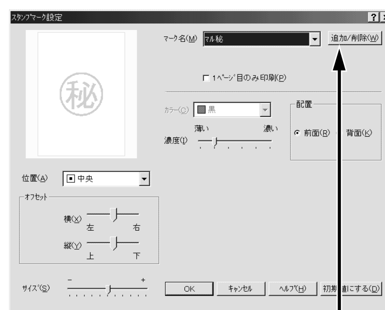
［スタンプマーク］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

オリジナルスタンプマークの登録方法

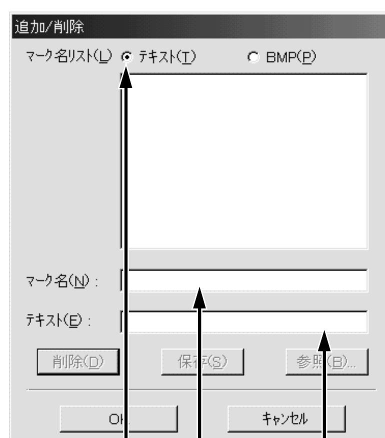
すでに登録してある既存のスタンプマークのほかに、オリジナルのスタンプマーク（テキスト（文字）マーク / ビットマップ（画像）マーク）が登録できます。登録するマークの種類に合わせて、それぞれの手順をお読みください。

テキストマークの登録方法

1 ［スタンプマーク］ダイアログを開いて、 追加 / 削除 ボタンをクリックします。



2 ［テキスト］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を入力して、［テキスト］に登録したいスタンプ文字を入力します。

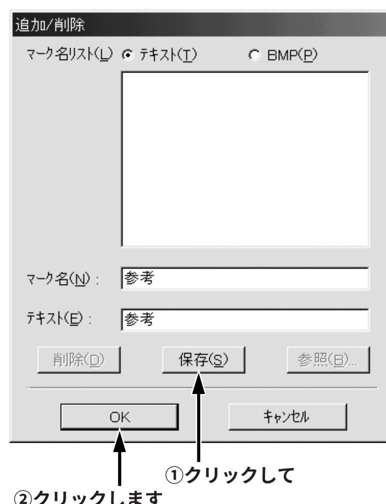




直接［テキスト］に文字を入力すると、同じ文字が自動的に［マーク名］に入力されます。入力した文字と同じマーク名を付けたいときに便利です。

3 **保存 ボタンをクリックして、OK ボタンをクリックします。**

これで［スタンプマーク］ダイアログの［マーク名］リストにオリジナルのテキストマークが登録されました。





ポイント

登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［マーク名リスト］から選んで 削除 ボタンをクリックします。
削除 ボタンをクリックした後、［スタンプマーク］ダイアログとプリンタプロパティのダイアログを OK ボタンをクリックして必ず一旦閉じてください。

4 **［スタンプマーク］ダイアログで OK ボタンをクリックします。**

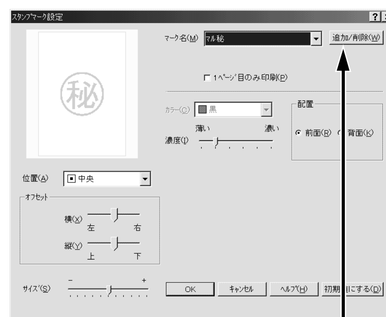
画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。

ビットマップマークの登録方法

1 **アプリケーションソフトでスタンプマークを作成し、BMP[*1]形式で保存します。**

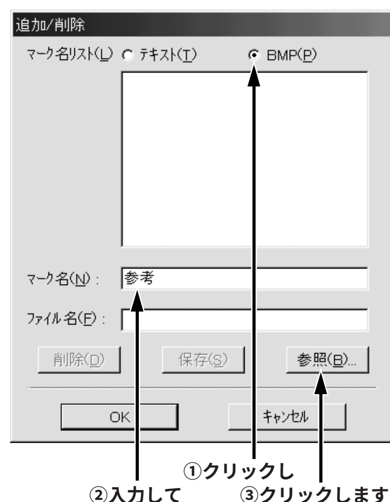
*1 BMP：画像データを保存する際のファイル形式の1つ。

2 **［スタンプマーク］ダイアログを開いて、追加 / 削除 ボタンをクリックします。**

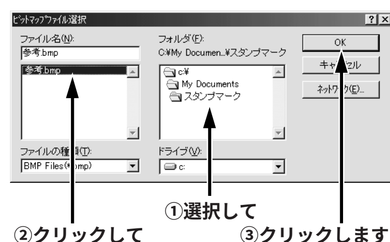


Win

3 **［BMP］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を入力してから、参照 ボタンをクリックします。**

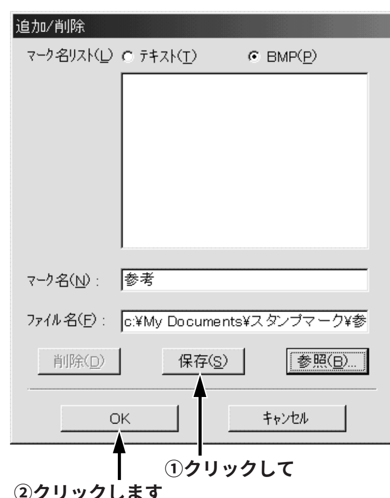


4 ***1* でスタンプマークを保存したフォルダを選択し、登録するスタンプマークのファイル名をクリックしてから、OK ボタンをクリックします。**



5 **保存 ボタンをクリックして、OK ボタンをクリックします。**

これで［スタンプマーク］ダイアログの［マーク名］リストにオリジナルのビットマップマークが登録されました。





登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［マーク名リスト］から選んで 削除 ボタンをクリックします。削除 ボタンをクリックした後、［スタンプマーク］ダイアログとプリンタプロパティのダイアログを OK ボタンをクリックして必ず一旦閉じてください。

6 **［スタンプマーク］ダイアログで OK ボタンをクリックします。**

画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。



プリンタの環境設定

[環境設定]ダイアログ

［環境設定］画面は、開いた状況によって表示される項目や選択できる項目が異なります。

コントロールパネルからプロパティを開いた場合

	Win95/98	NT4.0 管理者 (Administrator)	NT4.0 管理者以外	NT4.0 管理者 (Administrator)	NT4.0 管理者以外
		ドキュメントの規定値		プロパティ	
ステータスシートの印刷	○	○	○	○	○
プリンタの設定	○	○	×	○	×
拡張設定	○	○	○	−	−
動作環境設定	○	○	×	○	×

○：選択可　×：選択不可（グレー表示）　−：表示しない

アプリケーションからプロパティを開いた場合

	Win95/98	NT4.0 管理者 (Administrator)	NT4.0 管理者以外
ステータスシートの印刷	×	○	○
プリンタの設定	×	○	○
拡張設定	○	○	○
動作環境設定	×	○	○

○：選択可　×：選択不可（グレー表示）

<例> Windows98 のコントロールパネルから開いた場合



①プリンタオプション情報

プリンタに装着しているオプションの最新情報を表示します。本機では、実装しているメモリ容量と取り付けたオプションのロアーカセットを表示します。

② ステータスシート印刷 ボタン

プリンタの状態を記載したステータスシートを印刷するときにクリックします。

③ プリンタ設定 ボタン

節電機能を設定したり、トナー残量や感光体ライフのカウントをリセットするときにクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞「[プリンタ設定］ダイアログ」71 ページ

④ 拡張設定 ボタン

印刷位置を調整するオフセット値、用紙の種類、印刷濃度、白紙節約機能、ページエラー回避の設定を行うときにクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞「[拡張設定］ダイアログ」73 ページ

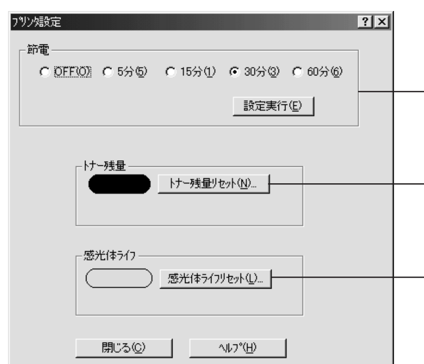
⑤ 動作環境設定 ボタン

印刷を高速化したり、印刷データを一時的に保存するフォルダを指定するときにクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞「[動作環境設定］ダイアログ」75 ページ

[プリンタ設定]ダイアログ

Windowsのコントロールパネルからプリンタプロパティを開いてください。[環境設定] プロパティに プリンタ設定 ボタンがあります。このボタンをクリックすると、[プリンタ設定] ダイアログが開きます。




注 意

印刷中は、設定を変更しないでください。プリンタがリセットされるため用紙詰まりが発生し、印刷データがクリアされます。

①節電

電源オンでも印刷待機状態のまま消費電力を低く抑えることができます。プリンタが最後の印刷を行ってから節電状態になるまでの時間は、[5 分]、[15 分]、[30 分]、[60 分] のいずれかをクリックして選択します。初期設定は [30 分] です。節電機能を無効にするには [OFF] をクリックします。次に、設定実行 ボタンをクリックして、設定をプリンタに記憶させます。


ポイント

[節電] の設定を有効にするには必ず 設定実行 ボタンをクリックしてください。設定実行 ボタンをクリックせずに [プリンタ設定] ダイアログを閉じても、プリンタ側の設定は有効になりません。

② トナー残量リセット ボタン

ETカートリッジのトナー残量を表示します。新しいETカートリッジに交換したときにクリックします。リセット確認のダイアログが表示されたら、OK ボタンをクリックしてトナー残量カウンタをリセットします。

③ 感光体ライフリセット ボタン

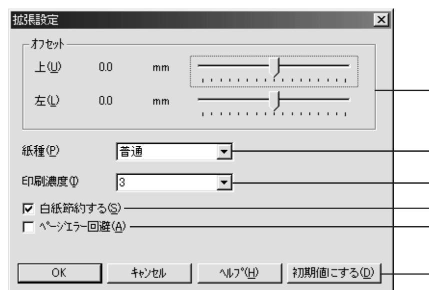
感光体ユニットの残り寿命（ライフ）を表示します。新しい感光体ユニットに交換したときにクリックします。リセット確認のダイアログが表示されたら、OK ボタンをクリックして感光体ライフカウンタをリセットします。


ポイント

- **トナー残量や感光体ライフのカウンタは、新しいETカートリッジや感光体ユニットを取り付けた場合にだけリセットしてください。それ以外の場合にカウンタをリセットすると、残量や寿命を正しく表示できません。**
- **トナーがなくなると、EPSONプリンタウィンドウ!3が交換を促すメッセージを表示します。そのときETカートリッジを交換したら、EPSONプリンタウィンドウ!3から直接カウンタをリセットできます。この［プリンタ設定］ダイアログでリセットする必要はありません。どちらか一方でリセットしてください。**

［拡張設定］ダイアログ

［環境設定］プロパティで 拡張設定 ボタンをクリックすると、[拡張設定]ダイアログが開きます。



①オフセット

印刷開始位置のオフセット値を［上］（垂直位置）と［左］（水平位置）で設定します。スライドバーをドラッグすると、次の範囲で設定できます。

上（垂直位置）	：-8mm（上方向）～8mm（下方向）
左（水平位置）	：-8mm（左方向）～8mm（右方向）

②紙種

厚紙やOHPシートなど用紙の種類を設定します。通常は［普通］を選択してください。

普通	：普通紙、再生紙などを使用する場合に選択します。
厚紙（大）	：用紙の横幅が188mm以上の厚紙（A4、レター）を使用する場合に選択します。
厚紙（小）	：用紙の横幅が188mm未満の厚紙（A5、B5、HLT、EXE、封筒、往復ハガキなど）を使用する場合に選択します。
OHPシート	：OHPシートを使用する場合に選択します。



使用する用紙に合わせて［紙種］を正しく設定しないと、印刷品質が劣化することがあります。

③印刷濃度

印刷濃度を調整できます。［1］に設定すると最も薄く、［5］に設定すると最も濃く印刷します。通常は［3］で使用してください。

④白紙節約する

白紙ページを印刷するかしないかを選択します。クリックしてチェックマークを付けると、白紙ページを印刷しないので用紙を節約できます。

⑤ページエラー回避

印刷データの受信に問題が発生した場合に[ページエラー回避]をチェックしてください。

クリックしてチェックマークを付けると、1ページ分の印刷データをすべて処理できてから確実にそのページの印刷を開始します。ページエラーを回避できます。

チェックマークを外すと、ある程度印刷データが準備された段階で（1ページ分の印刷データ処理を待たずに）早めにそのページの印刷を開始します。データを処理できずエラーが発生すると、印刷できません。

⑥ 初期値にする ボタン

［拡張設定］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

［動作環境設定］ダイアログ

Windowsのコントロールパネルから［環境設定］プロパティを開くと、動作環境設定 ボタンがあります。このボタンをクリックすると、［動作環境設定］ダイアログが開きます。

＜例＞ Windows98 の場合



＜例＞ WindowsNT4.0 の場合



① EPSONプリンタポート使用

EPSONプリンタドライバを使用して、印刷を高速化します。通常は、チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けてください。「EPSONプリンタポート使用」がグレイアウトしている場合は、以下のページを参照してください。

☞「印刷を高速化するには」84 ページ


ポイント

WindowsNT4.0の場合、PC-9821シリーズまたはUSBインターフェイスでお使いの場合は表示されません。

② DMA転送で印刷します。

印刷を高速化する DMA 転送が有効な場合、［DMA 転送で印刷します。］と表示されます。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞「印刷を高速化するには」84 ページ


ポイント

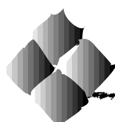
WindowsNT4.0の場合、PC-9821シリーズまたはUSBインターフェイスでお使いの場合は表示されません。

③ フォルダ選択

スプールファイルや部数印刷する際の印刷データを一時的に保存するフォルダを指定できます。通常は、設定の必要はありません。


ポイント

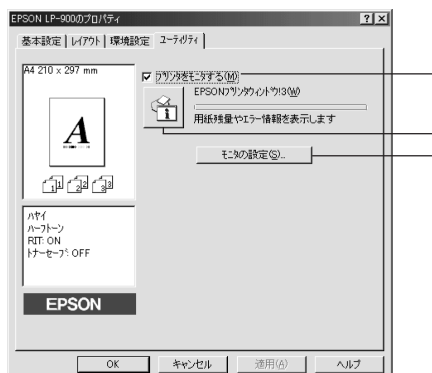
- **Windows95/98 でハードディスクドライブが 1 台のみの場合は、表示されません。**
- **印刷データを一時的に保存するフォルダの空き容量が少ないと、扱うデータによっては印刷できない場合があります。このようなときに空き容量の大きなドライブにある任意のフォルダを選択することにより印刷ができるようになります。**



ユーティリティの起動

[ユーティリティ]ダイアログ

プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログでは、ユーティリティソフトのEPSON プリンタウィンドウ!3 に関わる設定を行います。



① プリンタをモニタする

チェックマークを付けると、印刷時にプリンタのモニタを行い、プリンタのエラー状態のときにポップアップウィンドウを表示します。


ポイント

WindowsNT4.0で、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いた場合は表示されません。［プリンタ］フォルダの［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］を選択するか、アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いてください。

② EPSONプリンタウィンドウ!3

プリンタの状態やトナー残量がモニタできるEPSONプリンタウィンドウ!3が起動します。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞「EPSON プリンタウィンドウ!3」77 ページ

③ モニタの設定 ボタン

EPSON プリンタウィンドウ!3 の［モニタ設定］ダイアログを開いてモニタ設定をします。

☞「モニタの設定」81 ページ



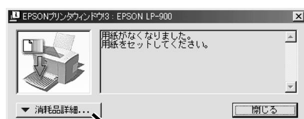
EPSONプリンタウィンドウ!3

Win

EPSON プリンタウィンドウ!3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で確認できるユーティリティソフトです。プリンタの詳しい状態を知るには、［プリンタ詳細］ウィンドウを開きます。印刷開始と同時にプリンタの状態をモニタし始め、問題があればポップアップウィンドウが開き、エラーメッセージを表示して対処方法を知ることができます。また、プリンタのプロパティやWindowsのタスクバーから呼び出して、プリンタの状態を確かめることもできます。


ポイント

本製品に添付されている EPSON プリンタウィンドウ!3 では、本製品以外のプリンタを監視することはできません。



ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、対処方法ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。

消耗品詳細 ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量などが確認できます。



［プリンタ詳細］ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。

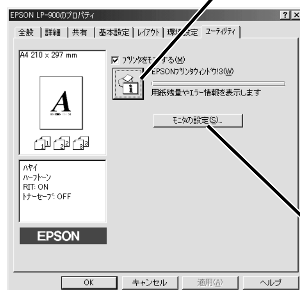
プリンタのプロパティから EPSON プリンタウィンドウ!3 を呼び出すことができます。

タスクバー



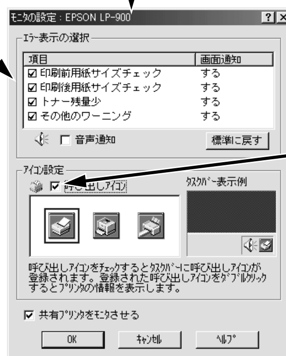
呼び出しアイコン

［ユーティリティ］ダイアログ



プリンタのプロパティからモニタの設定画面を開くことができます。

タスクバーの呼び出しアイコンからモニタの設定画面を開くことができます。



ここをチェックすると、タスクバーに呼び出しアイコンが設定され、そこから EPSON プリンタウィンドウ!3 を呼び出すことができます。

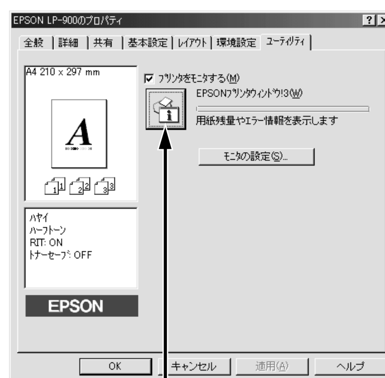
［モニタの設定］ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ!3 を設定することができます。

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ!3 でプリンタの状態を確かめるために、3 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。
☞「［プリンタ詳細］ウィンドウ」79 ページ

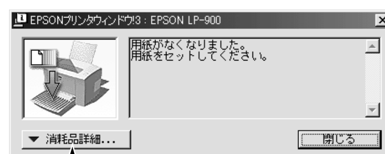
［方法 1］
プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［EPSON プリンタウィンドウ!3］アイコンをクリックします。



［方法 2］
［方法1］の画面にある モニタの設定 ボタンから呼び出しアイコンを設定した場合、Windowsのタスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ!3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。
☞「モニタの設定」81 ページ



［方法 3］
アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生してプリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、消耗品詳細 ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。



[プリンタ詳細]ウィンドウ

EPSONプリンタウィンドウ!3の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。



①プリンタ

プリンタの状態をグラフィックで表示します。

②メッセージ

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

☞「対処が必要な場合は」80ページ

③ 閉じる ボタン

ウィンドウを閉じるときにクリックします。

④用紙残量

給紙装置にセットされている用紙サイズと用紙残量の目安を表示します。オプションの給紙装置が装着されている場合は、その給紙装置（カセット）についての情報も表示します。



用紙残量は、普通紙の最大セット枚数（用紙トレイ150枚/用紙カセット500枚）をセットした場合を前提として残量の目安を表示します。

⑤トナー残量

ETカートリッジのトナーがどれくらい残っているかの目安を表示します。

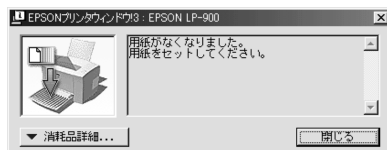
⑥感光体ライフ

感光体ユニットがあとどれくらい使用できるか、寿命（ライフ）の目安を表示します。

Win

対処が必要な場合は

セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3のポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。エラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。

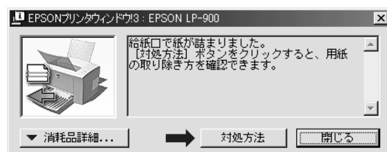


ポップアップウィンドウの下側に、いくつかのボタンがあります。

- 消耗品詳細 ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わり、消耗品の詳細な情報を表示します。
  ☞「［プリンタ詳細］ウィンドウ」79 ページ

- 閉じる ボタンをクリックすると、ポップアップウィンドウを閉じることができます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

- 対処方法 ボタンがある場合は、クリックすると順を追って対処方法を詳しく説明します。



「印刷前用紙サイズチェック」を通知するように設定し、印刷前用紙サイズチェックエラーが発生した場合のポップアップウィンドウには、以下のボタンが表示されます。

- 続行 ボタンをクリックすると、1 回の印刷データ全部をそのまま印刷します。

- 印刷中止 ボタンをクリックすると、印刷を中止し、印刷データをキャンセルします。

- 再印刷 ボタンをクリックすると、失敗したページから印刷を再開します。ただし、このボタンはロアーカセット装着時に再印刷が可能な状況においてのみ表示されます。

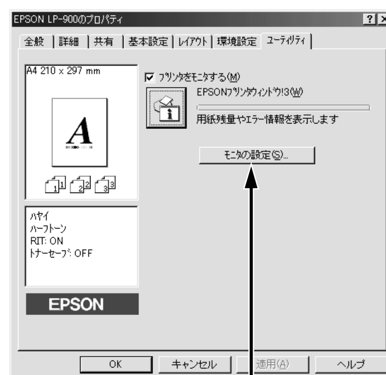
モニタの設定

EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ機能を設定します。どのような状態を画面通知するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタするかなどを設定します。

［モニタの設定］ダイアログを開く方法は、2 通りあります。

［方法 1］

プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の モニタの設定 ボタンをクリックします。



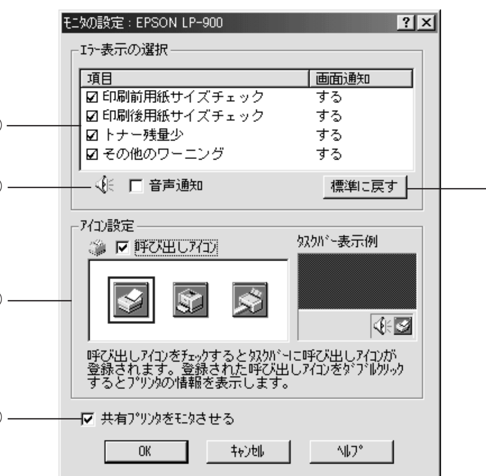
［方法 2］

上記［方法 1］のモニタ設定時に呼び出しアイコンを設定した場合は、Windows のタスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ!3 の呼び出しアイコンを、マウスの右ボタンでクリックして、メニューから［モニタの設定］をクリックします。



Win

[モニタの設定]ダイアログ



①エラー表示の選択

どのようなエラー状態のときに画面通知するかを選択します。クリックしてチェックマークを付けたエラーが発生した場合、ポップアップウィンドウが現われ対処方法が表示されます。

②音声通知

チェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。



お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

③ 標準に戻す ボタン

［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。

④アイコン設定

[呼び出しアイコン] をクリックしてチェックマークを付けると、EPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。表示するアイコンは、お使いのプリンタに合わせてクリックして選択できます。



タスクバーに設定したアイコンをマウスの右ボタンでクリックすると、メニューが表示されて [モニタ設定] ダイアログを開くことができます。

⑤共有プリンタをモニタさせる

チェックマークを付けると、ほかのコンピュータから共有プリンタをモニタさせることができます。

☞「プリンタを共有するには」91 ページ



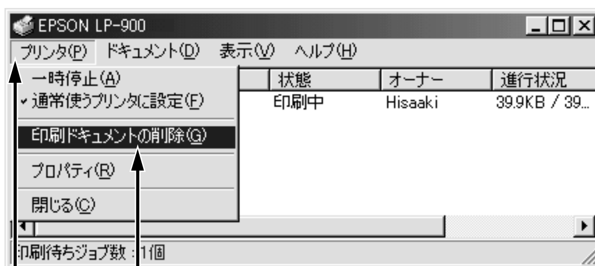
印刷の中止方法

コンピュータ上の印刷処理を中止するときは、以下の方法で印刷データを削除します。

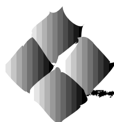
1 **Windows タスクバー上のプリンタアイコン（グレー）をダブルクリックします。**



2 **［プリンタ］メニューの［印刷ジョブのクリア］または［印刷ドキュメントの削除］をクリックします。**



印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。



印刷を高速化するには

Win

本機をパラレルインターフェイスケーブルで接続している場合､印刷データの転送方法としてDMA転送を利用することで、印刷を高速化することができます。

DMA転送とは

通常、印刷データはコンピュータのCPU（Central Processing Unit）を経由してプリンタへ送られます。しかし、CPUは同時に幾つもの処理をこなしているため、この方法ではCPUに負担がかかり、効率よくプリンタへ印刷データを送れません。

*1 ECP：(Extended Capability Port) パラレルポートの拡張仕様の一つ。

ECP[*1]コントローラチップを搭載したコンピュータの場合は、印刷データの流れを変更することで､CPUを経由しないでプリンタへ直接印刷データを送ることができます。その結果印刷速度が向上することになります。このような、データ転送の方法をDMA（Direct Memory Access）転送と呼びます。

DMA転送を設定する前に

プリンタドライバでDMA転送を行う前に､以下の項目の確認と設定が必要です。

- ご利用のコンピュータはDOS/V機でECPコントローラチップが搭載されていますか？
  ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか､コンピュータメーカーにお問い合わせください。

- ご利用のコンピュータでDMA転送が可能ですか？
  ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照していただくか､コンピュータメーカーにお問い合わせください。

*2 BIOS：(Basic Input/Output System)パソコンを動作させるための基本的なプログラム群のこと。

- BIOS[*2]セットアップでパラレルポートの設定が［ECP］または［ENHANCED］になっていますか？
  ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照していただき､BIOSを設定してください。**このBIOSの設定は、一旦LP-900プリンタソフトウェアを削除（アンインストール）してから行ってください。BIOS設定後、再度プリンタソフトウェアをインストールしてください。**
  ☞「プリンタソフトウェアの削除」104ページ
  「Windowsでのセットアップ」18ページ

- エプソン純正のパラレルケーブルでプリンタとコンピュータを接続していますか？

以上の確認と設定が済みましたら、次に進んでください。

DMA転送の設定（Windows95/98）

現在の設定状態の確認

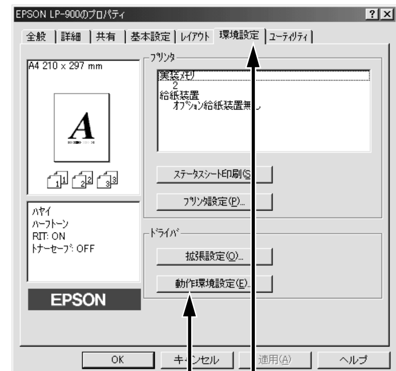
まず以下の手順で現在の設定状態を確認します。

1 **Windowsの スタート ボタンをクリックし、［設定］のカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

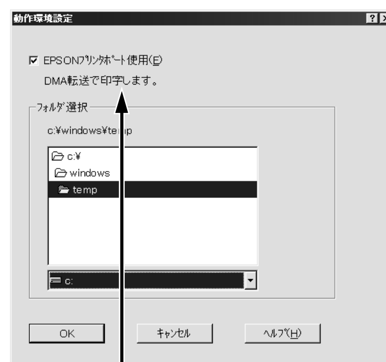
2 **LP-900をクリックし、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**



3 **［環境設定］タブをクリックし、動作環境設定 ボタンをクリックします。**



4 DMA転送に関するメッセージを確認します。



確認します


ポイント

PC-9821シリーズまたはUSBインターフェイスでお使いの場合、DMA転送に関する設定とメッセージは表示されません（DMA転送は設定できません）。

5 表示されたメッセージ別に以下の対応をしてください。

メッセージ	対応方法
DMA転送で印字します。	すでにDMA転送が設定されています。OKボタンをクリックして終了してください。
DMA転送の設定を行うと、より高速な出力が可能になります。	次の 6 へ進みます。OKボタンをクリックして一旦終了してください。
ー（DMA転送表示なし）	DMA転送できない状態です。 • このステップで何も表示されない場合、コンピュータのBIOS設定でパラレルポートを［ECP］または［ENHANCED］に設定すると、DMA転送が可能になる場合があります。各コンピュータメーカーにDMA転送が可能かどうかお問い合わせの上、BIOSのパラレルポート設定を行ってください。 • BIOSのパラレルポート設定を行う場合は、BIOSを設定する前にLP-900のプリンタソフトウェアを一旦削除してください。そして、BIOSの設定後に再度プリンタソフトウェアをインストールして最初のステップから設定をやり直してください。 「プリンタソフトウェアの削除」104ページ 「Windowsでのセットアップ」18ページ

DMA転送の設定

現在の設定状態の確認で「DMA転送の設定を行うと、より高速な出力が可能になります。」というメッセージが表示された場合は、以下の手順でDMA転送の設定を行ってください。

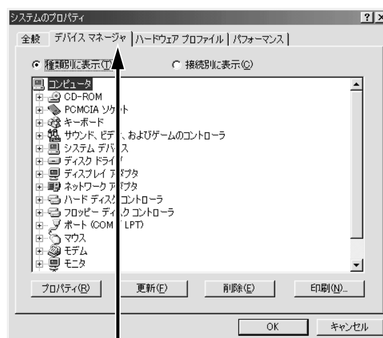
6 **Windowsの スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。**

7 **［システム］アイコンをダブルクリックします。**



ダブルクリックします

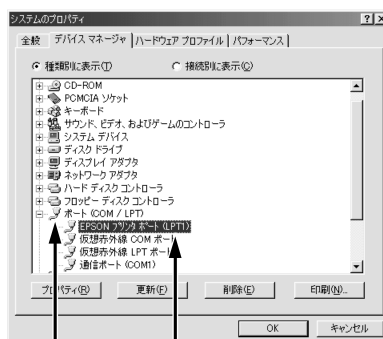
8 **［デバイスマネージャ］タブをクリックします。**



クリックします

9 **［ポート（COM/LPT)］をダブルクリックして開き、LP-900が接続されているポートをダブルクリックします。**

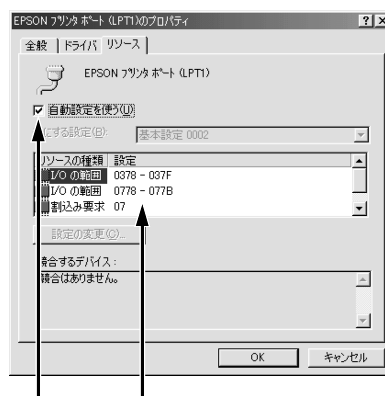
パラレルインターフェイスケーブルで接続してプリンタの接続先を変更していない場合は［EPSONプリンタポート（LPT1)］を選択します。



①ダブルクリックして　②ダブルクリックします

Win

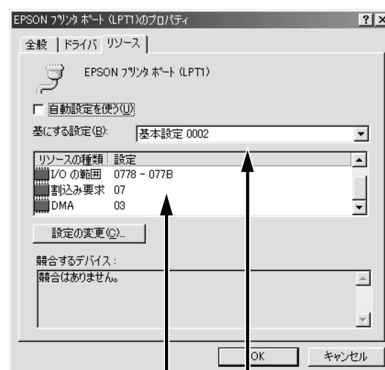
10 ［リソース］タブをクリックし、［自動設定を使う］のチェックボックスをクリックしてチェックを外します。




ポイント

このとき、自動設定時に使用していたI/Oポートアドレスをメモ用紙に控えて覚えておいてください。11 で必要になります。

11 ［基にする設定］または［設定の登録名］リストで、10 でメモに控えたI/Oポートアドレスと［DMA］、［IRQ］（割込み要求）の設定が表示される基本設定を探して選択します。



12 **OK** **ボタンをクリックします。**

これで、データの転送方法がDMA転送に変更されました。


ポイント

一部のコンピュータでは、上記の設定をしたにもかかわらず、DMA転送がご利用になれない場合があります。お使いのコンピュータのメーカーにDMA転送が可能かどうかお問い合わせください。

13 **DMA転送の設定が正しく設定されたことを確認します。**

以下のページを参照して、DMA転送に関するメッセージが「DMA転送で印字します。」になっていることを確認してください。

☞「現在の設定状態の確認」85 ページ

DMA転送の設定（WindowsNT4.0）

WindowsNT4.0をご利用の場合は、BIOSのパラレルポート設定をECPモードに設定した上で、本機のプリンタドライバをインストールしてください。そのまま DMA 転送をご利用いただくことができます。


ポイント

- **BIOS の設定方法については、ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照してください。**
- **BIOS のパラレルポート設定を行う場合は、BIOS を設定する前に LP-900 のプリンタソフトウェアを一旦削除してください。そして、BIOSの設定後に再度プリンタソフトウェアをインストールしてください。**

DMA転送の設定で印刷が正常にできない場合は、以下の手順で設定を解除してください。

1 **Windows の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。**

2 **LP-900 アイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**



Win

3 **［ポート］のタブをクリックし、ポートの構成 ボタンをクリックします。**



①クリックして　②クリックします

4 **LP-900 が接続されているポートのタブをクリック、［DMA を使用する］のチェックボックスをクリックしてチェックマークを外します。**

コンピュータの LPT1 ポートにプリンタを接続している場合は、［LPT1］を選択します。



①クリックして　②クリックします



コンピュータの拡張スロットに LPT ボードが装着されている場合、［LPT2］や［LPT3］が表示されます。

- **LPT2 や LPT3 の構成情報には、拡張ボードで設定されている I/O アドレスが表示されます。**
- **IRQ と DMA は、拡張ボードの設定を手動で設定する必要があります。設定方法は、［IRQ］と［DMA］をクリックして、設定の変更 ボタンをクリックして設定してください。**

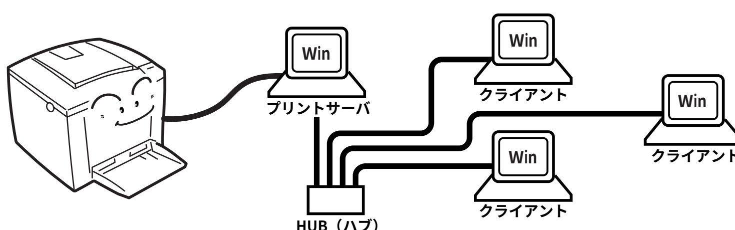


プリンタを共有するには

Win

Windowsの標準ネットワーク環境でプリンタを共有する方法を説明します。

Windows95/98/NT4.0のネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタを、ほかのコンピュータから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバ機器を使用しないで、Windows の標準ネットワーク機能を利用します。この接続方法をピアトゥピア接続と呼びます。



プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバーを経由してプリンタを共有することになります。



- **以下の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下にあること、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。**
- **画面は Microsoft ネットワークの場合です。**

ここでは、プリンタ共有の設定方法を、プリントサーバとクライアントに分けて説明します。お使いの Windows に応じた設定手順に従ってください。

☞「プリントサーバ側の設定（Windows95/98)」92 ページ
「プリントサーバ側の設定（WindowsNT4.0)」95 ページ
「クライアント側の設定（Windows95/98)」96 ページ
「クライアント側の設定（WindowsNT4.0)」98 ページ



EPSON プリンタウィンドウ!3 をクライアント側で使用するには、サーバ側の EPSON プリンタウィンドウ!3 の［モニタの設定］ダイアログで［共有プリンタをモニタさせる］にチェックマークを付ける必要があります。

☞「［モニタの設定］ダイアログ」81 ページ

プリントサーバ側の設定（Windows95/98）

Windows95/98でプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

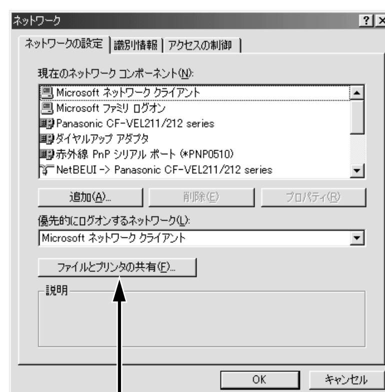
1 **Windowsの スタート ボタンをクリックして、カーソルを［設定］に合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。**

2 **［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。**



ダブルクリックします

3 **ファイルとプリンタの共有 ボタンをクリックします。**



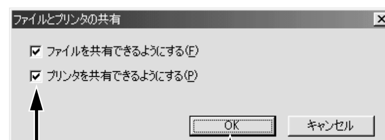
クリックします



ポイント

IPX/SPX互換プロトコルが設定されていると通信エラーが発生する場合があります。このような場合は、IPX/SPX互換プロトコルの設定を解除してください。

4 **［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付け、OK ボタンをクリックします。**



①クリックして　②クリックします

5 OK ボタンをクリックします。




ポイント

- ［ディスクの挿入］メッセージが表示された場合は、Windows95/98のCD-ROMをコンピュータにセットし、OK ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、*1* でコントロールパネルを開いてから、*6* から設定してください。

6 コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。



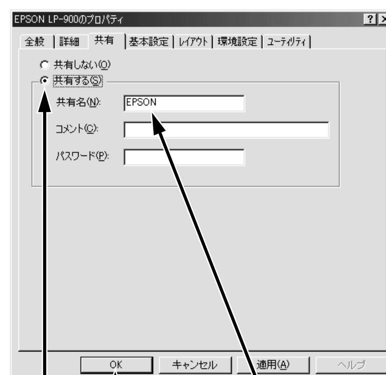
7 LP-900 アイコンを選択して、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。



Win

8 **［共有する］を選択して、［共有名］を入力し、 OK ボタンをクリックします。**

必要に応じて、［コメント］と［パスワード］を入力します。



①選択して　③クリックします　②入力して


ポイント

エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や－（ハイフン）を使用しないでください。

これでプリントサーバに接続したプリンタをクライアントから共有できるようになりました。各クライアント側でも設定が必要ですので、以下のページを参照してください。

☞「クライアント側の設定（Windows95/98）」96 ページ
「クライアント側の設定（WindowsNT4.0）」98 ページ


ポイント

プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログ内の［モニタの設定］で［共有プリンタをモニタさせる］にチェックマークが付いていることを確認してください。［共有プリンタをモニタさせる］をチェックしていないと、通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に終了します。

プリントサーバ側の設定（WindowsNT4.0）

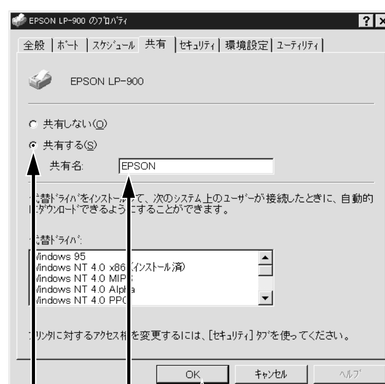
WindowsNT4.0 のプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1 **Windows の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

2 **LP-900 アイコンを選択して、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。**



3 **［共有する］を選択して、［共有名］を入力し、 OK ボタンをクリックします。**




ポイント

- **エラーが発生する場合がありますので共有名には␣（スペース）や－（ハイフン）を使用しないでください。**
- **［代替ドライバ］は選択しないでください。**

これでプリントサーバに接続したプリンタをクライアントから共有できるようになりました。各クライアント側でも設定が必要ですので、以下のページを参照してください。

☞「クライアント側の設定（Windows95/98）」96 ページ
「クライアント側の設定（WindowsNT4.0）」98 ページ


ポイント

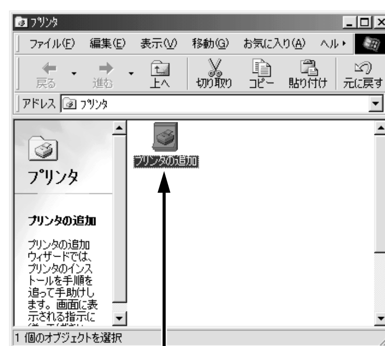
プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログ内の［モニタの設定］で［共有プリンタをモニタさせる］にチェックマークが付いていることを確認してください。［共有プリンタをモニタさせる］をチェックしていないと、通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に終了します。

クライアント側の設定（Windows95/98）

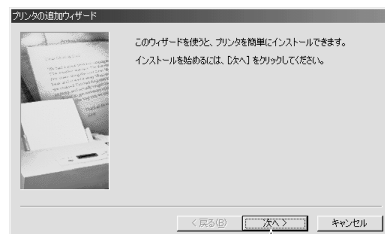
Windows95/98クライアントが共有プリンタを利用するには、以下の手順に従って設定してください。

1 **Windowsの スタート ボタンをクリックし、カーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

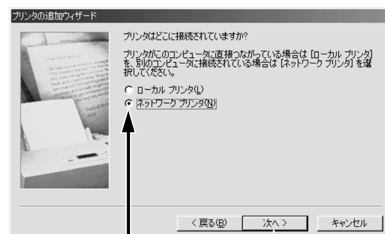
2 **［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。**



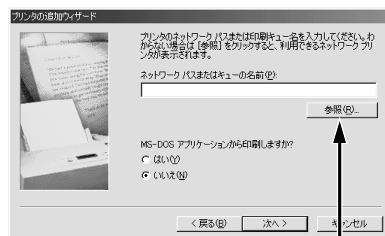
3 **次へ ボタンをクリックします。**



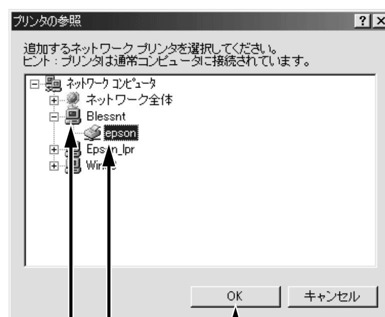
4 **［ネットワークプリンタ］を選択して、次へ ボタンをクリックします。**



5 **参照 ボタンをクリックします。**
ご利用のネットワーク構成図が表示されます。



6 **共有するLP-900を接続しているコンピュータをダブルクリックし、[EPSON]（共有名）をクリックして OK ボタンをクリックします。**
ここでは、[EPSON] を例に説明しています。プリントサーバで設定した [共有名] を選択してください。



7 **次へ ボタンをクリックして、この後は画面の指示に従ってください。**

これでWindows95/98クライアントの設定は終了です。プリントサーバに接続した共有プリンタを使って、クライアントから印刷できるようになりました。

クライアント側の設定（WindowsNT4.0）

WindowsNT4.0 クライアントが共有プリンタを利用するには、以下の手順に従って設定してください。

1 **クライアントのコンピュータにプリンタドライバをインストールします。**
インストール手順については以下のページを参照してください。
「プリンタソフトウェアのインストール」19 ページ


ポイント

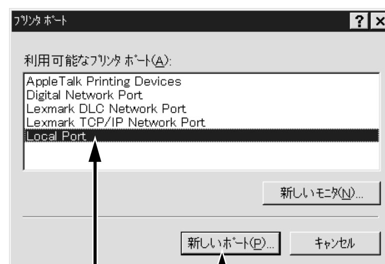
以降の手順は、以下のいずれかのユーザー権限が必要です。
- **プリンタプロパティ→セキュリティ→アクセス権→アクセス権の種類がフルコントロール（一般的にはAdministratorあるいはPower User）であること**
- **プリンタプロパティ→セキュリティ→アクセス権のOwnerであること**

2 **プリンタフォルダからプリンタのプロパティを開きます。**

3 **［ポート］タブをクリックして ポートの追加 ボタンをクリックします。**

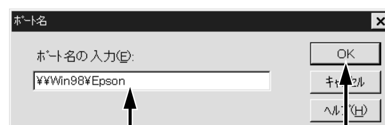


4 **［プリンタポート］ダイアログが表示されたら［Local Port］を選択して 新しいポート ボタンをクリックします。**



5 **ポート名を入力して OK ボタンをクリックします。**

<例>



ポート名は以下のように入力します。
\\目的のプリンタが接続されたコンピュータ名\共有プリンタ名

6 ［プリンタポート］ダイアログの画面に戻りますので、閉じる ボタンをクリックします。

7 ポートに設定した名前が追加され、選択されていることを確認してから OK ボタンをクリックします。

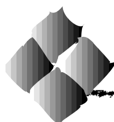


これでWindowsNT4.0クライアントの設定は終了です。プリントサーバに接続した共有プリンタを使って、クライアントから印刷できるようになりました。

共有プリンタを監視できない場合は

Windows共有プリンタを監視できない場合は、以下の設定がされているかを確認してください。

- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）上のネットワークコンピュータのプロパティを開き、ネットワーク設定内にMicrosoftネットワーク共有サービスが設定されていること。
- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）上に、対応するプリンタのドライバがインストールされ、かつ、そのプリンタの共有設定がされていて、プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログ内の［モニタの設定］で［共有プリンタをモニタさせる］にチェックマークが付いていること。
- プリントサーバ側とクライアント側で、コントロールパネルのネットワークおよび現在のセットワーク構成にIPX/SPX互換プロトコルが設定されていないこと（Windows95/98のみ）。



プリンタ接続先の設定

Win

プリンタを接続しているコンピュータ側のポートの設定を、必要に応じて変更できます。また、プリンタ側のエラー状態を示すメッセージ条件なども変更できます。

プリンタはコンピュータにローカル接続しているので、組み込んだままの設定で使用できます。通常は設定を変更する必要はありません。プリンタをほかのコンピュータと共有する場合、クライアント側の接続ポートを変更することで、共有プリンタへ接続することがでます。



- **プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能の設定を確認してください。**
- **ここで設定した内容が、アプリケーションソフトなどからプリンタドライバの設定画面を開いた場合の、初期設定値になります。**

ここでは、Windows95/98 での設定手順を説明します。

1 **Windows の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。**

2 **LP-900 のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**



①選択して

②クリックします

3 **［詳細］タブをクリックします。**



クリックします

Win

4 **接続先などを設定し、OK ボタンをクリックします。**
各項目の詳細については、以下の説明を参照してください。



クリックします

①印刷先のポート

プリンタを接続したポート（インターフェイス）を選択します。表示されるポートの種類はご利用のコンピュータによって異なります。

PRN　：本機では選択できません。
LPT　：通常のプリンタポートの設定です。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の LPT1 を選択します。
EPUSB：Windows98をご利用で本機をUSBケーブルで接続した場合に選択します。
FILE　：印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。

ポートの追加 ボタン:
新しいポートを追加したり､新しいネットワークパスを指定したりするときにクリックします。


ポイント

ネットワークパスを指定してポートを追加することでネットワーク上に接続された本機に接続することができます。参照 ボタンをクリックしてネットワーク構成図からプリンタを選択してください。

ポートの削除 ボタン:
ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

②印刷に使用するドライバ

プリンタドライバの種類が表示されます。お使いの機種のプリンタドライバが選択されていることを確認してください。通常は、設定を変更しないでください。

ドライバの追加 ボタン:
プリンタドライバを追加するときにクリックします。

③プリンタポートの割り当て

ネットワークプリンタと接続している場合に使用できます。

プリンタポートの割り当て ボタン:
ポートをネットワークドライブに割り当てるときにクリックします。

プリンタポートの解除 ボタン:
ネットワークドライブに割り当てたポートを解除するときにクリックします。

④タイムアウト設定

タイムアウトの時間を設定します。通常は変更する必要はありません。

未選択時
プリンタが印刷できる状態になるまで待つ時間を設定します。
ここで設定した時間を経過してもプリンタが印刷できる状態にならないと、エラーが表示されます。

送信の再試行時
プリンタが印刷途中でデータを受信できなくなったときに、データの送信を繰り返す時間を設定します。ここで設定した時間を経過してもプリンタがデータを受信できないと、エラーが表示されます。



- **ポートによってタイムアウト時間が変更できない場合があります。**
- **通常は標準設定のままで使用できますが、印刷データが複雑な場合などに、エラーが表示されることがあります。そのようなときは、タイムアウト時間、特に［送信の再試行時］を長く設定してください。**

⑤ ポートの設定 ボタン

通常は変更する必要はありません。

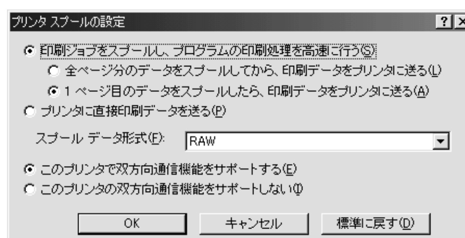
MS-DOS の印刷ジョブをスプール:
MS-DOS アプリケーションの印刷データを Windows でスプールします。ただし、本機は MS-DOS に対応していません。

印刷前にポートの状態をチェック：
印刷先のポートが印刷可能な状態なのかどうかを、印刷を行う前にチェックします。

⑥ スプールの設定 ボタン

印刷データのスプール[*1]方法の設定を変更する場合にクリックします。通常は変更する必要はありません。

*1 スプール：データを一時的にディスクに保存し、そこからプリンタへデータを送るデータ転送の方法。これにより印刷中もコンピュータは別の作業をすることができる。



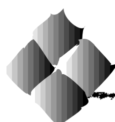
印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う：
印刷データをWindowsからプリンタに直接送るため、高速に印刷されます。印刷品質（解像度）には影響ありません。印刷データスプール方法には、次の２つがあります。どちらかをクリックして選択します。

- 全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る
- １ページ目のデータをスプールしたら、印刷データをプリンタに送る

プリンタに直接印刷データを送る：
印刷データをスプールせずに、直接プリンタに送ります。

このプリンタで双方向通信機能をサポートする：
プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使うように設定します。
本機を使用する場合は、必ず○をクリックして●印を付けて選択してください。

このプリンタで双方向通信機能をサポートしない：
プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使わないように設定します。
本機を使用する場合は選択しないでください。



プリンタソフトウェアの削除

Win

ドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。ここでは、Windows95/98/NT4.0の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ/USBドライバ/EPSONプリンタウィンドウ!3）を削除する手順を説明します。


ポイント

EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windowsの スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。**

3 **［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**



ダブルクリックします

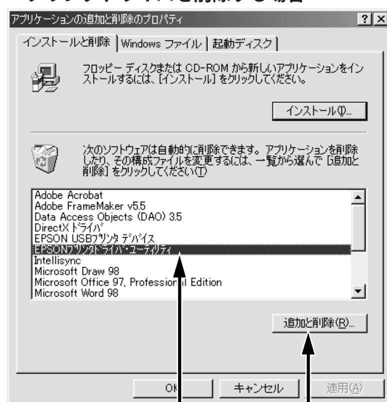


4 削除するドライバを選択して 追加と削除 ボタンをクリックします。

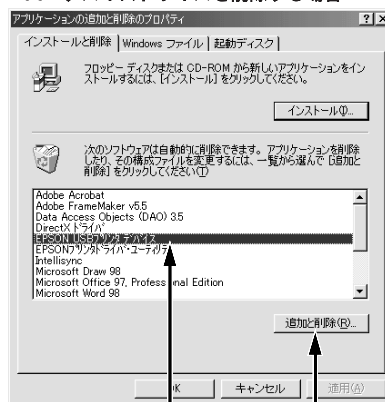
- **プリンタドライバと EPSONプリンタウィンドウ!3 を削除する場合**
  ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。
  「プリンタソフトウェアの削除」106 ページ
- **USB デバイスドライバを削除する場合**
  ［EPSON USB プリンタデバイス］をクリックして、以下のページへ進みます。
  「USB デバイスドライバの削除」107 ページ

ポイント
［EPSON USB プリンタデバイス］は、Windows98 で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。

プリンタドライバを削除する場合

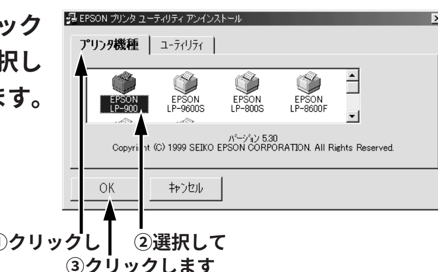


USB デバイスドライバを削除する場合



プリンタソフトウェアの削除

5 **［プリンタ機種］タブをクリックし、LP-900のアイコンを選択して OK ボタンをクリックします。**



6 **削除確認のメッセージが表示されたら、はい ボタンをクリックします。**

プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3 の削除が始まります。

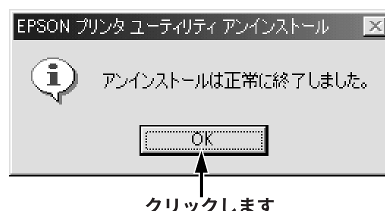



ポイント

- **関連ファイル削除のメッセージが表示されたら、はい ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。**
- **削除したプリンタを［通常使うプリンタ］として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定します。メッセージが表示されたら、OK ボタンをクリックします。**

7 **終了のメッセージが表示されたら、OK ボタンをクリックします。**

これでプリンタソフトウェアの削除（アンインストール）は終了です。




ポイント

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

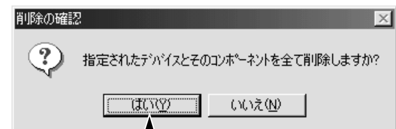
USBデバイスドライバの削除

Windows98 で USB 接続をご利用の場合のみ必要なドライバです。

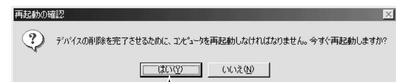
ポイント
- **USBデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。**
- **USBデバイスドライバを削除すると、USB接続しているほかのエプソン製プリンタも使用できなくなります。**

69 ページの手順  に続いて、以下の作業を行ってください。

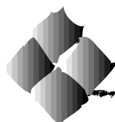
5 **はい をクリックします。**
USB デバイスドライバの削除が始まります。



6 **はい をクリックします。**
コンピュータが再起動します。



これで USB デバイスドライバの削除は終了です。



EPSONバーコードフォント

Win

EPSONバーコードフォントは、本機で印刷できるバーコードフォントです。バーコード印刷する必要がある場合に、Windows95/98/NT4.0 にインストールしてご利用ください。

通常バーコードを作成するには、データキャラクタ（バーコードに登録する文字）のほかにさまざまなコードやキャラクタを指定したり、OCR-B[*1]フォント（バーコード下部の文字）を指定する必要があります。

*1 OCR-B：光学的文字認識に用いる目的で開発され、JISX9001に規定されたフォントの名称。

EPSON バーコードフォントは、各種のバーコードを簡単に作成・印刷するためのフォントです。このフォントを使ってデータキャラクタとして必要な文字のみを入力すれば、バーコードに必要なコードやキャラクタは自動的に指定され、各バーコードの規格に従ってバーコードシンボルが簡単に作成・印刷できます。

バーコードフォントについて

EPSON バーコードフォントは、次の種類のバーコードをサポートしています。EPSON バーコードフォントは、本機に同梱のプリンタドライバ上でのみ使用可能です。

*2 チェックデジット：読み取りの正確性を保つために、所定の計算式に基づいて計算されたキャラクタ。

バーコードの規格	フォント名称	OCR-B	ﾁｪｯｸ[*2]ﾃﾞｼﾞｯﾄ	備考
JAN	EPSON JAN-8	あり	あり	JAN（短縮ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ）のﾊﾞｰｺｰﾄﾞを作成します。
	EPSON JAN-8 Short	あり	あり	JAN（短縮ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ）の、ﾊﾞｰの高さを短くしたﾊﾞｰｺｰﾄﾞを作成します。日本国内でのみ使用可能です。
	EPSON JAN-13	あり	あり	JAN（標準ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ）のﾊﾞｰｺｰﾄﾞを作成します。
	EPSON JAN-13 Short	あり	あり	JAN（標準ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ）の、ﾊﾞｰの高さを短くしたﾊﾞｰｺｰﾄﾞを作成します。日本国内でのみ使用可能です。
UPC-A	EPSON UPC-A	あり	あり	UPC-A のバーコードを作成します。
UPC-E	EPSON UPC-E	あり	あり	UPC-E のバーコードを作成します。
Code39	EPSON Code39	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON Code39 CD	なし	あり	
	EPSON Code39 CD Num	あり	あり	
	EPSON Code39 Num	あり	なし	
Code128	EPSON CODE128	なし	あり	Code128 のバーコードを作成します。
Interleaved 2of5	EPSON ITF	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON ITF CD	なし	あり	
	EPSON ITF CD Num	あり	あり	
	EPSON ITF Num	あり	なし	
NW-7（CODABAR）	EPSON NW-7	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON NW-7 CD	なし	あり	
	EPSON NW-7 CD Num	あり	あり	
	EPSON NW-7 Num	あり	なし	
新郵便番号	EPSON J-Postal Code	なし	あり	新郵便番号に対応したバーコードを作成します。

注意事項

プリンタドライバの設定について

バーコードを印刷するには、プリンタドライバで次のように設定してください。

[基本設定] の [印刷品質] ：きれい（600dpi）
[基本設定] - [詳細設定] の [トナーセーブ] ：チェックマークなし（OFF）
[レイアウト] の [拡大 / 縮小] ：チェックマークなし（OFF）

文字の装飾/配置について

- 文字の装飾（ボールド / イタリック / アンダーライン等）、網掛けは行わないでください。
- 背景色は、バーコード部分とのコントラストが低下する色を避けてください。
- 文字の回転を行う場合、回転角度は 90 度、180 度、270 度以外は指定しないでください。
- 文字間隔の変更は行わないでください。
- アプリケーションソフトが文字間隔の自動調整機能や、スペース（空白）部分で単語間隔の自動調整機能を持っている場合、その機能を使用しないように設定してください。
- 文字の縦あるいは横方向のみを拡大 / 縮小しないでください。
- アプリケーションソフトのオートコレクト機能は使用しないでください。（例＜＝＞ ⇨ ⇔ ）

入力時の注意について

- Code39、Code128 において、一つの行に 2 つ以上のバーコードを印刷する場合、バーコードとバーコードの間は TAB で区切ってください。スペース（空白）で区切る場合はバーコードフォント以外の書体を選択してスペースを入力してください。
  バーコードフォントを選択したままスペースを入力すると、スペースがバーコードの一部となる場合があり、バーコードとして使用できません。
- アプリケーションソフトで改行を示すマークの表示/非表示を選択できる場合、バーコードの部分とそうでない部分が区別しやすいよう、改行マークが表示される設定で使用することをお勧めします。
- 入力した文字をバーコードに変換する際に、バーコードとして必要なキャラクタを自動的に追加するため、バーコードの長さは文字入力時よりも長くなる場合があります。
  バーコードの周囲の文字列がバーコードと重複しないように注意してください。

Win

- Code39、Code128、Interleaved 2of5、NW-7 は、バーコードの高さがバーコード全長の 15% 以上になるようにサイズを自動調整します。
  このため印刷されるバーコードの高さが入力時よりも下方向に大きくなる場合があるため、バーコードの周囲の文字列がバーコードと重複しないように注意してください。
- Code128において、アプリケーションソフトが行末に存在するスペースを削除したり、連続する複数のスペースをタブに置き換えるなどの処理を自動的に行うと、スペースを含むCode128のバーコードは正しく出力されないことがあります。
- バーコードのフォントサイズは、本書「各バーコードについて」の表中に記載されている保証サイズで作成していただくことをお勧めします。保証サイズ以外のサイズで作成した場合、読み取り機で読み取れないことがあります。
  ☞「各バーコードについて」114 ページ


ポイント
トナーの濃度や紙質によっては、印刷されたバーコードが読み取り機で読み取れない場合があります。お使いの読み取り機で認識テストしてからご利用いただくことをお勧めします。

システム条件

EPSON バーコードフォントをご利用いただくには、Windows95/98/NT4.0 でのシステム条件のほかに以下の条件が必要です。
☞「システム条件の確認」18 ページ

ハードディスク　：　15 〜 30KB の空き容量
（書体ごとに異なります）

バーコードフォントのインストール

1 **コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。**

2 **EPSONプリンタソフトウェア CD-ROMをコンピュータにセットします。**

3 **バーコードフォントのインストール を選択して 次へ ボタンをクリックします。**




ポイント

上記の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ] をダブルクリックして CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

4 **インストールするバーコードフォントをチェックして、 セットアップ実行 ボタンをクリックします。**

使用しないバーコードフォントは、クリックしてチェックマークを外してください。インストールされません。



これでEPSONバーコードフォントがWindowsのフォントフォルダにインストールされました。EPSONバーコードフォントの詳細、使用方法は、次ページ以降をご覧ください。

Win

バーコードの作成

ここではWindows95/98に添付のワードパッドを例に、EPSONバーコードフォントの印刷手順を説明します。

1 **ワードパッドを起動し、バーコード変換する文字を入力します。**




ポイント

文字はすべて半角（1Byte）で入力してください。

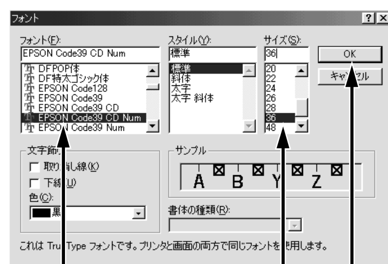
2 **入力した文字をマウスでドラッグして選択します。**
選択した範囲が反転表示になります。



3 **［書式］メニューをクリックし、［フォント］をクリックします。**



4 **[フォント] の一覧から印刷したいEPSONバーコードフォントを選択し[サイズ] でフォントのサイズを設定し、OK ボタンをクリックします。**




ポイント

WindowsNT4.0 では 96pt 以上のフォントサイズは使用できません。

5 **入力した文字が、モニタ上で次のようにバーコードフォント表示されていることを確認します。**



6 **印刷を実行します。**

入力したデータがバーコードとして印刷されます。


ポイント

入力したデータが不適当な場合などプリンタドライバがエラーと判断した場合は、画面表示と同様のフォントが出力されます。この場合バーコードとして読み取りはできません。

各バーコードについて

各バーコードの仕様や、入力するデータキャラクタの詳細/構成などについては、それぞれのバーコードの規格に関する文献を参照してください。

JAN-8（JAN 短縮バージョン）			
• JAN-8 は「JIS X 0501」として規格化された JAN の短縮バージョン（8 桁）です。 • EPSONバーコードフォントは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは 7 桁です。			
入力可能なキャラクタ		数字（0 ～ 9）	
入力するキャラクタの桁数		7 桁	
キャラクタのサイズ		52 ～ 130pt（WindowsNT は 96pt まで） 保証サイズは 52pt、65pt（標準）、97.5pt、130pt	
次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト／ライトマージン • レフト／ライトガードバー • センターバー • チェックキャラクタ • OCR-B			
印刷例	入力時	EPSON JAN-8 に変換	印刷
	1234567	1234567	1234 5670

JAN-8 Short（JAN 短縮バージョン トランケーション）			
• JAN-8 Short は JAN-8 のバーコードの高さを標準ポイントで 11mm にしたもので、それ以外は JAN-8 と同じ仕様です。 • バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。 • 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501 では定められていません。			
入力可能なキャラクタ		数字（0 ～ 9）	
入力するキャラクタの桁数		7 桁	
キャラクタのサイズ		36 ～ 90pt 保証サイズは 36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt	
次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト／ライトマージン • レフト／ライトガードバー • センターバー • チェックキャラクタ • OCR-B			
印刷例	入力時	EPSON JAN-8 Short に変換	印刷
	1234567	1234567	1234 5670

Win

<table>
<tr><th colspan="4">JAN-13（標準バージョン）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-13 は「JIS X 0501」として規格化された JAN の標準バージョン（13 桁）です。
• EPSON バーコードフォントでは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは 12 桁です。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 〜 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">12 桁</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">60 〜 150pt（WindowsNT は 96pt まで）
保証サイズは 60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト／ライトマージン　• レフト／ライトガードバー　• センターバー
• チェックキャラクタ　• OCR-B</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-13 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123456789012</td><td>123456789012</td><td>1 234567 890128</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">JAN-13 Short（JAN 短縮バージョン トランケーション）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-13 Short は JAN-13 のバーコードの高さを標準ポイントで 11mm にしたもので、それ以外は JAN-13 と同じ仕様です。
• バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。
• 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501 では定められていません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 〜 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">12 桁</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">36 〜 90pt。
保証サイズは 36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト／ライトマージン　• レフト／ライトガードバー　• センターバー
• チェックキャラクタ　• OCR-B</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-13 Short に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123456789012</td><td>123456789012</td><td>1 234567 890128</td></tr>
</table>

Win

<table>
<tr><th colspan="4">UPC-A</th></tr>
<tr><td colspan="4">• UPC-A は、アメリカの Universal Product Code で制定された UPC-A の Regular タイプです。（UPC Symbol Specification Manual）
• Regular UPC コードのみサポートし、補足コードはサポートしていません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 〜 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">11 桁</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">60 〜 150pt（WindowsNT は 96pt まで）
保証サイズは 60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト／ライトマージン　• レフト／ライトガードバー　• センターバー
• チェックデジット　• OCR-B</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON UPC-A に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>12345678901</td><td>12345678901</td><td>1 23456 78901 2</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">UPC-E</th></tr>
<tr><td colspan="4">• UPC-E は、アメリカの Universal Product Code で制定された UPC-A の Zero Suppression（余分な 0 を削除）タイプです。（UPC Symbol Specification Manual）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 〜 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">6 桁</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">60 〜 150pt（WindowsNT は 96pt まで）
保証サイズは 60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト／ライトマージン　• レフト／ライトガードバー　• チェックデジット
• OCR-B　• ナンバーシステム「0」のみ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON UPC-E に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123456</td><td>123456</td><td>0 123456 5</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="5">Code39</th></tr>
<tr><td colspan="5">• Code39 は「JIS X 0503」として規格化されたものです。
• EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-B の有無で 4 種類のフォントを用意しています。
• 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSONバーコードフォントはCode39の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
• Code39 ではスペースを“ __ ”（アンダーライン）に割り当てています。スペースを表すバーコードを入力したい場合は、“ __ ”（アンダーライン）を入力してください。
• Code39 で 1 行に 2 つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間は TAB で区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code39 を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">英数字（A ～ Z、0 ～ 9）
記号（－　.　スペース　$　／　＋　%）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">OCR-B なしの場合：26pt 以上
保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-B ありの場合：26pt 以上
保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt
（WindowsNT は 96pt まで）</td></tr>
<tr><td colspan="5">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• 左／右クワイエットゾーン　• スタート／ストップキャラクタ　• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td colspan="2">EPSON Code39 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td colspan="2">1234567</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">EPSON Code39 CDNum に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td colspan="2">1234567</td><td>1 2 3 4 5 6 7 S</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">Code128</th></tr>
<tr><td colspan="4">• Code128は「JIS X 0504」として規格化されたものです。
• EPSONバーコードフォントはコードセットA、B、Cをサポートしています。入力するキャラクタのコードセットが途中で変わった場合、自動的にコードセットの変換コードを挿入します。
• 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSONバーコードフォントはCode128の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
• アプリケーションによっては行末に存在するスペースを削除したり、連続する複数個のスペースをタブなどに置き換えるなどの処理を自動的に行うものがあります。これらのアプリケーションでは、スペースを含むバーコードが正しく印刷されない場合があります。
• Code128で1行に2つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間はTABで区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code128を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">全てのASCII文字（95文字）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">26～104pt（WindowsNTは96ptまで）
保証サイズは26pt、52pt、78pt、104pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• 左／右クワイエットゾーン • スタート／ストップキャラクタ • チェックデジット
• コードセットの変更キャラクタ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON Code128に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">Interleaved 2of5</th></tr>
<tr><td colspan="4">• Interleaved 2of5 は、アメリカで規格化されたものです。（USS Interleaved 2-of-5）
• EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-B の有無で 4 種類のフォントを用意しています。
• 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントはInterleaved 2of5 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の 15% 以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
• Interleaved 2of5は、キャラクタを2個一組で扱います。キャラクタの合計数が奇数個の場合、EPSON バーコードフォントは自動的にキャラクタの先頭に 0 を追加して偶数個になるようにします。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 〜 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">OCR-B の有無により異なります。（WindowsNT は 96pt まで）
OCR-B なしの場合：26pt 以上
保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-B ありの場合：36pt 以上
保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• 左／右クワイエットゾーン • スタート／ストップキャラクタ • チェックデジット
• 文字列先頭への 0 の挿入
（合計文字数が偶数でない場合のみ）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON ITF に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON ITF CD Num に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>12345670</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">NW-7（CODABAR）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• NW-7 は「JIS X 0503」として規格化されたものです。
• EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-B の有無で 4 種類のフォントを用意しています。
• 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは NW-7 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
• スタート／ストップキャラクタのどちらかを入力すると、EPSONバーコードフォントは残りのスタート／ストップキャラクタが同じになるように自動的に挿入されます。
• スタート／ストップキャラクタを入力しない場合は、両方とも自動的に A を挿入します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）、記号（－　＄　：　／　．　＋）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">OCR-B の有無により異なります。（WindowsNT は 96pt まで）
OCR-B なしの場合：26pt 以上
保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-B ありの場合：36pt 以上
保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• 左／右クワイエットゾーン • スタート／ストップキャラクタ（入力しない場合）
• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="5">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON NW-7 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="4">1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON NW-7CDNum に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td></td></tr>
</table>

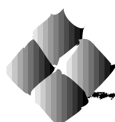
<table>
<tr><th colspan="4">新郵便番号（カスタマ・バーコード）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• バーコードの詳細については、郵政省より発行の資料を参照してください。
• EPSON バーコードフォントで入力する場合、次のように新郵便番号（3 桁）－新郵便番号（4 桁）－住所表示番号（ﾊﾞｰｺｰﾄﾞに変換後 13 桁まで）入力します。
• 住所表示番号は入力時は桁数の制限はありませんが、バーコードに変換後13桁を超える部分は省略されます。また住所表示番号が 13 桁に満たない場合は、13 桁になるように末尾にコードを挿入します。
• アプリケーションソフトにおいて、印刷領域やレイアウト枠は余裕をもって設定してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）、英文字（A ～ Z）、記号（－）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">制限なし。ただし住所表示番号については、バーコードに変換後 13 桁を超える桁数の文字は省略されます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">8 ～ 11.5pt
保証サイズは 8pt、9pt、10pt、11.5pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• バーコードの上下左右 2mm の空白
• 入力時の－（ハイフン）の削除
• スタート／ストップコード
• 住所表示番号の 13 桁調整
• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON J-Postal Code に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123-4567</td><td>1 2 3 − 4 5 6 7</td><td></td></tr>
</table>

第6章
Macintoshからの印刷

Mac

LP-900
Printing on Macintosh

ここでは、Macintoshからの印刷方法とユーティリティについて説明します。



印刷までの流れ

Mac

プリンタの電源をオンにして用紙をセットします

1

☞「電源のオン」11 ページ
「用紙について」36 ページ

セレクタでLP-900を選択します

2

☞「プリンタドライバの選択」30 ページ

用紙を設定して印刷データを作成します

3

アプリケーションソフトを起動してから用紙サイズを設定します。
その後、印刷データを作成します。

☞「用紙設定の手順」125 ページ
「用紙の設定」127 ページ

プリンタドライバで印刷条件を設定します

4

☞「印刷の手順」126 ページ
「印刷の設定」130 ページ

印刷を実行します

5

☞「印刷の手順」126 ページ
「EPSON プリントモニタ!3」146 ページ
「印刷の中止方法」148 ページ



印刷の手順

Mac

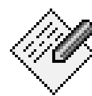
用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。ここでは、SimpleText を例に説明します。


ポイント

- **アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。**
- **用紙設定をする前に、LP-900のプリンタドライバをセレクタで選択してください。**
  ☞「プリンタドライバの選択」30 ページ

1 ［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。



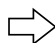
SimpleText

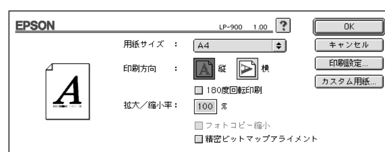


ダブルクリックします

2 ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。







3 必要な項目を設定します。
設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。
☞「［用紙設定］ダイアログ」127 ページ
「カスタム用紙の設定 / 変更」129 ページ

4 OK ボタンをクリックして終了します。

この後、印刷データを作成します。

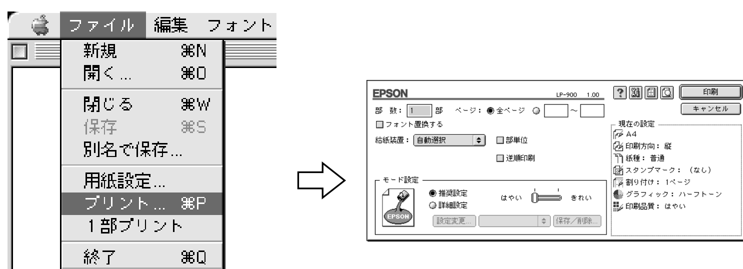
印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。



アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**



2 **印刷に必要な項目を設定します。**

設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

「［プリント］ダイアログ」130 ページ
「［詳細設定］ダイアログ」136 ページ
「［レイアウト］ダイアログ」138 ページ

3 **印刷 ボタンをクリックして、印刷を実行します。**

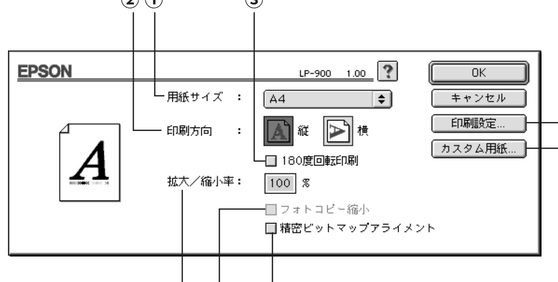


用紙の設定

［用紙設定］ダイアログ

［用紙設定］ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。

Mac



①用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをリストから選択します。

②印刷方向

用紙に対する印刷の向きを、［縦］、［横］のいずれかをクリックして選択します。

③180度回転印刷

印刷データを 180 度回転して印刷する場合にクリックします。

④拡大/縮小率

印刷データを拡大 / 縮小して印刷できます。拡大 / 縮小率を 25% ～ 400% まで、1% 単位で指定できます。

⑤フォトコピー縮小

［拡大 / 縮小率］が 100% 未満の場合にクリックしてチェックマークを付けると、指定した縮小率で用紙中央に印刷します。この場合、［精密ビットマップアライメント］は選択できません。

⑥精密ビットマップアライメント

クリックしてチェックマークを付けると、印刷領域を約4%縮小して印刷のムラを押さえ、よりきれいに印刷します。この場合、印刷位置は用紙の中央になります。なお、［フォトコピー縮小］を選択している場合は、選択できません。

⑦ 印刷設定 ボタン

印刷に関する各種の設定を行います。印刷する直前に［プリント］ダイアログでも同様の項目を設定できます。設定できる項目については、以下のページを参照してください。

☞「［プリント］ダイアログ」130 ページ

⑧ カスタム用紙 ボタン

クリックすると［カスタム用紙］ダイアログが表示され、用紙のカスタム（不定形）サイズを設定できます。設定したカスタム用紙サイズは、［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］メニューから選択できます。

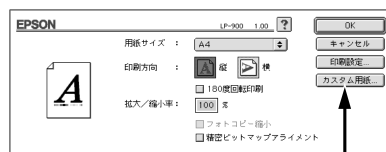
☞「カスタム用紙の設定 / 変更」129 ページ

カスタム用紙の設定/変更

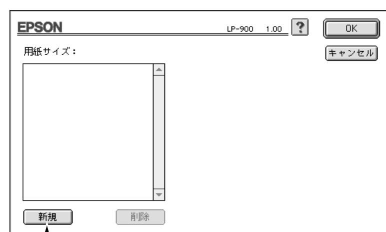
不定形の用紙サイズを設定/登録したり、以前に登録した用紙サイズを変更できます。

Mac

1 **[用紙設定] ダイアログを開き、カスタム用紙 ボタンをクリックします。**



2 **新規 ボタンをクリックします。**

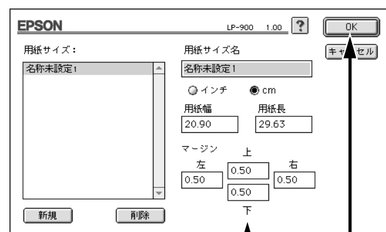



ポイント

- **登録できる用紙サイズの数は、64までです。**
- **すでに登録している用紙サイズを変更する場合は、[用紙サイズ] 一覧から変更したい用紙サイズを選択します。**
- **用紙サイズ名をクリックしてから 削除 ボタンをクリックすると、その用紙サイズは削除されます。**

3 **用紙サイズ名、単位（インチまたはcm)、用紙幅、用紙長、上下左右マージンを設定し、OK ボタンをクリックします。**

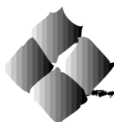
設定できるサイズの範囲は以下の通りです。



用紙幅	：9.00～21.59cm（3.54～8.50インチ）
用紙長	：14.80～35.56cm（5.83～14.00インチ）


ポイント

- **[用紙長] の最大値は、[プリント]（または [詳細設定]）ダイアログの [モード設定]（または [印刷品質]）の設定によって異なります。**
- **登録したカスタム用紙サイズは、[用紙設定] ダイアログの [用紙サイズ] リストから選択します。**

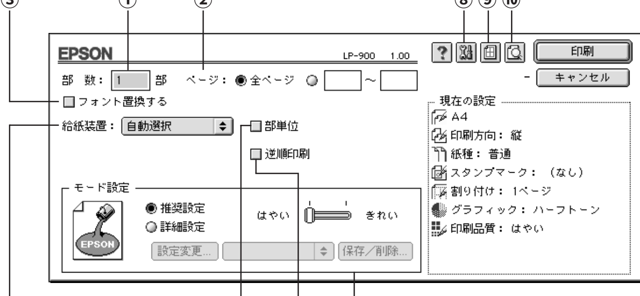


印刷の設定

Mac

[プリント]ダイアログ

印刷する際、[プリント] ダイアログで印刷に関わる各種の設定を行います。



①部数

1～999の範囲で印刷部数を選択します。通常は1ページごとに指定した部数を印刷しますが、⑤の［部単位］を選択すると1部ごとにまとめて印刷します。

②ページ

すべてのページを印刷する場合は［全ページ］をクリックしてチェックマークを付けます。一部のページを指定して印刷する場合は、開始ページと終了ページを 1 ～ 9999 の範囲で入力します。

③フォント置換する

細明朝体、中ゴシック体、等幅明朝、等幅ゴシックフォントを、別のフォントに置き換えて印刷するには、クリックしてチェックマークを付けます。

プリンタドライバは、インストールしてあるフォントの中から、置き換え可能なフォントを自動的に探します。置き換え可能なフォントがない場合は、フォント置き換えを行いません。

フォント置き換え機能を使用する場合は、以下のフォントを使用することできれいに印刷できます。お使いの Macintosh に以下のフォントがインストールされていない場合は、Mac OS の CD-ROM よりインストールしてお使いください。

- リュウミンライトー KL、リュウミンライトー KL ー等幅
- 中ゴシック BBB、中ゴシック BBB ー等幅

④給紙装置

オプションのロアーカセットを装着した場合のみ、給紙装置を選択します。

自動選択	：印刷実行時に、[用紙サイズ]で選択したサイズおよび［用紙種類］で選択した用紙種類の用紙がセットされている給紙装置を探し、給紙します。
用紙トレイ	：用紙トレイから給紙する場合は、[用紙トレイ]を選択します。
用紙カセット	：オプションのロアーカセットユニットにセットしている用紙カセットから給紙します。


ポイント

- **指定された用紙がセットされていない場合や正しく検知されていない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。**
- **［自動選択］を選択して拡大/縮小印刷を行うと、［レイアウト］ダイアログの［出力用紙］で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を自動的に選択して、そこから給紙します。**

⑤部単位

チェックマークを付けると、2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、①の［部数］で指定します。

⑥逆順印刷

チェックマークを付けると、後ろのページから逆の順番で印刷します。

Mac

⑦ モード設定

印刷条件として［推奨設定］または［詳細設定］のどちらかを選択できます。

推奨設定　：一般的に推奨できる条件で印刷します。ほとんどの場合、この［推奨設定］でよい印刷結果が得られます。

詳細設定　：［詳細設定］をクリックすると、プリセットメニュー[*1]のリストボックスと 設定変更 / 保存 / 削除 ボタンが有効になります。
設定変更 ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが開きます。
保存 / 削除 ボタンをクリックすると、設定した内容の保存または削除ができます。

*1 プリセットメニュー：あらかじめ用意されている用途別の選択肢。リストボックスの中に、一覧で表示される。

また、印刷解像度を［はやい（300dpi）］または［きれい（600dpi）］どちらかを選択できます。［はやい］は文字文書の高速印刷に適しています。［きれい］は、写真のようにグラデーションのある画像（無段階に色調が変化する画像）のモノクロ印刷に適しています。
［きれい］を選択すると、きめ細かく印刷できますが、印刷時間は長くなります。品質より印刷速度を優先する場合や、印刷できない場合は［はやい］に設定してください。

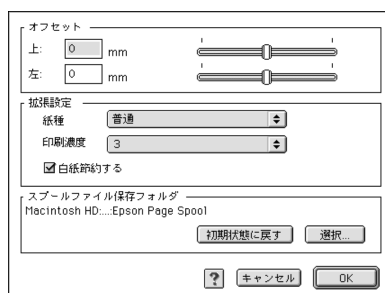


印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下の作業を行ってください。

- **印刷データの容量や色数を減らす。**
- **［印刷品質］を［はやい］に設定する。**
- **アプリケーションソフトに割り当てたメモリを変更する。**
- **OS 起動時に読み込まれるファイル数を少なくする。**
- **メモリを増設する。**

⑧ （拡張設定アイコン）

アイコンをクリックすると、［拡張設定］ダイアログが表示されます。



上オフセット　：用紙の垂直方向印刷開始位置を 0.5mm 単位で -8mm ～ 8mm の間で設定します。

左オフセット　：用紙の水平方向印刷開始位置を 0.5mm 単位で -8mm ～ 8mm の間で設定します。

紙種　：厚紙やOHPシートなど用紙の種類を設定します。通常は［普通］を選択してください。

［普通］　：普通紙、再生紙などを使用する場合に選択します。

［厚紙（大）］　：用紙の横幅が 188mm 以上（A4、レター）の厚紙を使用する場合に選択します。

［厚紙（小）］　：用紙の横幅が 188mm 未満（A5、B5、HLT、EXE、封筒、往復ハガキなど）の厚紙を使用する場合に選択します。

［OHP シート］：OHP シートを使用する場合に選択します。


ポイント

使用する用紙に合わせて［紙種］を正しく設定しないと、印刷品質が劣化することがあります。

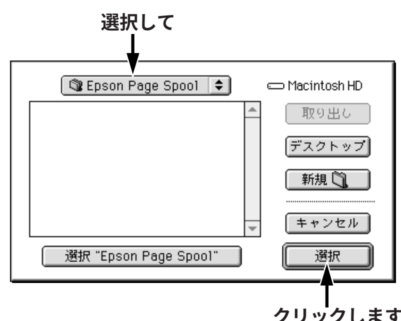
印刷濃度　：印刷の濃さを 5 段階に調整します。通常は「3」で使用してください。

白紙節約する　：チェックマークを付けると、白紙ページを印刷しないので用紙を節約できます。

Mac

スプールファイル保存フォルダ　：印刷処理用のスプールファイルをどこに保存するかを選択できます。選択 ボタンをクリックして、フォルダの選択ダイアログを表示させます。

スプールファイルを保存したいフォルダを選択してから、選択 ボタンをクリックします。



スプールファイルの保存フォルダを初期状態に戻すには、初期状態に戻す ボタンをクリックします。

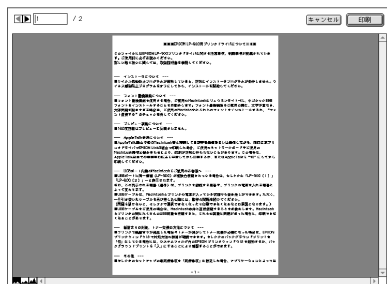
⑨ （レイアウトアイコン）

アイコンをクリックすると［レイアウト］ダイアログが表示され、レイアウトに関する設定ができます。詳細については、以下のページを参照してください。

☞「［レイアウト］ダイアログ」138 ページ

⑩ （プレビューアイコン）

アイコンをクリックすると 印刷 ボタンが プレビュー ボタンに変わります。プレビュー ボタンをクリックすると、［プレビュー］ウィンドウが表示され、印刷結果をモニタ上で確認できます。

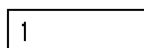




- ［用紙設定］ダイアログで［180 度回転印刷］を設定しても、ページを 180 度回転してプレビュー表示しません。
- 文字が図形より下にあっても、文字が上にプレビュー表示されます。



：表示するページを1ページごとに切り替えるボタンです。



/ 2 ：表示させるページ番号を直接入力します。



：［プレビュー］ダイアログを閉じるボタンです。



：印刷を開始するボタンです。



：印刷データ（1 ページ単位）の全体を表示します。



：印刷結果と同等のサイズで表示します。



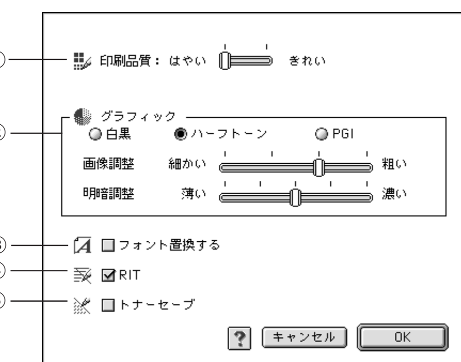
：印刷データを拡大して表示します。

Mac

Mac

[詳細設定]ダイアログ

[プリント] ダイアログの [モード設定] で [詳細設定] をクリックして 設定変更 ボタンをクリックすると、[詳細設定] ダイアログが表示されます。印刷に関わるさまざまな機能を詳細に設定できます。



①印刷品質

印刷品質を [はやい] または [きれい] どちらかに設定します ([プリント] ダイアログでの設定に連動しています)。

②グラフィック

グラフィックスイメージを処理する以下の印刷モードが選択できます。

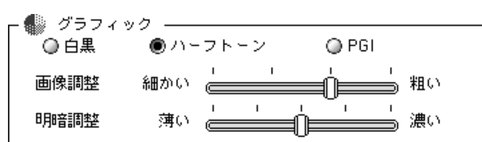
白黒	：モノクロ印刷を行います。グレイスケールや中間色は再現しません。
ハーフトーン	：グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をハーフトーン処理してきれいに印刷します。イメージと図形などを重ねて印刷して、モニタ表示と同じように印刷されない場合、[ハーフトーン] を選択してください。
PGI	：PGI[*1] (Photo and Graphics Improvement) 処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像を印刷するときは、PGIを有効にすると、よりきれいに印刷できます。

*1 PGI：階調表現力を3倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷するEPSON独自の機能。


ポイント

- **プリンタのメモリが少ないと、PGI で印刷できない場合があります。PGI処理で印刷するには、メモリを増設するか、[印刷品質] を [はやい] に設定してください。**
- **アプリケーションソフトで独自のハーフトーン処理を行っている場合、[ハーフトーン] や [PGI] を有効にすると意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は [白黒] に設定して印刷してください。**

［グラフィック］を［ハーフトーン］または［PGI］に設定した場合、さらに細かい印刷条件を設定できます。



画像調整　：［印刷モード］で［ハーフトーン］または［PGI］どちらかに設定した場合は、画像の粗密を、［細かい］から［粗い］の間で 4 段階に調整できます。

明暗調整　：［印刷モード］で［ハーフトーン］または［PGI］どちらかに設定した場合は、画像の明暗を、［薄い］から［濃い］の間で 5 段階に調整できます。

③フォント置換する

細明朝体、中ゴシック体、等幅明朝、等幅ゴシックフォントを、別のフォントに置き換えて印刷するには、クリックしてチェックマークを付けます（［プリント］ダイアログでの設定に連動しています）。

プリンタドライバは、インストールしてあるフォントの中から、置き換え可能なフォントを自動的に探します。置き換え可能なフォントがない場合は、フォント置き換えを行いません。

フォント置き換え機能を使用する場合は、以下のフォントを使用することできれいに印刷できます。お使いの Macintosh に以下のフォントがインストールされていない場合は、Mac OS の CD-ROM よりインストールしてお使いください。

- リュウミンライトー KL、リュウミンライトー KL ー等幅
- 中ゴシック BBB、中ゴシック BBB ー等幅

④RIT

チェックマークを付けると、RIT[*1]（Resolution Improvement Technology）機能が有効になります。大きな文字を印刷するときは、RITを有効にすると、よりきれいに印刷できます。

*1 RIT：斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正機能です。


ポイント

RIT 機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は RIT 機能を使用しないでください。

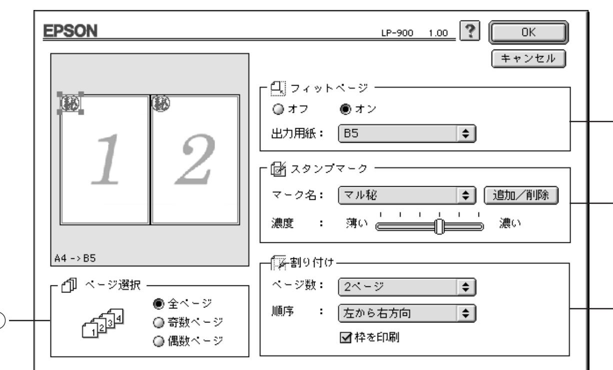
⑤トナーセーブ

チェックマークを付けると、トナーセーブ機能が有効になります。文字の輪郭はそのままに黒ベタ部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

Mac

[レイアウト]ダイアログ

[プリント]ダイアログで ⊞ (レイアウトアイコン)をクリックすると、[レイアウト]ダイアログが表示されます。レイアウトに関わるさまざまな設定を行います。



① ページ選択

印刷データの全ページを印刷するか、奇数ページまたは偶数ページのみ印刷するかを選択します。

② フィットページ

印刷する用紙のサイズに合わせて印刷データを自動的に拡大/縮小する機能です。フィットページ印刷をするには［オン］を選択し、［出力用紙］ポップアップメニューからプリンタにセットした用紙サイズを選択します。印刷を実行すると自動的に拡大 / 縮小して印刷します。

ポイント

- **拡大 / 縮小の倍率は［用紙設定］ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。**
- **［用紙設定］ダイアログの［拡大 / 縮小率］は無効になります。**

③ スタンプマーク

印刷データに  などの画像を重ね合わせて印刷します。

プレビュー部	：ダイアログ左側の印刷イメージ上でスタンプマークをドラッグすると、スタンプマークの印刷位置やサイズを変更することができます。
マーク名	：印刷するスタンプマークをリストから選択します。

濃度　：スタンプマークの印刷濃度を、[濃度]バーで調整します。バーを［薄い］側に移動するとより薄く、[濃い］側に移動するとより濃くスタンプマークが印刷されます。

追加 / 削除 ボタン　：オリジナルのスタンプマークを追加したり削除するには、追加 / 削除 ボタンをクリックします。スタンプマークは一般のアプリケーションソフトであらかじめ作成して、PICT[*1]形式で保存しておきます。登録の手順については、以下のページを参照してください。

☞「オリジナルスタンプマークの登録方法」140ページ

*1 PICT：Macintosh の標準グラフィックファイル形式。

Mac

④割り付け

2ページまたは4ページ分の連続した印刷データを、1ページに納まるように縮小して印刷する機能を割り付け印刷といいます。割り付けるページ数、順序、枠線の有無を設定できます。

ページ数　：1ページに割り付けるページ数を選択します。

順序　：割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。ページ数、用紙の向き(縦・横)によって、選択できる割り付け順序の種類が異なります。

枠を印刷　：チェックマークを付けると割り付けた各ページの周りに枠線を印刷します。


ポイント

割り付け印刷を行わない場合は、［ページ数］リストから［1ページ］を選択します。

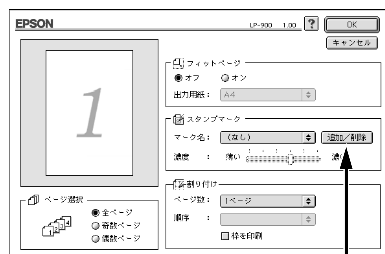
オリジナルスタンプマークの登録方法

Mac

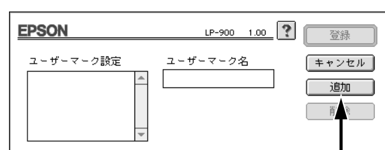
*1 PICT：Macintosh の標準グラフィックファイル形式。

1 **アプリケーションソフトでオリジナルのスタンプマークを作成し、PICT[*1]形式で保存します。**

2 **［レイアウト］ダイアログを開いて、追加/削除 ボタンをクリックします。**



3 **追加 ボタンをクリックします。**



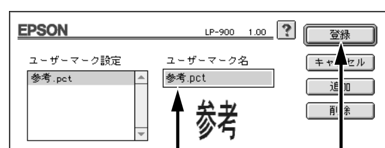
4 **保存した PICT ファイルを選択し、開く ボタンをクリックします。**

作成 ボタンをクリックすると、ファイルのサンプル画像を表示します。



5 **［ユーザーマーク名］を入力して、登録 ボタンをクリックします。**

これでオリジナルスタンプマークがポップアップメニューに追加されました。

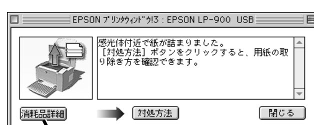




EPSONプリンタウィンドウ!3

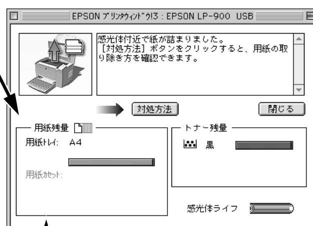
Mac

EPSONプリンタウィンドウ!3は、プリンタの状態をコンピュータ上で確認できるユーティリティです。印刷開始と同時にプリンタの状態をモニタし始め、問題があればポップアップウィンドウが開き、エラーメッセージを表示して対処方法を知ることができます。
プリンタをモニタするには、［プリンタセットアップ］ダイアログで［プリンタをモニタする］をチェックしてください。
☞「［プリンタセットアップ］ダイアログの設定」32 ページ



ポップアップウィンドウ
印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、対処方法ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。

消耗品詳細ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量などが確認できます。



［プリンタ詳細］ウィンドウ
プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



［アップル］メニューからの起動
［アップル］メニューから［EPSONプリンタウィンドウ!3］を選択して、［プリンタ詳細］ウィンドウを開くこともできます。

Mac

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ!3 でプリンタの状態を確かめるために、2 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。
☞「[プリンタ詳細］ウィンドウ」143 ページ


ポイント

EPSON プリンタウィンドウ!3 を起動する前に、監視したいプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。

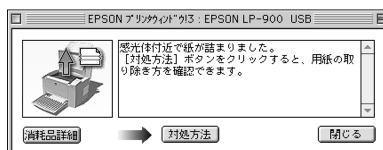
［方法 1］

［アップル］メニューから［EPSON プリンタウィンドウ!3］をクリックします。
EPSON プリンタウィンドウ!3 が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。



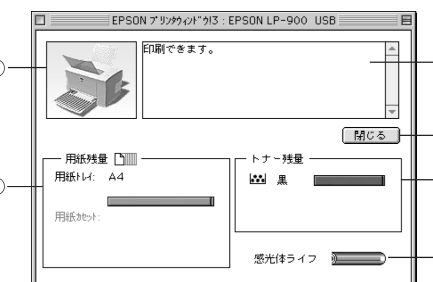
［方法 2］

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生してプリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、消耗品詳細 ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。



[プリンタ詳細]ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ!3 の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。



①プリンタ

プリンタの状態をグラフィックで表示します。

②メッセージ

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

☞「対処が必要な場合は」144 ページ

③ 閉じる ボタン

ウィンドウを閉じるときにクリックします。

④用紙残量

給紙装置にセットされている用紙サイズと用紙残量の目安を表示します。オプションの給紙装置が装着されている場合は、その給紙装置（カセット）についての情報も表示します。



用紙残量は、普通紙の最大セット枚数（用紙トレイ 150 枚 / 用紙カセット 500 枚）をセットした場合を前提として残量の目安を表示します。

⑤トナー残量

ETカートリッジのトナーがどれくらい残っているかの目安を表示します。

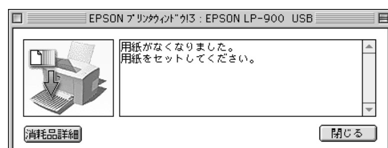
⑥感光体ライフ

感光体ユニットがあとどれくらい使用できるか、寿命（ライフ）の目安を表示します。

Mac

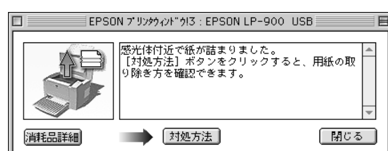
対処が必要な場合は

セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3のポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。メッセージのエラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。



ポップアップウィンドウの下側に、いくつかのボタンがあります。

- 消耗品詳細 ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わり、消耗品の詳細な情報を表示します。
  ☞「［プリンタ詳細］ウィンドウ」143 ページ
- 閉じる ボタンをクリックできる場合は、ポップアップウィンドウを閉じることができます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。
- 対処方法 ボタンがある場合は、クリックすると順を追って対処方法を詳しく説明します。



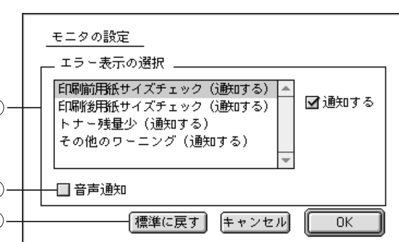
「印刷前用紙サイズチェック」を通知するように設定し、印刷前用紙サイズチェックエラーが発生した場合のポップアップウィンドウには、以下のボタンが表示されます。

- 続行 ボタンをクリックすると、1 回の印刷データ全部をそのまま印刷します。
- 印刷中止 ボタンをクリックすると、印刷を中止し、印刷データをキャンセルします。
- 再印刷 ボタンをクリックすると、失敗したページから印刷を再開します。ただし、このボタンはロアーカセット装着時に再印刷が可能な状況においてのみ表示されます。

[環境設定]ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ!3 を起動して、[ファイル] メニューから [環境設定] をクリックすると、[環境設定] ウィンドウが表示されます。EPSON プリンタウィンドウ!3 の動作環境を設定できます。

Mac



①エラー表示の選択

どのようなエラー状態のときに画面通知するかを選択します。通知が必要な項目は、リスト内のエラー状況を選択して、通知する ボタンをクリックします。

②音声通知

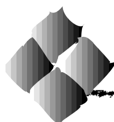
クリックしてチェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。



お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

③ 標準に戻す ボタン

[エラー表示の選択] を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。



EPSONプリントモニタ!3

Mac

EPSONプリントモニタ!3は、Macintoshでバックグラウンドプリントを行うためのユーティリティです。このユーティリティは、プリンタドライバと同時にインストールされ、バックグラウンドプリントを実行すると自動的に起動します。

バックグラウンドプリントを行うには

バックグラウンドプリントとは、Macintoshがほかの作業を行いながら同時にプリンタで印刷を行うことです。Macintoshツールバー一番左の［アップル］メニューから［セレクタ］を選び、［バックグラウンドプリント］の［入］をクリックしてください。



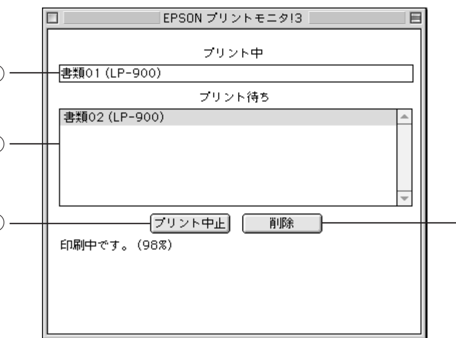

ポイント

［バックグラウンドプリント］を［入］に設定すると、印刷実行中もMacintoshで他の作業ができますが、Macintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が延びることがあります。印刷速度を優先する場合は、［バックグラウンドプリント］を［切］に設定してください。

印刷状況を表示する

［セレクタ］で［バックグラウンドプリント］を［オン］にした場合、印刷実行時に EPSON プリントモニタ!3 が使用できます。

EPSONプリントモニタ!3は、印刷中にMacintoshツールバー一番右の［アプリケーション］メニューから開くことができます。ウィンドウが閉じているときは、［ファイル］メニューの［開く］を選択します。



①プリント中

現在バックグラウンドで印刷中のファイル名が表示されます。

②プリント待ち

印刷待ちをしている印刷ファイル名が表示されます。

③ プリント中止 ボタン

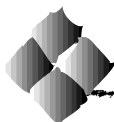
進行中の印刷（［プリント中］に表示されている印刷ファイルの印刷）を中止するときにクリックします。



印刷を一時停止したり再開するには、EPSONプリントモニタ!3の［ファイル］メニューから［一時停止］や［印刷再開］を選択します。

④ 削除 ボタン

印刷待ちをしている印刷ファイルを削除するには、［プリント待ち］に表示されている印刷ファイル名をクリックして、削除 ボタンをクリックします。



印刷の中止方法

Mac

コンピュータ上の印刷処理が続いているときは、以下の方法で削除します。

1 **コマンド（⌘）キーを押しながらピリオド（.）キーを押して、進行中の印刷を強制的に終了します。**
アプリケーションソフトによっては印刷中に［印刷］ダイアログを表示するものもあります。キャンセル ボタンをクリックして印刷を強制的に終了できます。

2 **バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSONプリントモニタ!3を開いて印刷状況を確かめます。**
☞「EPSON プリントモニタ!3」146 ページ

3 **EPSONプリントモニタ!3で印刷を中止したり、待機中の印刷ファイルを削除します。**
印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。



プリンタドライバの削除

Mac

何らかの理由でプリンタドライバを再インストールする場合や、プリンタドライバをバージョンアップする場合は、すでにインストールしているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

1 **起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintoshを再起動します。**

2 **EPSONプリンタソフトウェア CD-ROMを Macintoshにセットします。**

3 **［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。**



ダブルクリックします

4 **LP-900のインストーラアイコンをダブルクリックします。**



LP-900インストーラ

ダブルクリックします

5 **続行 ボタンをクリックします。**



クリックします

6 **インストーラの画面左上にあるメニューから［削除］を選択します。**

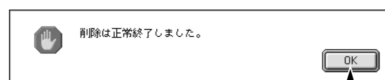


クリックして選択します

7 **削除 ボタンをクリックします。**
プリンタドライバの削除が始まります。



8 **OK ボタンをクリックします。**



9 **終了 ボタンをクリックします。**
これでプリンタドライバの削除は終了です。

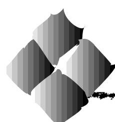


第7章

オプションと消耗品について

LP-900
Options and consumables

ここでは、オプションと消耗品に関する情報を記載しています。



オプションと消耗品の紹介

本機でご利用できるオプションと消耗品を紹介します。使用できる用紙については、以下のページを参照してください。
☞「印刷できる用紙の種類」36 ページ

パラレルインターフェイスケーブル

メーカー	機種	接続ケーブル
EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N
IBM、富士通、東芝、他各社		
NEC	PC-98NX シリーズ	
	PC9821 シリーズ *	PRCB5N

* 双方向通信機能を搭載した機種のみ。ただし、WindowsNT4.0 ではお使いいただけません。


ポイント

- **双方向通信機能のないNEC PC98およびその互換機とは接続できません。**
- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、LAN- パラレル変換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。**

USBインターフェイスケーブル

USBインターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続するためのケーブルです。

型番	商品名
USBCB1	EPSON USB ケーブル

ロアーカセット

プリンタの下に取り付けるオプションの用紙カセットユニットです。A4 サイズ専用で最大 500 枚（普通紙 64g/m^2）セットできます。

型番	商品名	備考
LPA4LC4	ロアーカセット	使用できる用紙サイズ：A4

フェイスアップトレイ

プリンタの背面に装着して、プリンタ上面後部の排紙経路から排紙された用紙を上向きの状態で保持するためのトレイです。20枚（普通紙64g/m^2）保持できます。

型番	商品名
LPA4FUT2	フェイスアップトレイ

増設メモリ

本プリンタは、市販のSIMMを使用することにより、内部メモリを増設することができます（標準搭載メモリ容量：2MB）。メモリを増設することにより、複雑な印刷データも高解像度で印刷できるようになります。また、コンピュータを印刷処理から早く解放したり、アウトラインフォント使用時の処理を高速化できます。

使用できるメモリの詳細については、FAXインフォメーションをご利用いただくかインフォメーションセンターまでお問い合わせください。お問い合わせ先は、巻末をご覧ください。

メモリの仕様	最大メモリ容量
SIMM • EDO モードタイプ（高速ページモードは使用不可） • 容量： 8MB、16MB、32MB • 形状： 72 ピンで 60ns 以下のもの	13MB


ポイント

- **標準搭載のメモリ（2MB）と増設メモリの合計が最大メモリ容量（13MB）より大きい場合、最大メモリ容量を超えた分のメモリは使用されません。**
- **標準搭載のメモリを取り外すことはできません。**

ETカートリッジ

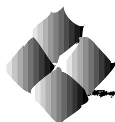
印刷用トナーが入ったカートリッジです。
ET カートリッジの寿命は約 3,000 枚（A4 画占率 5%）です。
☞「ET カートリッジの交換」162 ページ

型番	商品名
LPA4ETC3	ET カートリッジ

感光体ユニット

ドラムの感光部分にトナーを付着させ、印刷情報を形成するユニットです。
感光体ユニットの寿命は約 20,000 枚（A4）です。
☞「感光体ユニットの交換」167 ページ

型番	商品名
LPA4KUT3	感光体ユニット



通信販売のご案内

EPSON製品の消耗品・オプション品・マニュアルがお近くの販売店で入手困難な場合は、以下の通信販売をご利用ください。

お申し込み方法

エプソンOAサプライ株式会社にてお受けしております。

お電話で	**フリーダイヤル：0120-251-528** **受付時間AM9：30～PM6：15（土・日・祝祭日を除く）**
FAXで	**フリーダイヤル：0120-557-765** **24時間受付** **巻末の「FAXオーダーシート」をコピーし、必要事項をご記入の上、ご注文ください。**
インターネットで	**http://www2.i-love-epson.co.jp/eos/home/**

* 電話番号かけまちがいにご注意ください。

お届け方法

当日配送	当日PM4：30までのご注文受付分は、即日配送いたします。（在庫分のみ）
お届け予定日	本州・四国…翌日　北海道・九州…翌々日

お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払いください。
クレジット	UC、JCB、VISA、MC、DC、NICOS （支払回数は、NICOSのみ1・2・3・6・10・15・20回。それ以外は1回のみ）
銀行振込	法人でのお申し込みに限ります。 （新規お取り引きの場合は、事前にご登録が必要です。下記までご連絡ください。） 0120-251-528

送料

お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は、全国どこでも送料は無料
5,000円未満の場合は、全国一律525円（消費税込）

消耗品カタログのご請求

消耗品のカタログをお送りいたします。上記の電話・FAX・インターネットにてお送り先をご連絡ください。



増設メモリの取り付け

ここでは、増設メモリの取り付け方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。



増設メモリの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

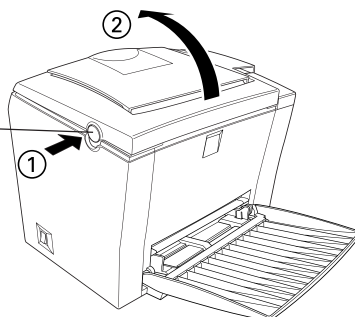
1 プリンタの電源をオフ(○)にします。

電源コードとインターフェイスケーブルが接続されている場合は取り外します。

⚠ 注意

- **作業の際には、必ず電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。また、電源コードとインターフェイスケーブルを必ずプリンタから取り外してください。**
- **インターフェイスケーブルをプリンタから取り外す際には、必ずコンピュータの電源もオフにしてから取り外してください。**

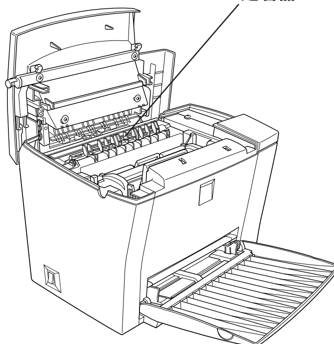
2 排紙トレイを閉じてから、ラッチを押して上カバーを開けます。



⚠ 注意

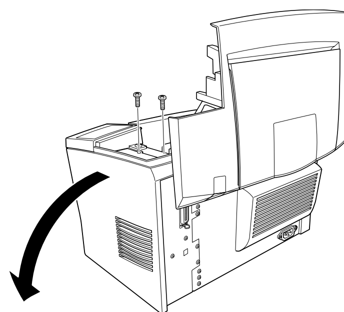
カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

- **定着器部分（内部は高温のため火傷の原因になります）**



3 プリンタ正面から見て右側のカバーを外します。

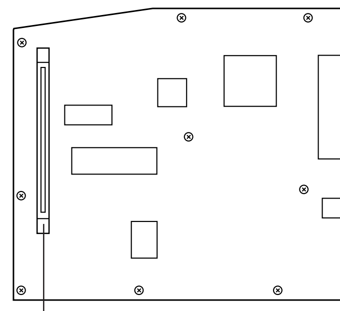
カバーを固定しているネジ（2本）を外してから、カバーを外側に引き出して外します。





カバーの止めネジを、プリンタ本体の中へ落としたり紛失しないようにしてください。

増設メモリ用ソケットは次の場所にあります。





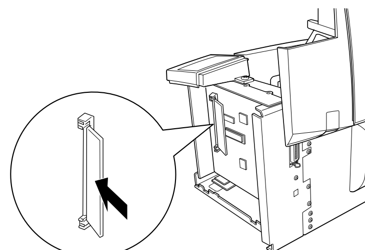
- **増設メモリを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。**
- **増設メモリは、逆差ししないように注意してください。**



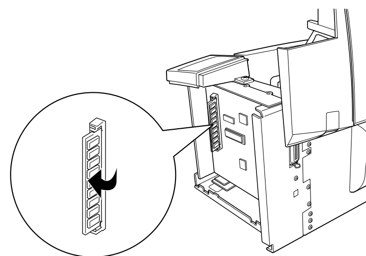
装着できる増設メモリの仕様については、以下のページを参照してください。

「増設メモリ」153 ページ

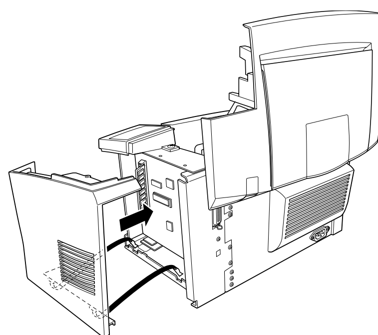
4 増設メモリの隅が欠けている部分を下に向け、右方向から傾けてソケットに差し込みます。



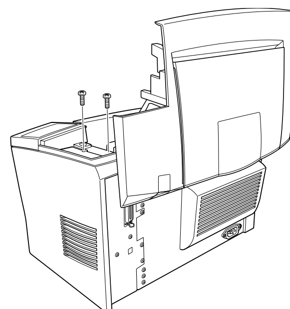
5 **増設メモリの両端を持ち、図の矢印の方向に起こして固定します。**



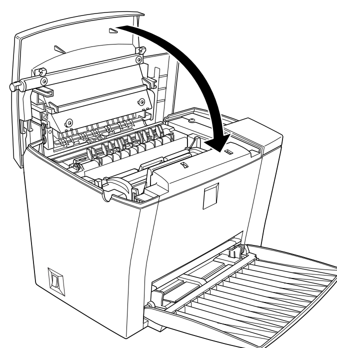
6 **カバーを取り付けます。**
カバー下側のツメを本体部分に引っかけてから、カバーを取り付けます。



7 **カバーをネジ（2 本）で固定します。**



8 **上カバーを閉じます。**
カチッと音がするまで押し込みます。





インターフェイスケーブルと電源コードをプリンタに取り付け、コンセントに電源プラグを差し込みます。


ポイント

- プリンタが増設メモリを正しく認識しているか確認するため、ステータスシートを印刷して確かめてください。
  ☞Windows　「[環境設定] ダイアログ」69 ページ
  Macintosh 「[プリンタセットアップ] ダイアログの設定」32ページ
- Windowsの場合は、増設したメモリをプリンタドライバ上で認識させてください。
  ☞「オプション装着時の設定（Windows）」159 ページ



オプション装着時の設定（Windows）

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。オプションを装着していない場合や Macintosh でお使いの場合は、設定の必要はありません。


ポイント

- WindowsNT4.0 の場合、管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- ここでは、Windows98のプロパティ画面を掲載しますが、手順は同じです。

1 Windows の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。


ポイント

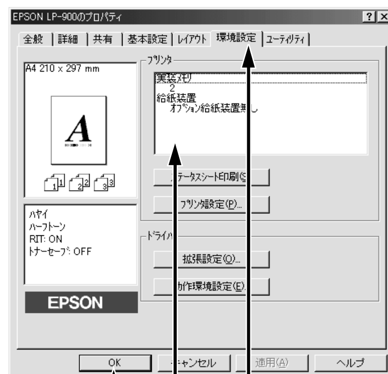
プリンタとコンピュータとの接続を確認し、プリンタの電源をオンにしてから次の手順に進んでください。

2 LP-900 のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。



3 ［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストに装着したオプションが表示されていることを確認して OK ボタンをクリックします。

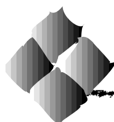


第8章

メンテナンスの仕方

LP-900 Maintenance

ここでは、メンテナンス方法について説明しています。



ETカートリッジの交換

ここでは、ET カートリッジの交換方法を説明しています。

ETカートリッジの交換時期

- 1つのETカートリッジで約3,000枚（A4、画占率5%）まで印刷できます。ただし、使用状況によりトナー消費量は異なりますので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。
- EPSONプリンタウィンドウ!3では、トナー残量の目安を表示することができます。ただし、あくまで目安ですので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。トナーが残り少なくなると交換を促すメッセージが表示されますので、新しいETカートリッジと交換することをお勧めします。印刷がかすれている場合は、ただちに新しいETカートリッジと交換してください。
  ☞Windows 「EPSON プリンタウィンドウ!3」77 ページ
  Macintosh「EPSON プリンタウィンドウ!3」141 ページ

ETカートリッジ交換の注意

本プリンタで使用可能な ET カートリッジは次の通りです。
●型番： LPA4ETC3

- 上記以外の ET カートリッジを本プリンタで使用しないでください。
- 交換後、必ずトナー残量カウンタをリセットしてください。トナー残量カウンタをリセットしない場合、正確なトナー残量の検出ができないため、エラーが発生する場合があります。



- **トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。**
- **寒い場所から暖かい場所に ET カートリッジを移動した場合は、室温に慣らすため1時間以上待ってから作業を行ってください。**

使用済みの消耗品のお取り扱いについて

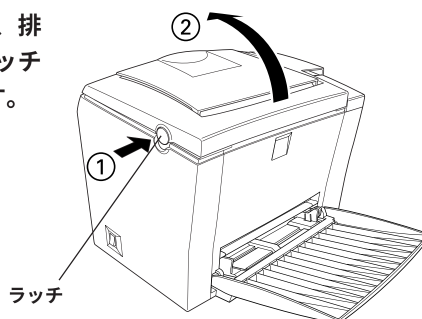
資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。使用済みETカートリッジの回収方法については、新しいETカートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。

やむを得ず、使用済みETカートリッジを処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

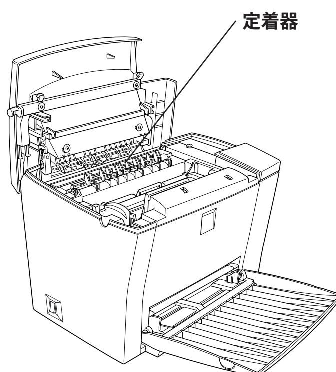
> ⚠ **注意**
>
> **使用済みのETカートリッジは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。**

ETカートリッジの交換方法

1 **プリンタの電源をオフにし、排紙トレイを閉じてから、ラッチを押して上カバーを開けます。**

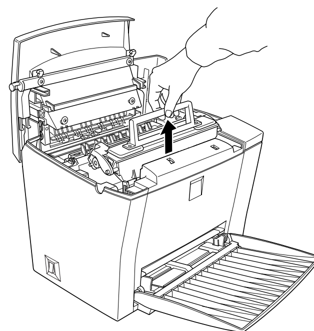


> ⚠ **注意**
>
> **カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。**
>
> - **定着器部分（内部は高温のため火傷の原因になります）**



2 使用済みのETカートリッジを取り出します。

取っ手を持ち、使用済みの ET カートリッジを引き上げます。

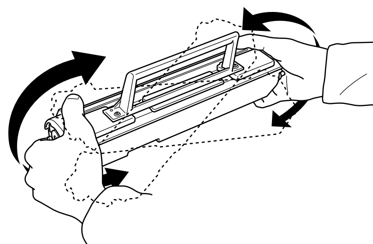


⚠ 注意

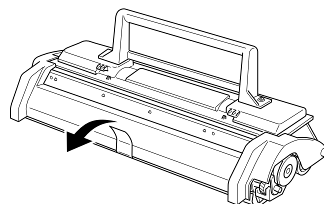
使用済みの ET カートリッジは火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

3 新しいETカートリッジをよく振ります。

- ET カートリッジの箱を開け、梱包袋から取り出します。
- 取り出したカートリッジを内部のトナーが均一な状態になるように図の向きに7～8回振ります。



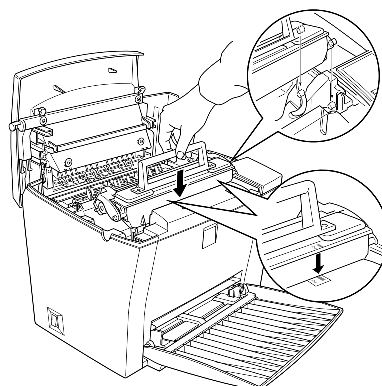
4 テープをはがします。



5 **ETカートリッジを取り付けます。**

①ETカートリッジとプリンタ内部に表示している番号と色を合わせます。

②両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実にセットします。

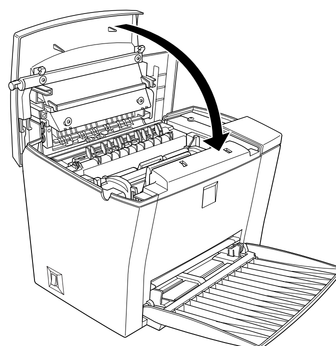



注 意

このとき、プリンタ内部のローラやギアなどには手を触れないでください。

6 **上カバーを閉じます。**

上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。



7 **プリンタの電源をオンにし、トナー残量カウンタをリセットします。**

- Windowsの場合は、次のどちらかの方法でカウンタをリセットします。

  ［方法 1］

  EPSONプリンタウィンドウ!3がワーニングメッセージを表示した場合は、消耗品詳細 ボタンをクリックし、［プリンタ詳細］ウィンドウの トナー残量リセット ボタンをクリックします。

  ☞「EPSON プリンタウィンドウ!3」77 ページ

  ［方法 2］

  プリンタドライバからリセットするには、次の手順に従います。

  ☞「［プリンタ設定］ダイアログ」67 ページ

  ① プリンタの［環境設定］プロパティを開き、プリンタ設定 ボタンをクリックします。

  ② ［プリンタ設定］ダイアログが現れたら、トナー残量リセット ボタンをクリックします。


ポイント

WindowsNT4.0 の場合は、管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。

- Macintoshの場合は、次のどちらかの方法でカウンタをリセットします。

  ［方法 1］

  EPSONプリンタウィンドウ!3がワーニングメッセージを表示した場合は、消耗品詳細 ボタンをクリックし、［プリンタ詳細］ウィンドウの トナー残量リセット ボタンをクリックします。

  ☞「EPSON プリンタウィンドウ!3」141 ページ

  ［方法 2］

  ☞「プリンタドライバの選択と設定」38 ページ

  ① ［アップル］メニューの［セレクタ］を開きます。

  ② プリンタを選択して セットアップ ボタンをクリックします。

  ③ プリンタ設定 ボタンをクリックしてダイアログを開きます。

  ④ トナー残量リセット ボタンをクリックします。


ポイント

［方法 1］の手順でトナー残量リセットができるのは、EPSON プリンタウィンドウ!3 が「トナーが少なくなりました」というメッセージを表示した場合だけです。



感光体ユニットの交換

感光体ユニットの寿命（感光体ライフ）について

1つの感光体ユニットで、通常の使用状況なら約20,000枚（A4）まで印刷できます。ただし、使用状況により感光体ライフ（寿命）は異なりますので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。

EPSONプリンタウィンドウ!3は、感光体ライフの目安を表示できます。あくまで目安ですので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。印刷がかすれている場合は、ただちに新しい感光体ユニットと交換してください。

☞ Windows　「EPSON プリンタウィンドウ!3」77 ページ
Macintosh「EPSON プリンタウィンドウ!3」141 ページ

感光体ユニットを交換する前に

感光体ユニットが劣化すると印刷品質が悪くなりますが、ETカートリッジの劣化やトナーの消耗などによっても同様に印刷品質が低下し、以下のような現象が発生します。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明になる。
- 周期的に汚れが発生する。
- 黒点または黒線が印刷される。

そのため、感光体ユニットを交換する前にまず以下の2点をチェックし、その上で感光体ユニットを交換してください。

- ETカートリッジのトナー残量をEPSONプリンタウィンドウ!3で確認します。トナーが十分残っているか確かめてください。
  ☞ Windows　「EPSON プリンタウィンドウ!3」77 ページ
  Macintosh　「EPSON プリンタウィンドウ!3」141 ページ
- 印刷が薄い場合は、印刷濃度を高めに調整してみてください。
  ☞ Windows　「［拡張設定］ダイアログ」73 ページ
  Macintosh　「拡張設定アイコン」133 ページ

感光体ユニット交換時のご注意

- 本機専用の純正感光体ユニット（型番：LPA4KUT3）を使用してください。
- 交換後は必ず感光体ライフカウンタをリセットしてください。感光体ライフカウンタをリセットしない場合、正確な感光体ライフ残量の検出ができません。



- **寒い場所から暖かい場所に感光体ユニットを移動した場合は、室温に慣らすため未開封のまま1時間以上待ってから作業を行ってください。**
- **感光体ユニットを強い光に当てたり、日の当たる場所に放置しないでください。印刷品質が著しく低下するおそれがあります。**
- **感光体ユニットのドラム保護シャッタには触らないでください。また、ドラム保護シャッタ内部の感光ドラム（緑色の部分）には絶対手を触れないでください。印刷品質が低下します。**
- **感光体ユニット交換時に取り出したETカートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。**

⚠注意

交換作業中は、プリンタ内部のETカートリッジと感光体ユニット以外に触れないようにしてください。火傷または印刷品質の劣化が起こるおそれがあります。

使用済みの消耗品のお取り扱いについて

資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。使用済み感光体ユニットの回収方法については、新しい感光体ユニットに添付されておりますご案内シートを参照してください。

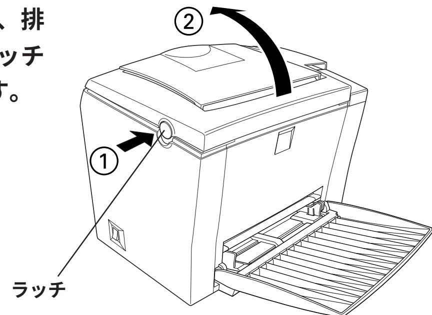
やむを得ず、使用済み感光体ユニットを処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

感光体ユニットの交換方法



感光体ユニットを強い光に当てたり、日の当たる場所に放置しないでください。印刷品質が著しく低下するおそれがあります。

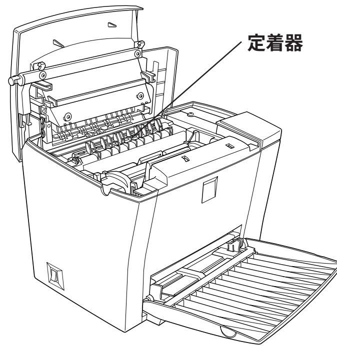
1 **プリンタの電源をオフにし、排紙トレイを閉じてから、ラッチを押して上カバーを開けます。**



⚠ 注意

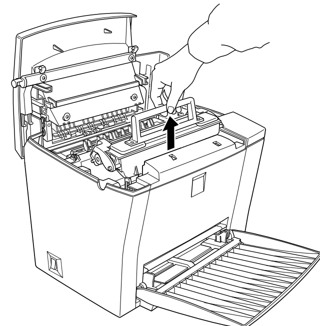
カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

- **定着器部分（内部は高温のため火傷の原因になります）**



2 **ETカートリッジを取り出します。**

取っ手を持ち、ET カートリッジを引き上げます。

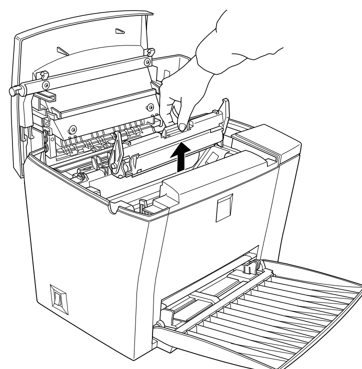




取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

3 **使用済みの感光体ユニットを取り外します。**

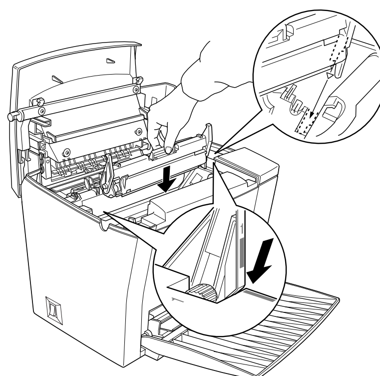
取っ手を持ち、感光体ユニットを引き上げます。



4 **新しい感光体ユニットをパッケージから取り出し、プリンタにセットします。**

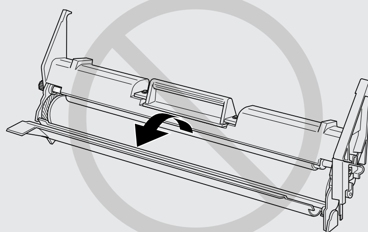
①感光体ユニットとプリンタ内部に表示している番号と色を合わせます。

②両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実にセットします。



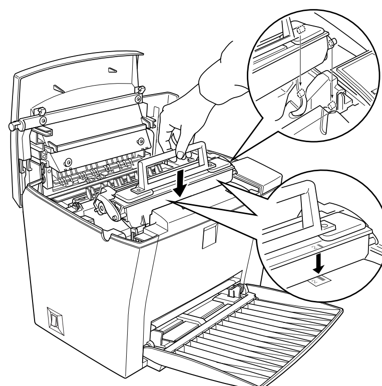


感光体ユニットのドラム保護シャッタには触らないでください。また、ドラム保護シャッタ内部の感光ドラム（緑色の部分）には絶対手を触れないでください。印刷品質が低下します。



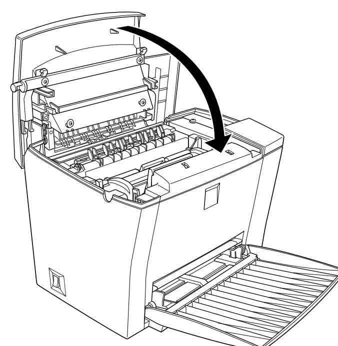
5 ETカートリッジをセットします。

①ETカートリッジとプリンタ内部に表示している番号と色を合わせます。
②両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実にセットします。



6 上カバーを閉じます。

上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。



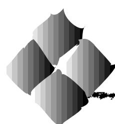
7 プリンタの電源をオンにし、感光体ライフのカウンタをリセットします。

- Windows の場合は、プリンタドライバからカウンタをリセットします。
  「[プリンタ設定]ダイアログ」71 ページ
  ① プリンタの［環境設定］プロパティを開き、プリンタ設定 ボタンをクリックします。
  ②［プリンタ設定］ダイアログが現れたら、感光体ライフリセット ボタンをクリックします。


ポイント

WindowsNT4.0 の場合は、管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。

- Macintoshの場合は、プリンタドライバからカウンタをリセットします。
  「[プリンタセットアップ]ダイアログの設定」32 ページ
  ①［アップル］メニューの［セレクタ］を開きます。
  ② プリンタを選択して セットアップ ボタンをクリックします。
  ③ プリンタ設定 ボタンをクリックしてダイアログを開きます。
  ④ 感光体ライフリセット ボタンをクリックします。



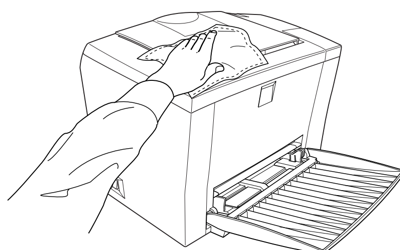
プリンタの清掃

プリンタを良好な状態で使っていただくために、ときどき次のようなお手入れをしてください。



- **プリンタの清掃は、電源をオフにしてコンセントから電源ケーブルを抜いた後で、行ってください。**
- **ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。プリンタのケースが変色、変形するおそれがあります。**
- **プリンタを水に濡らさないよう注意して清掃してください。**
- **固いブラシや布などでケースを拭かないでください。ケースに傷が付くおそれがあります。**

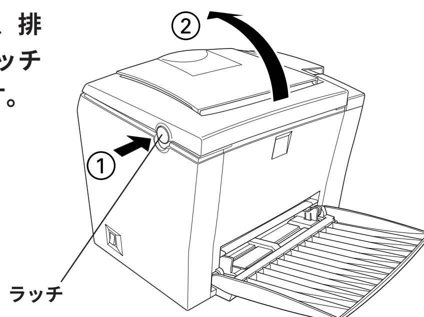
プリンタの表面が汚れたときは、水を含ませて固くしぼった布で、ていねいに拭いてください。



用紙トレイ給紙ローラのクリーニング

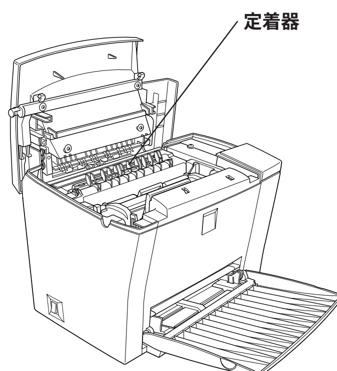
用紙トレイから給紙する場合、絵入りハガキなどに使用されている絵柄裏移り防止用の粉が、給紙ローラに付着し給紙できなくなることがあります。用紙トレイから給紙できなくなったときは、以下の手順に従って給紙ローラを固く絞った布でていねいに拭いてください。

1 プリンタの電源をオフにし、排紙トレイを閉じてから、ラッチを押して上カバーを開けます。

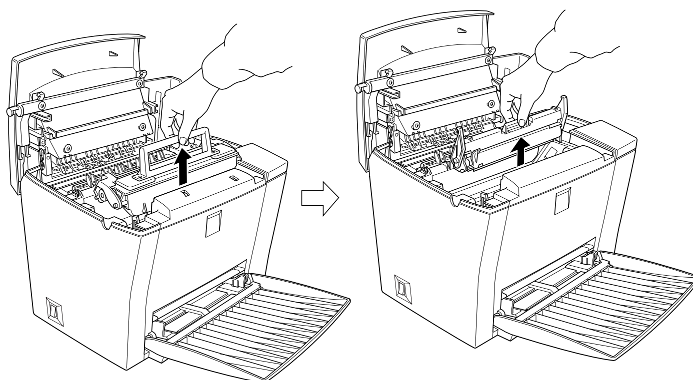


⚠ 注意

カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。
- **定着器部分（内部は高温のため火傷の原因になります）**

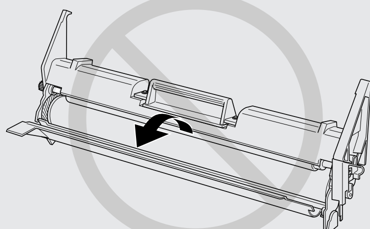


2 **ETカートリッジと感光体ユニットを取り出します。**



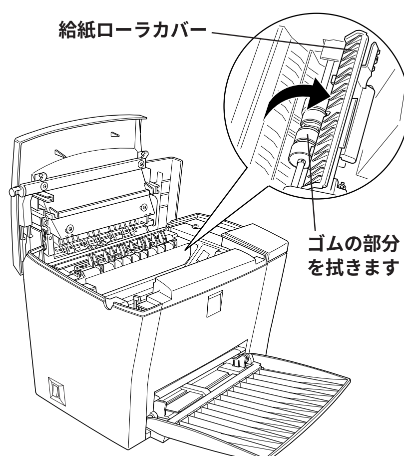


- **取り出したETカートリッジは、トナーがこぼれないように、水平に置いてください。**
- **感光体ユニットのドラム保護シャッタには触らないでください。また、ドラム保護シャッタ内部の感光ドラム（緑色の部分）には絶対手を触れないでください。印刷品質が低下します。**



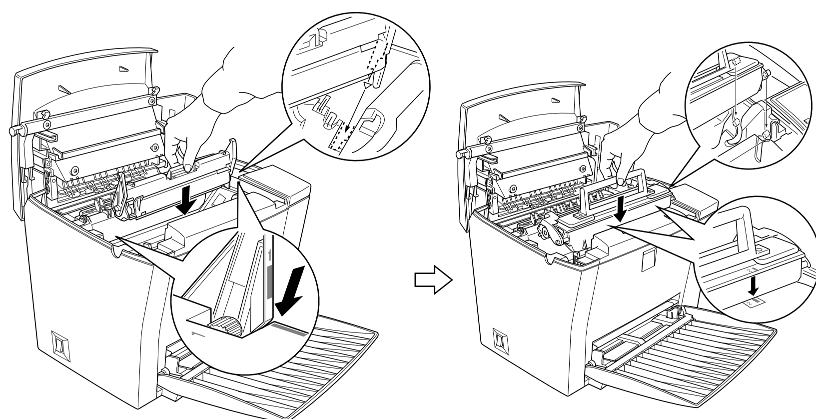
3 給紙ローラを拭きます。

- 給紙ローラのカバーを持ち上げて開けます。
- 水を含ませて硬くしぼった布で給紙ローラのゴムの部分をていねいに拭きます。



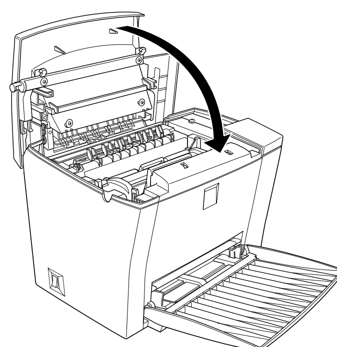
4 感光体ユニットと ETカートリッジを取り付けます。

①感光体ユニット、ETカートリッジ、そしてプリンタ内部に表示している番号と色をそれぞれ合わせます。
②両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実にセットします。



5 上カバーを閉じます。

上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。





プリンタの運搬

プリンタを運搬したり、移動するときには、以下のように作業を行ってください。

近くへ移動するときは

プリンタを設置していた台を代えたり、隣の部屋に移動する場合は、以下のものを取り外して、振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

●電源コード
●インターフェイスケーブル
● 用紙トレイ内の用紙（用紙トレイは閉じてください）
● オプションのロアーカセットユニット（装着時のみ）

遠くへ運搬するときは

プリンタを運搬するときは、取り付けてある付属品などをすべて外し、もう一度梱包してください。
以下のものが取り付けられている場合は、取り外してください。

●電源コード
●インターフェイスケーブル
● 用紙トレイ内の用紙（用紙トレイは閉じてください）
● オプションのロアーカセットユニット（装着時のみ）

輸送上の注意

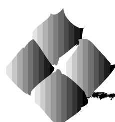
本製品は精密機械ですので、梱包方法によっては輸送中に思わぬ破損を招くことも考えられます。できる限り製品購入時に使用されていた梱包材を使用して、購入時の状態で梱包してください。

第9章

困ったときは

LP-900
Troubleshooting

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。



故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらまず、以下の項目をチェックしてください。それでも症状が改善されない場合は、それぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

チェック項目

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選びそれぞれのページをご覧ください。

どうしても解決しないときは

症状が改善されない場合は、まずプリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。

ステータス情報を画面表示します。
プリンタのステータス（状態）が取得されているかを画面に表示させて確認します。
Windows 「プリンタの状態を確かめるには」78 ページ
Macintosh「プリンタの状態を確かめるには」142 ページ

- 画面表示できない →

以下の項目をチェックしてください。
- コンピュータ：双方向通信に対応していますか？
- 接続ケーブル：仕様に合ったケーブルですか？
  「コンピュータとの接続」13 ページ
- システム条件：条件を満たしていますか？
  Windows 「システム条件の確認」18 ページ
  Macintosh「システム条件の確認」27 ページ
- プリンタドライバの設定（Windows）：
  双方向通信が可能な状態に設定されていますか？
  「スプールの設定」103 ページ

  - 問題あり → 仕様に適合した環境に設定してください。
  - 問題なし →

以下のページを参照して、いずれかの方法でステータス情報が取得できるかを確認してください。
「ステータス（状態）が画面表示できない」186 ページ

  - 取得できない → プリンタ本体のトラブルです。
  - 取得できる → ステータスシートを印刷します。

- 画面表示できる →

ステータスシートを印刷します。
Windows「［環境設定］ダイアログ」69 ページ
Macintosh「［プリンタセットアップ］ダイアログの設定」32 ページ

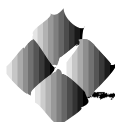
  - 印刷できない → プリンタ本体のトラブルです。
  - 印刷できる → 正常に印刷できた場合は、お使いのソフトウェアのトラブルが考えられます。

プリンタ本体のトラブルです。
↓
保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。
エプソンの修理窓口についての詳細は「保守サービス」の項を参照してください。

正常に印刷できた場合は、お使いのソフトウェアのトラブルが考えられます。
↓
EPSONインフォメーションセンターへご相談ください。
ご相談先は、裏表紙に記載されています。

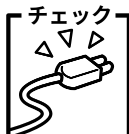

ポイント

お問い合せの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他の周辺機器の型番など）と、本機の名称をご確認のうえ、ご連絡ください。

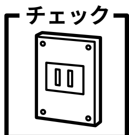


電源が入らない

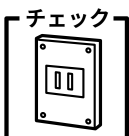
プリンタの電源が入らない



電源コードが抜けていたり、ゆるんでいませんか?
電源コードをプリンタとコンセントに、確実に差し込んでください。



電源コンセントに問題があることがあります。
コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチをオンにします。ほかの電気製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

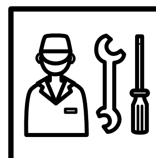


正しい電圧（AC100V）のコンセントに接続していますか?
コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。



増設メモリを正しく装着しましたか？
増設メモリが正しく装着されていないと電源が入らないことがあります。装着状態を確認してください。

以上の 4 点を確認の上で電源スイッチをオン(｜)にしても電源が入らない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口についての詳細は「保守サービス」の項を参照してください。





USBケーブル接続時のトラブル

インストールできない（Windows）



お使いのコンピュータはWindows98 プレインストールマシンですか？

Windows95 から 98 へアップグレードしたコンピュータや USB ポートの動作が保証されていないコンピュータは正常に印刷できません。お使いのコンピュータについてはコンピュータメーカーへご確認ください。

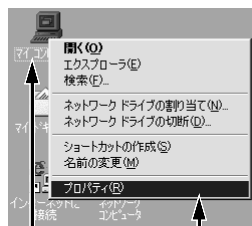
「USB 接続時の条件」18 ページ



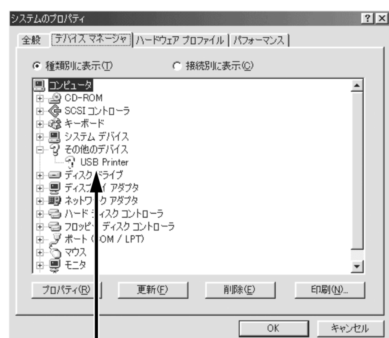
［デバイスマネージャ］に［不明なデバイス］として本機のドライバが登録されていませんか？

プラグアンドプレイによるインストールを実行中に、キャンセルをするなどの原因でインストールが不完全なまま終了してしまうことがあります。以下の手順で［デバイスマネージャ］の状態を確認します。

1. プリンタの電源をオンにして、プリンタとコンピュータそれぞれに USB ケーブルを接続します。
2. 画面上の［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックしてから、［プロパティ］を左ボタンでクリックします。



3. ［デバイスマネージャ］タブをクリックし、以下の画面を確認します。
以下の表示のように［その他のデバイス］として［USB Printer］または［EPSON LP-900］と登録されている場合は、正しくインストールされていません。ドライバの再インストールが必要です。



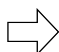




前ページの表示がない場合は、更新ボタンをクリックしてみてください。それでも前記の画面にならない、インストールできない場合は、インフォメーションセンターへお問い合せください。インフォメーションセンターのお問い合せ先は本書巻末に記載されています。

4 ［USB Printer］または［EPSON LP-900］を選択して削除ボタンをクリックします。







①選択して ②クリックします ③クリックします

5 プリンタ側のUSBケーブルを一旦外してから、再度接続します。

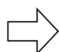
6 セットアップの手順に従って、再度インストールを実行してください。

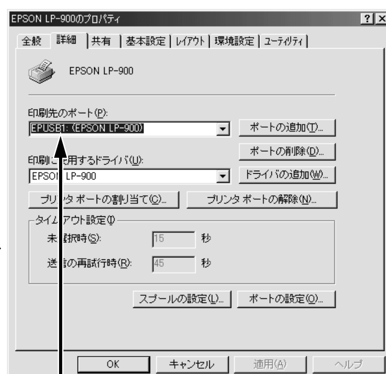
☞「プリンタソフトウェアのインストール」19ページ

コントロールパネルの［プリンタ］フォルダにプリンタのアイコンが登録され、［詳細］タブの［印刷先のポート］が［EPUSB1:(EPSON LP-900)］と表示されれば正しくインストールされています。印刷先のポートについては、以下のページを参照してください。

☞「プリンタ接続先の設定」100ページ







確認します 確認します

印刷できない（Windows）

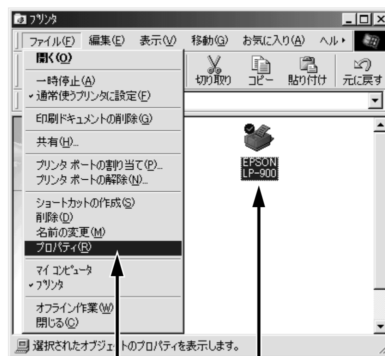
チェック



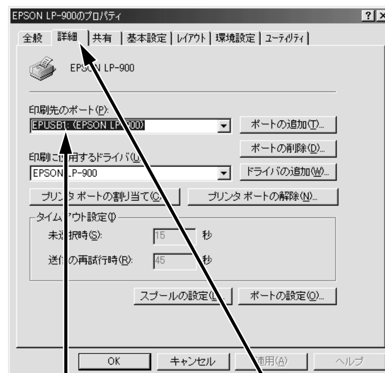
プリンタドライバの接続先は正しいですか？

新たにUSB対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

1. スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて［プリンタ］をクリックします。
2. LP-900 アイコンをクリックし、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。



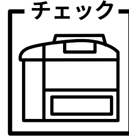
3. ［詳細］タブをクリックして［印刷先のポート］を確認します。USB接続で本機をご利用の場合は[EPUSB1: (EPSON LP-900)]と表示されていることを確認します。この表示があれば、USBプリンタとしてのプリンタドライバが正常に組み込まれています。




ポイント

- **パラレルケーブルでご利用の場合は、リストボックスから LPT1 を選択します。**
- **上記の表示がない場合は、USBデバイスドライバがインストールされていません。USB デバイスドライバをインストールしてください。**

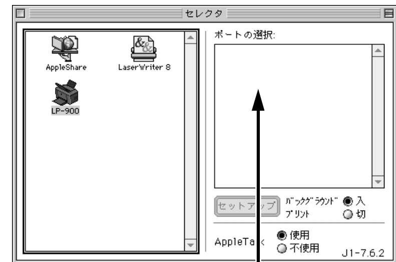
印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示されない



プリンタの電源がオンになっていますか？
プリンタの電源がオフの状態では、コンピュータがプリンタを認識できないため、ポートが正しく表示されません。プリンタの電源をオンにして、USB ケーブルを一度抜き差ししてください。

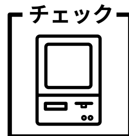


LPT1 ポートになっている



プリンタ名が表示されていない

USBハブに接続すると正常に動作しない



本機を USB ハブの１段目以外に接続していますか？
USBは仕様上､USBハブを5段まで縦列接続できます｡コンピュータに直接接続された１段目以外のUSBハブに本機を接続していて正常に動作しない場合は､USB ハブの１段目に接続してお使いください。
また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。



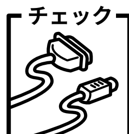
USB ハブが正しく認識されていますか？
Windows の［デバイスマネージャ］の<ユニバーサルシリアルバス>の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。


ポイント

- **正しく認識されている場合は､コンピュータのUSBポートから､USBハブをすべて外してから､本機のUSBコネクタをコンピュータのUSBポートに直接接続してみてください。**
- **USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合せください。**

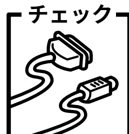


印刷しない



インターフェイスケーブルが外れていませんか？

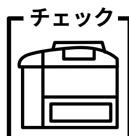
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。



インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルか確認します。

☞「コンピュータとの接続」13 ページ



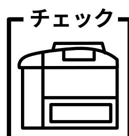
プリンタがデータを処理できません。

扱うデータ容量が大きすぎるなどの原因でプリンタ側でデータの処理ができません。プリンタにメモリを増設するか、コンピュータのハードディスクの容量を増やしてください。



コンピュータが画像を処理できません。

コンピュータのCPUやメモリによっては画像のデータを処理できない場合があります。アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、解像度を下げてください。

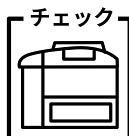


エラーが発生していませんか？

パネルのエラーランプ（赤）が点滅または点灯している場合はエラーが発生しています。エラーを解除してください。

ランプの状態とエラーの内容については以下のページを参照してください。

☞「パネルランプ」5 ページ



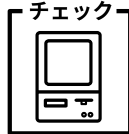
EPSON プリンタウィンドウ!3 からプリンタの状態をモニタすることができますか？

通信機能が正常に機能していないと印刷できません。プリンタの状態（ステータス）が画面に表示できることを確認してください。

☞ Windows 「プリンタの状態を確かめるには」78 ページ
Macintosh「プリンタの状態を確かめるには」142 ページ

ステータスが表示できない場合は、次ページを参照してください。

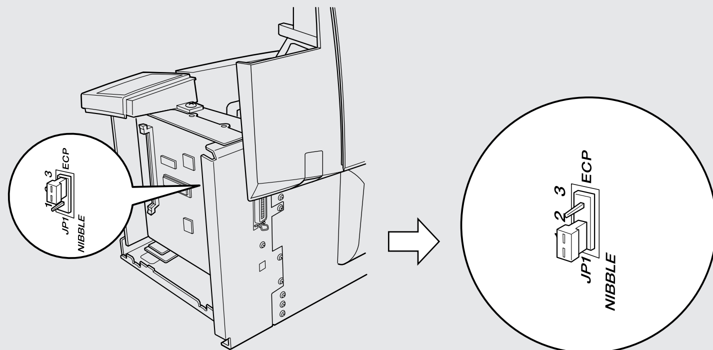
ステータス（状態）が画面表示できない

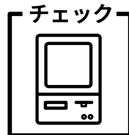


コンピュータの ECP 機能は正常に機能していますか？
ホスト側のECP機能に不具合があるとステータスを画面表示（モニタ）することができません。

プリンタのジャンパスイッチの設定を変更することにより、ステータス情報が取得できることもありますので確認してください。

プリンタ本体右側にあるジャンパスイッチの設定をECP（初期設定）からNIBBLE（ニブル）の設定に変更してください。





DMA 転送の設定になっていますか？
コンピュータの BIOS 設定を「ECP」（または ENHANCED）以外にして、DMA 転送の設定を解除して確認してください。
☞「DMA 転送を設定する前に」84 ページ



双方向通信機能の設定を解除しませんでしたか？
本機は双方向通信機能が有効になっていないと使用できません。プリンタスプールの設定で［このプリンタの双方向通信をサポートする］を選択してください。
☞「プリンタ接続先の設定」100 ページ

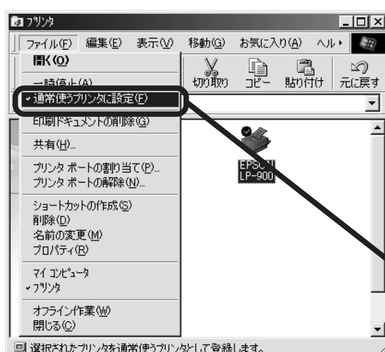


印刷しない（Windows）



LP-900 用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？

LP-900用のプリンタドライバが、コントロールパネルのプリンタフォルダにアイコンとして登録されていますか？ また、アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンタを選択できない場合もありますので、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。



確認方法

① スタート ボタンをクリックしカーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
② 使用するプリンタ名を選択し［ファイル］メニューを確認します。

［通常使うプリンタ］の設定になっているか確認します。



プリントマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリントマネージャのステータスが［一時停止］になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

②クリックします

①クリックして

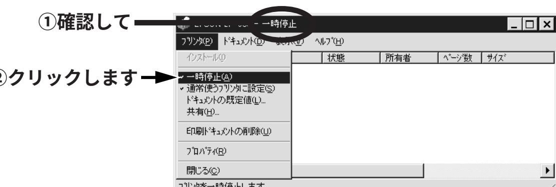


Windows95/98 の場合

① スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。
② 使用するプリンタ名をクリックして［ファイル］メニュー内の［一時停止］または［プリンタをオフラインにする］にチェックが付いている場合はクリックして外します。

①確認して

②クリックします



WindowsNT4.0 の場合

① スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。
② 使用するプリンタ名のアイコンをダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は［プリンタ］の［一時停止］をクリックしてチェックを外します。



プリンタドライバの[接続ポート]の設定が合っていません。

プリンタドライバの[接続ポート]の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。

☞Windows98/95「プリンタ接続先の設定」100 ページ



双方向通信機能の設定を解除しませんでしたか?

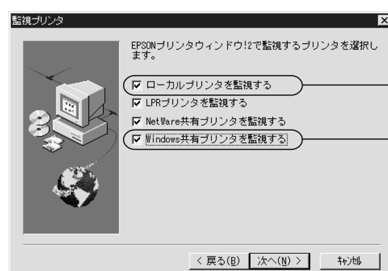
プリンタスプールの設定で［このプリンタの双方向通信機能をサポートしない］を選択して印刷するとエラーが発生します。必ず[このプリンタの双方向通信機能をサポートする]の設定でお使いください。

☞「プリンタ接続先の設定」100 ページ



EPSON プリンタウィンドウ!2 をインストールまたは再セットアップしましたか?

本機に添付されている EPSON プリンタウィンドウ!3 では、本製品以外のプリンタを監視することができません。そのため、本製品以外のエプソンプリンタを監視するために、本製品以外の製品に添付されている EPSON プリンタウィンドウ!2 をインストールまたは再セットアップする場合に、以下の設定画面で［ローカルプリンタを監視する］と［Windows 共有プリンタを監視する］をチェックしないと、本製品で正常に印刷できなくなったり、本製品の監視ができなくなるなどの原因となります。



選択できる項目はお使いのコンピュータによって異なります

「LPT1 に書き込みができませんでした」エラーが発生する

以下の項目を確認してください。

- プリンタプロパティの［詳細］タブの「印刷先のポート」が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタプロパティの［詳細］タブの「スプールの設定」で「プリンタに直接印刷データを送る」の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- ECP モードでご利用の場合、ECP モード対応のケーブルで接続していることを確認し、コンピュータの BIOS 設定を「ECP」（ECP がない場合は「Bi-directional」）に、ポートを「ECP プリンタポート（LPT1）」に設定して印刷を行ってみてください。
  BIOS設定についての詳細はお使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

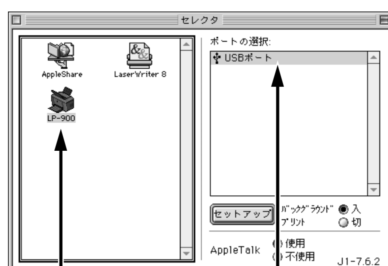


印刷しない（Macintosh）



LP-900用のプリンタドライバがセレクタで選択されていますか？

LP-900用のMacintoshプリンタドライバがセレクタ画面で正しく選択されているか、選択したポートが実際にプリンタを接続してポートと合っているかを確認してください。



①プリンタドライバが選択されているか確認します。

②プリンタを接続したポートが選択されているか確認します。



正しいプリンタドライバと正しい接続ポートが設定されていますか？

お使いの環境に合ったプリンタドライバと実際に接続したポートを選択してください。

☞「プリンタドライバの選択」30ページ

セレクタにプリンタドライバが表示されない



QuickDraw GXを使用していませんか？

本プリンタドライバは、QuickDraw GXに対応していません。QuickDraw GXを使用停止にしてください。

☞「システム条件の確認」27ページ

エラーが発生する



正しいバージョンのシステム（Mac OS）を使用していますか？
Mac OS 8.1 以降のシステムが必要です。
（ただし、QuickDraw GX には対応していません。）
☞「システム条件の確認」27 ページ



印刷設定ダイアログの印刷モードの設定が［きれい］になっていませんか？
プリンタのメモリが足りないとメモリ関連のエラーが発生します。印刷ダイアログの印刷モード設定を［はやい］にすると印刷できる場合があります。それでも印刷できない場合は、次項目を参照してください。



Macintosh のシステムメモリの空き容量は十分ですか？
Macintoshのプリンタドライバは、Macintosh本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルの RAM キャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了する、あるいはOS起動時に読み込まれるファイル数を少なくするなどして、メモリの空き容量を増やしてください。

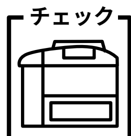


用紙に関するトラブル

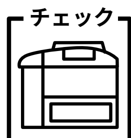
用紙が詰まる/給排紙されない



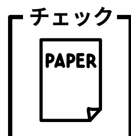
紙詰まりが発生している場合は、以下のページを参照して、まず詰まった用紙を取り除いてください。
☞「用紙が詰まったときは」204 ページ



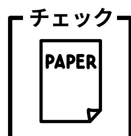
プリンタをプリンタの底面より小さな台の上に設置していませんか？
プリンタの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンタの設置場所を確認してください。



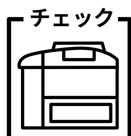
プリンタは水平な場所に設置されていますか？
プリンタの下にはさまれている物はありませんか？
設置場所が水平でなかったり、プリンタの下に異物がはさまれていると正常に排紙されない場合があります。プリンタの設置場所の環境を再確認してください。



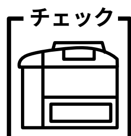
本機で印刷可能な用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙を使用してください。
☞「用紙について」36 ページ



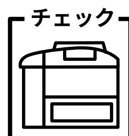
用紙をセットする前によくさばいていますか？
用紙を複数枚セットする場合は、セットする前に用紙をよくさばいてください。



用紙カセットや用紙トレイに用紙が正しくセットされていますか？
用紙トレイに用紙をセットする場合は、用紙ガイドをセットした用紙サイズの位置に必ず合わせてください。
☞「用紙トレイへの用紙のセット」41 ページ



用紙カセットがプリンタに正しくセットされていますか？
用紙カセットを正しくセットしてください。セット方法については、オプションの取扱説明書を参照してください。



セットしている用紙とプリンタドライバの設定は一致していますか？

ステータスシートで、用紙トレイまたは用紙カセットの用紙サイズを確認してください。

☞Windows　「[環境設定］ダイアログ」69 ページ
Macintosh　「[プリンタセットアップ］ダイアログの設定」32 ページ

用紙サイズが正しく検知されていることを確認し、その用紙サイズをプリンタドライバでの設定と一致させてください。



プリンタドライバで給紙したい給紙装置を選択していますか？

プリンタドライバで使用する給紙装置を選択してください。

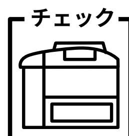
☞Windows　「[基本設定］ダイアログ」57 ページ
Macintosh　「[プリント］ダイアログ」130 ページ



アプリケーションソフトの給紙装置の設定は合っていますか？

給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先する場合があります。

アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して給紙装置の設定を確認してください。

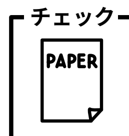


給紙ローラが汚れていませんか？

用紙トレイから給紙されない場合は、給紙ローラを拭いてください。

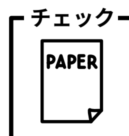
☞「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」172 ページ

用紙を二重送りしてしまう



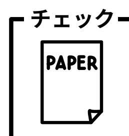
用紙どうしがくっついていませんか？

用紙をよくさばいてください。ラベル紙の場合は、1枚ずつセットしてください。



官製ハガキや封筒の先端が下向きに反っていませんか？

先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。



裏面に印刷された用紙を使用していませんか？

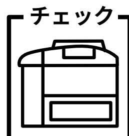
一度印刷した後の裏紙は使用できません。

☞「印刷できない用紙」37 ページ

用紙の仕様を確認し、印刷可能な用紙をお使いください。

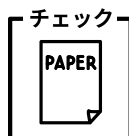
☞「印刷できる用紙の種類」36 ページ

紙詰まりエラーが解除されない

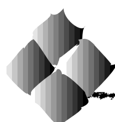


詰まった用紙をすべて取り除きましたか？
上カバーを一旦開閉してみてください。それでもエラーが解除されない場合は用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンタ内部に残っているかもしれません。このような場合には無理に取り除こうとせずに、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。エプソンの修理窓口についての詳細は「保守サービス」の項を参照してください。

用紙がカールする

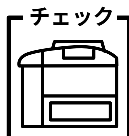


正しい印刷面へ印刷していますか？
特に印刷面の指定がない場合でも、逆の面へ印刷することによって用紙がカールしなくなることがあります。印刷面を替えて印刷してみてください。



印刷結果が画面と異なる

画面と異なるフォント/文字/グラフィックスで印刷される



プリンタの使用環境に問題はありませんか？

画面と異なるフォントや文字、グラフィックスで印刷される場合は、まず印刷を中止してください。

☞ Windows　「印刷の中止方法」83 ページ
Macintosh　「印刷の中止方法」148 ページ

再度印刷を実行してみてください。再度同様の現象が発生する場合は、次の点を確認してください。

- **使用環境の仕様に合った推奨ケーブルが正しく接続されていますか。**
- お使いのコンピュータは本機の使用に適合していますか。
- プリンタドライバのテスト印刷やステータス印刷が正常にできますか。

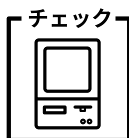
画面と異なる位置に印刷される



アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバで設定した用紙サイズが異なっていませんか？

アプリケーションとプリンタドライバの設定を合わせてください。

☞ Windows　「[基本設定]」57 ページ
Macintosh　「[用紙設定] ダイアログ」127 ページ



アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要になる場合があります。

[オフセット] の調整をしてください。

☞ Windows　「[拡張設定] ダイアログ」73 ページ
Macintosh　「拡張設定アイコン」133 ページ

罫線が切れたり、文字の位置がずれる



アプリケーションソフトで「LP-900」を使用するプリンタに設定していますか？

各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、使用するプリンタを「LP-900」に設定してください。

設定と異なる印刷をする



アプリケーションソフト、プリンタドライバの設定が一致していますか？

印刷条件の設定は、アプリケーションソフト、プリンタドライバそれぞれで設定できます。各設定の優先順位は、ご利用の状況により異なりますので、設定と違う印刷をプリンタが行う場合は、各設定を確認してください。

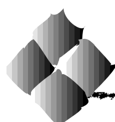
ハーフトーンの印刷が画面と異なる



「PGI」機能を使用していませんか？

アプリケーションが独自のハーフトーン処理を行っている場合、「PGI」機能を使用すると、意図した印刷結果が得られない場合があります。「PGI」機能を使用しないで印刷してください。

☞ Windows　「[詳細設定] ダイアログ」60 ページ
Macintosh　「[詳細設定] ダイアログ」136 ページ



印刷品質に関するトラブル

きれいに印刷できない



［RIT］機能を使用して印刷していますか？
文字をきれいに印刷したい場合は［RIT］機能を使用して印刷してください。ただし、写真など複雑なトーンがあるデータの場合は、［RIT］機能を使用しないほうがきれいに印刷できる場合があります。

☞Windows　「［詳細設定］ダイアログ」60 ページ
Macintosh　「［詳細設定］ダイアログ」136 ページ



解像度が［はやい］（300dpi）に設定されていませんか？
解像度を［きれい］（600dpi）に設定して印刷してください。ただし、複雑な印刷データの場合、メモリ不足で印刷できない場合があります。その場合は、解像度を［はやい］（300dpi）に戻すか、メモリを増設してください。

☞Windows　「［基本設定］ダイアログ」57 ページ
Macintosh　「［プリント］ダイアログ」130 ページ



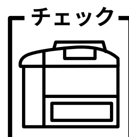
［PGI］の設定が速度優先に設定されていませんか？
［PGI］の設定を品質優先に設定します。

☞Macintosh　「［詳細設定］ダイアログ」136 ページ



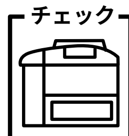
トナーセーブ機能を使用していませんか？
トナーセーブ機能は、内容確認など印刷品質を問わない印刷時にご使用ください。

☞Windows　「［詳細設定］ダイアログ」60 ページ
Macintosh　「［詳細設定］ダイアログ」136 ページ



ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しい ET カートリッジに交換してください。

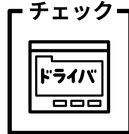
☞「ET カートリッジの交換」162 ページ



感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。

☞「ET カートリッジの交換」162 ページ

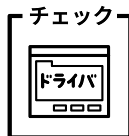
印刷の濃淡が思うように印刷できない



トナーセーブ機能を使用していませんか？

トナーセーブ機能は、内容確認など印刷品質を問わない印刷時にご使用ください。

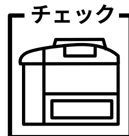
☞ Windows　「[詳細設定] ダイアログ」60 ページ
Macintosh　「[詳細設定] ダイアログ」136 ページ



プリンタドライバの［明暗］の設定を確認してください。

Windowsの場合は、[グラフィック] の［明暗］設定を、Macintoshの場合は、[PGI] / [ハーフトーン] の明暗設定を調整してください。

☞ Windows　「[詳細設定] ダイアログ」60 ページ
Macintosh　「[詳細設定] ダイアログ」136 ページ

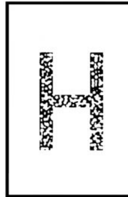


印刷濃度の設定は適切ですか？

印刷濃度を調整してみてください。

☞ Windows　「[拡張設定] ダイアログ」73 ページ
Macintosh　「拡張設定アイコン」133 ページ

印刷が薄い（うすくかすれる、不鮮明）



用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

印刷濃度の設定が正しくありません。
印刷濃度を調整してください。
☞Windows　「［拡張設定］ダイアログ」73 ページ
Macintosh　「拡張設定アイコン」133 ページ

トナーセーブ機能を使用していませんか？
トナーセーブ機能を解除してください。
☞Windows　「［詳細設定］ダイアログ」60 ページ
Macintosh　「［詳細設定］ダイアログ」136 ページ

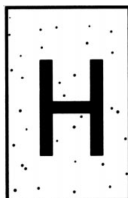
プリンタドライバで設定した紙種と実際に使用している紙種が異なっていませんか？
プリンタドライバの紙種設定を印刷する用紙の種類に合わせてください。
☞Windows　「［拡張設定］ダイアログ」73 ページ
Macintosh　「拡張設定アイコン」133 ページ

ET カートリッジにトナーが残っていません。
新しい ET カートリッジに交換してください。
☞「ET カートリッジの交換」162 ページ

ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しい ET カートリッジに交換してください。
☞「ET カートリッジの交換」162 ページ

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。
☞「ET カートリッジの交換」162 ページ

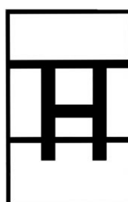
黒点が印刷される



使用中の用紙が適切ではありません。
「印刷できる用紙の種類」を確認し、印刷できる用紙を使用してください。
☞「印刷できる用紙の種類」36 ページ

ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は、新しい ET カートリッジに交換してください。
☞「ET カートリッジの交換」162 ページ

周期的に汚れがある

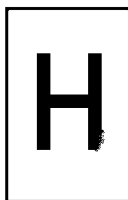


プリンタ内の用紙経路が汚れています。
用紙を数枚印刷してください。

ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しいETカートリッジに交換してください。
☞「ET カートリッジの交換」162 ページ

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。
☞「感光体ユニットの交換」167 ページ

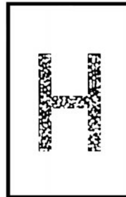
指でこするとにじむ



用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。
本書「印刷できる用紙の種類」を参照して、印刷できる用紙を使用してください。
☞「印刷できる用紙の種類」36 ページ

黒い部分に白点がある



使用中の用紙が適切ではありません。
本書「印刷できる用紙の種類」を参照して、印刷できる用紙を使用してください。
☞「印刷できる用紙の種類」36 ページ

用紙の表裏が逆にセットされている場合があります。
表（印刷）面を上に向けてセットしてください。

用紙全体が黒く印刷されてしまう

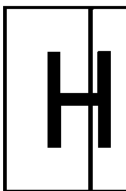


ET カートリッジが正しくセットされていません。
ET カートリッジを正しくセットし直してください。

ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しい ET カートリッジに交換してください。
☞「ET カートリッジの交換」162 ページ

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。
☞「感光体ユニットの交換」167 ページ

黒線が印刷される



ET カートリッジが損傷または劣化している可能性があります。
新しい ET カートリッジに交換してください。
☞「ET カートリッジの交換」162 ページ

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。
☞「感光体ユニットの交換」167 ページ

何も印刷されない



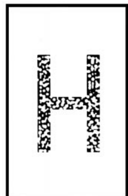
一度に複数枚の用紙が搬送されています。
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

ET カートリッジにトナーが残っていません。
新しい ET カートリッジに交換してください。
☞「ET カートリッジの交換」162 ページ

ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しい ET カートリッジに交換してください。
☞「ET カートリッジの交換」162 ページ

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。
☞「感光体ユニットの交換」167 ページ

白抜けがおこる



用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。
適切な用紙を使用してください。
☞「印刷できる用紙の種類」36 ページ

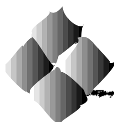
プリンタドライバで設定した紙種と実際に使用している紙種が異なっていませんか？
プリンタドライバの紙種設定を印刷する用紙の種類に合わせてください。
☞ Windows　「［拡張設定］ダイアログ」73 ページ
Macintosh　「拡張設定アイコン」133 ページ

印刷濃度の設定が正しくありません。
適正な濃度に調整してください。
☞ Windows　「［拡張設定］ダイアログ」73 ページ
Macintosh　「拡張設定アイコン」133 ページ

裏面が汚れる



用紙経路が汚れています。
白紙ページを数枚印刷してください。

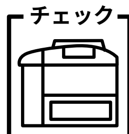


EPSONプリンタウィンドウ!3でのトラブル(Windows)

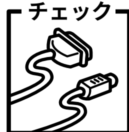

ポイント

CD-ROM内のプリンタドライバのReadmeファイルに、EPSONプリンタウィンドウ!3についての注意事項や制限事項などが記述されています。必ず一読してください。

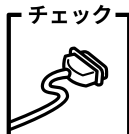
「通信エラーが発生しました」と表示される



プリンタに電源が入っていますか?
コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源をオン(Ｉ)にします。



インターフェイスケーブルが外れていませんか?
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、変に曲っていないかを確認してください。
(予備のケーブルをお持ちの場合は､差し換えてご確認ください。)



インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか?
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
☞「パラレルインターフェイスケーブル」152 ページ



プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか?
Windows95/98 の場合、双方向通信機能の設定を確認してください。
☞「プリンタ接続先の設定」100 ページ

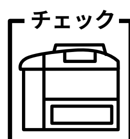


その他のトラブル

漏洩電流について

本機は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。しかし、多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。
このようなときには、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。
本機からアースを取る場合には、インフォメーションセンターまたはエプソンの修理窓口までお問い合わせください。エプソンの修理窓口に関する詳細は「保守サービスのご案内」の項を参照してください。

印刷に時間がかかる



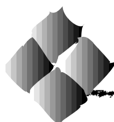
節電機能を使用していませんか？
節電状態から印刷を実行すると、印刷開始の前にウォームアップを行いますので、排紙されるまでに時間がかかる場合があります。
不要な場合は、節電機能を使用しないでください。
☞ Windows 「[プリンタ設定]ダイアログ」71 ページ
Macintosh 「[プリンタセットアップ］ダイアログの設定」32 ページ



アプリケーションソフトへのメモリの割り当ては十分ですか？
アプリケーションソフトへのメモリの割り当て量を増やしてください。

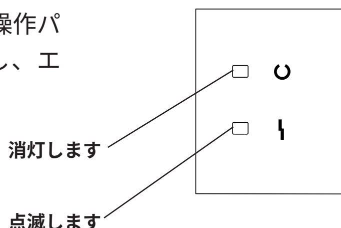


バックグラウンドプリントを［入］にしていませんか？
ご利用の Macintosh によっては、バックグラウンドプリントを［入］にしておくと印刷に時間がかかることがあります。バックグラウンドプリントを［切］に設定して印刷してください。
☞「EPSON プリントモニタ!3」146 ページ



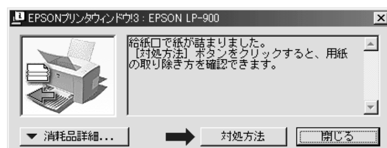
用紙が詰まったときは

紙詰まりが発生したときは、操作パネルの印刷可ランプが消灯し、エラーランプが点滅します。



また、EPSON プリンタウィンドウ!3 が紙詰まりをお知らせします。対処方法ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従ってください。

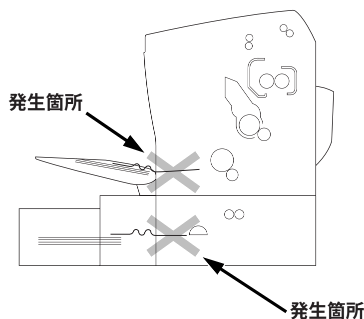
☞ Windows　「EPSON プリンタウィンドウ!3」77 ページ
Macintosh　「EPSON プリンタウィンドウ!3」141 ページ



給紙部で用紙が詰まった場合は

●給紙不良による紙詰まり

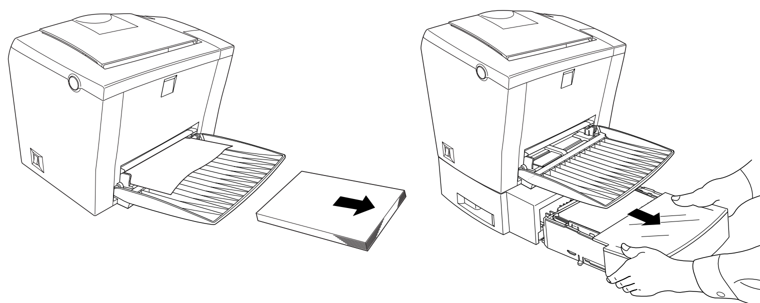
- 用紙を入れすぎていませんか？
- 仕様外の用紙を使用していませんか？
  ☞「印刷できる用紙の種類」36 ページ
- 給紙ローラが汚れていませんか？
  ☞「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」172 ページ



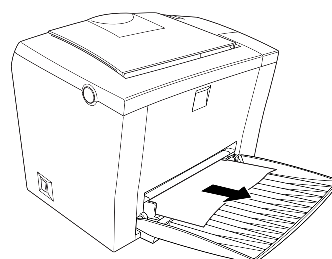

ポイント

用紙を取り除いてもエラーが解除しませんので、上カバーを必ず一度開閉してください。

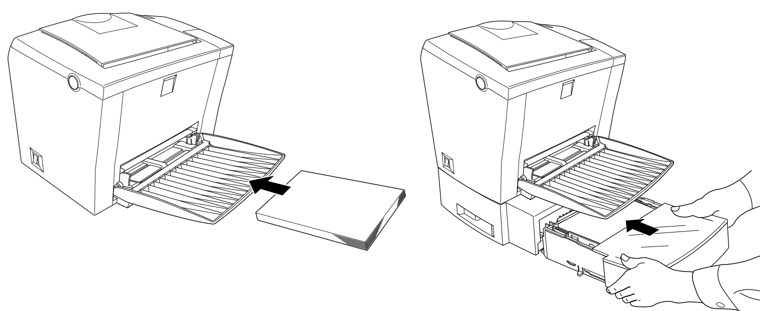
1 **用紙トレイにセットされている用紙を取り除きます。**
ロアーカセット（オプション）の場合は、用紙カセットを取り外します。



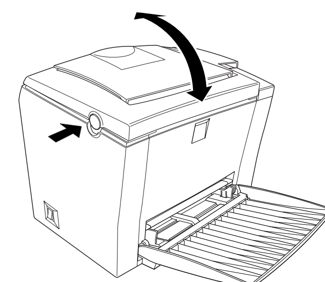
2 **詰まっている用紙をゆっくり引きぬきます。**
ロアーカセット（オプション）の場合は、挿入口の奥も確認してください。



3 **用紙トレイに用紙をセットします。**
ロアーカセット（オプション）の場合は、用紙カセットをセットします。

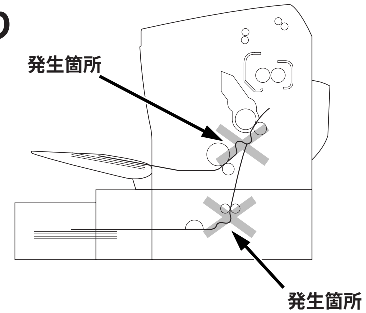


4 **ラッチを押して上カバーを開閉します。**
必ず上カバーを開閉してください。



プリンタ内部で用紙が詰まった場合は

●感光体ユニットでの紙詰まり

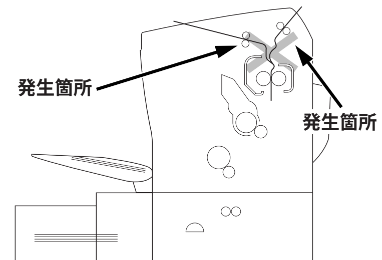


- 用紙が正しくセットされていますか？
  ☞「用紙トレイへの用紙のセット」41 ページ


ポイント

用紙は必ず上カバーを開け、ETカートリッジと感光体ユニットを取り外して引き抜いてください。

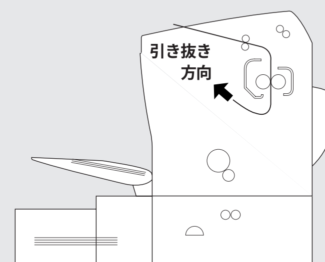
●定着器部分での紙詰まり



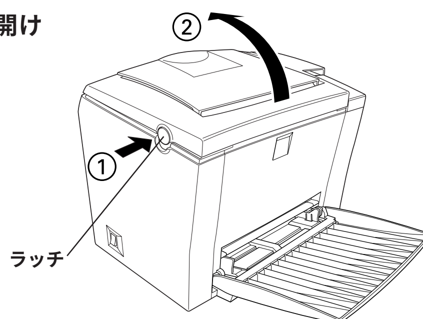
- 仕様外の用紙を使用していませんか？
  ☞「印刷できる用紙の種類」36 ページ


ポイント

用紙は必ず上カバーを開け、ET カートリッジと感光体ユニットを取り外して右図のように下からゆっくり引き抜いてください。上から引き抜くと印刷品質が劣化します。



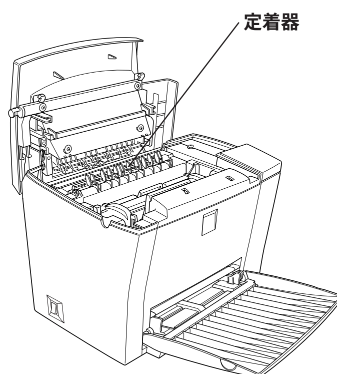
1 ラッチを押して上カバーを開けます。



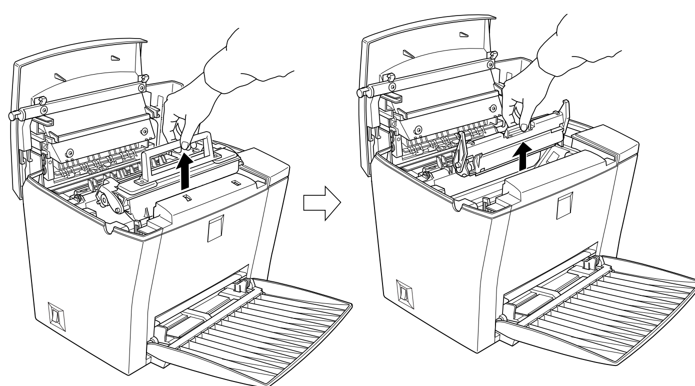
⚠ 注意

カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

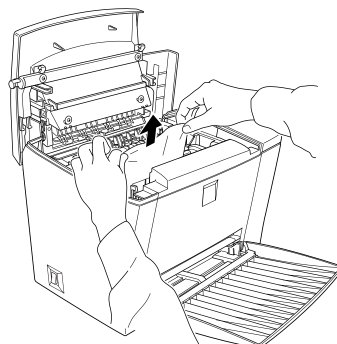
- **定着器部分（内部は高温のため火傷の原因になります）**



2 ET カートリッジと感光体ユニットを取り出します。

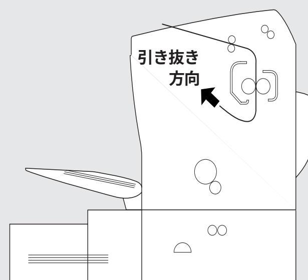


3 用紙をゆっくりと引き抜きます。





定着器部分で紙が詰まった場合は、右図のように下からゆっくり引き抜いてください。上から引き抜くと印刷品質が劣化します。





- 用紙はゆっくりと引きぬいてください。紙片がプリンタ内に残り故障の原因となります。
- 用紙の定着器部分に触れていた箇所は、熱くなっているため手を触れないようご注意ください。

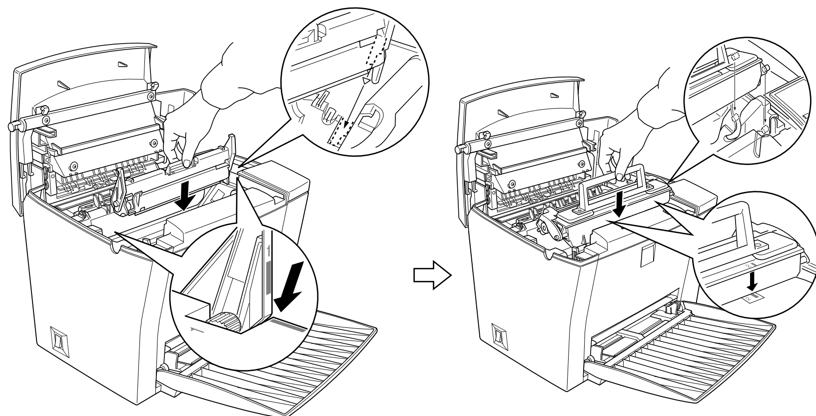


詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。エプソンの修理窓口についての詳細は「保守サービスのご案内」の項を参照してください。

4 **感光体ユニットと ETカートリッジを取り付けます。**

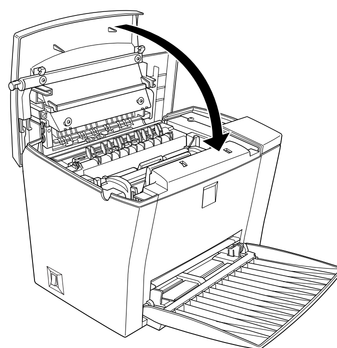
①感光体ユニット、ETカートリッジ、そしてプリンタ内部に表示している番号と色をそれぞれ合わせます。

②両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実にセットします。



5 **上カバーを閉じます。**

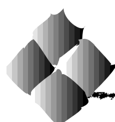
上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。



付録

Appendix

LP-900



フロッピーディスクをご希望のお客様へ

本機に同梱のEPSONプリンタソフトウェアのメディアはCD-ROMです。3.5インチフロッピーディスクをご希望のお客様は、実費にて対応させていただきますので、お手数ですが以下の方法にてお申し込みください。

申込手順

1 **エプソンFAXインフォメーションで、LPシリーズの最新ドライバのご案内に関する資料をご覧ください。**
エプソンFAXインフォメーションのお問い合わせ先は、巻末を参照してください。

2 **郵便局に備え付けの振込用紙を使用し、指定口座に代金をお振り込みください。**
（お振り込みの際の振込手数料は、別途お客様ご負担でお願いいたします）

3 **1の資料の中にある申込用紙に必要事項を記入の上、お振り込みの際に受け取られた払込受領証のコピーを所定場所に貼布し、エプソンディスクサービスにFAXまたは郵送にて送付してください。**
（払込受領証の原本はお客様にて保管してください）

申込用紙をご送付いただきましてから、約1週間でお客様のお手元に、郵送にてお届けいたします。

領収書につきましては、振込の際に郵便局から受け取る払込受領証をもって、これにかえさせていただきます。

エプソンディスクサービス

郵便口座番号	：00170-2-971687
加入者名	：エプソン販売株式会社
ファックス申込の場合	：03-5778-6320
郵送申込の場合	：〒150-0002　東京都渋谷区渋谷2-16-1 日石渋谷ビル8F エプソンディスクサービス係

フロッピーディスクについてのご入金（お振込）・発送のお問合せ
　エプソンディスクサービス　TEL. 03-5469-7350
　【受付時間】9:00～12:00、13:00～17:00（土日祝祭日を除く）

技術的なお問い合わせ

プリンタ、ドライバに関する技術的なお問い合わせは、エプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。

エプソンディスクサービス係では、技術的な質問にはお答えできかねますので、あらかじめご容赦くださいますようお願いいたします。

エプソンインフォメーションセンターのお問い合わせ先は、巻末を参照してください。

ご注意

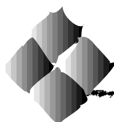
- 提供するメディアは、3.5インチのみとなりますのでご了承ください。
- 提供するソフトウェアは、エプソン製品と共に使用する場合に限って複製、頒布を許可します。
- 内容を変更すること、利益を得るために再販することは、禁止いたします。
- その他、使用契約については、本機に添付されている使用約款に準じます。
- 一度申し込まれた代金の返金につきましては、場合によっては応じかねますのでご了承ください。
- お申し込みは必ず郵便振込をご利用ください。それ以外の送金はご遠慮ください。

お知らせ

エプソンディスクサービスにて提供しておりますソフトウェアは、下記のパソコン通信サービスでも入手することができます。（ただし、一部のソフトを除く）

- @nifty パソコン通信サービス *
  EPSON Information Forum
  コマンド：GO□FEPSONI（□は半角スペース）
  * @nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧NIFTY SERVE会員のみ利用可能。

- インターネット
  エプソン販売ホームページ
  http://www.i-love-epson.co.jp



サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは次の通りです。

エプソンFAXインフォメーション

EPSON製品に関する最新情報を24時間、FAXでお引き出しいただけます。FAX付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけください。

FAX 番号　：☞本書巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容　：製品情報（カタログ、機能概要）
　　　　　　技術情報（Q&A など）
　　　　　　パソコンスクール、サービスセンター情報など

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関する様々なご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間および電話番号につきましては本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、パソコン通信による情報の提供を行っています。
また、プリンタドライバは、エプソン販売（株）WWW サーバおよびパソコン通信による提供が行われています。最新プリンタドライバを組み込む場合は、ダウンロードした圧縮ファイルを解凍後、SETUP.EXE を実行してインストールしてください。

■インターネット　エプソン販売 WWW SERVER
　http://www.i-love-epson.co.jp
　（ソフトウェアダウンロードサービス）

■パソコン通信名　@nifty パソコン通信サービス *
　EPSON information Forum（コマンド：GO□FEPSONI）
　□は、半角スペースです。
　* @nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧 NIFTY SERVE 会員のみ利用可能。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。
所在地およびオープン時間などにつきましては本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定にまちがいがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- ■お買い求めいただいた販売店
- ■エプソンサービス認定店
- ■エプソンフィールドセンター/エプソンサービスセンターまたはエプソン修理センター

電話番号 ： ☞本書巻末の一覧表をご覧ください。
受付時間 ： 午前 9:00 ～午後 5:30
月曜日～金曜日（祝日を除く）

保守サービスの種類

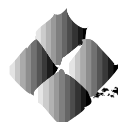
エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しています。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">概要</th><th colspan="2">修理代金</th></tr>
<tr><th>保証期間内</th><th>保証期間外</th></tr>
<tr><td rowspan="2">年間保守契約</td><td>出張保守</td><td>• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。
• 修理のつど発生する修理代・部品代*の費用はいただきませんので予算化ができ便利です。
• 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。
＊消耗品（トナー、用紙等）は保守対象外となります。</td><td colspan="2">年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td>持込保守</td><td>• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。
• 修理のつど発生する修理代・部品代*の費用はいただきませんので予算化ができ便利です。
• 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に添付していただきます。
＊消耗品（トナー、用紙等）は保守対象外となります。</td><td colspan="2">年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポット出張修理</td><td>• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。
• 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。</td><td>機種によっては出張費用がかかります</td><td>出張料＋技術料＋部品代
修理完了後、そのつどお支払いください</td></tr>
<tr><td colspan="2">持込／送付修理</td><td>• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。
• お持ち込みまたは送付の際には、必ず巻末の【修理依頼票】を製品に添付してください。
• 【修理依頼票】は修正箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。</td><td>無償</td><td>基本料＋技術料＋部品代
修理完了品をお渡ししたときにお支払いください</td></tr>
<tr><td colspan="2">ドアtoドアサービス</td><td>• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りに伺うサービスです。
• 保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。</td><td>有償
（ドアtoドアサービス料金のみ）</td><td>有償
（ドアtoドアサービス料金＋修理代）</td></tr>
</table>

* 詳細については、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンター / エプソンサービスセンターまたは、エプソン修理センターまでお問い合わせください。
* 一部大型機種製品につきましては、一般輸送が不可能なものもありますので出張修理をお勧めいたします。

持込/送付修理をされる方へ

持込 / 送付修理をされる場合は、巻末の「修理依頼票」をコピーして、必要事項をご記入のうえ必ず製品に添付してください。「修理依頼票」は修正箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。



プリンタの仕様

プリンタの仕様について記載しています。参照資料としてお役立てください。

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式一成分磁性トナー電子写真方式
解像度	300/600dpi ［dpi：25.4mm｛1インチ｝あたりのドット数（Dot Per Inch）］
プリント速度 （用紙トレイ/A4サイズ/ コピーモード時）	300dpi ：10PPM 600dpi ：10PPM
ウォームアップ時間	22秒以内*（23℃定格電圧にて） *節電モードから10秒以内
ファーストプリント	用紙トレイ 18秒（A4） オプションカセット 19秒（A4）
稼働音	待機時 ：約30dB（A） 稼働時 ：48dB（A）

用紙関係

給紙装置	給紙できる用紙種類	容量	用紙サイズ （）内は、操作パネルの液晶表示上での表記です。
標準用紙トレイ*1	普通紙	150枚*2	A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Legal（LGL）*3、GovernmentLegal（GLG）、GovernmentLetter（GLT）、F4、不定形紙
	厚紙/ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ	10枚*3	
	ラベル紙		
	OHPシート		
	封筒*4	10枚	Monarch（MON）、Commercial-10（C10）、DL、C5
	官製ハガキ*5	50枚	100mm×148mm（往復はがき200mm×148mm）
オプションロアーカセットユニット（LPA4LC4）	普通紙	500枚*2	A4

排紙装置	排紙できる用紙種類	容量	用紙サイズ
標準排紙トレイ	すべての用紙種類	100枚*6	すべての用紙サイズ
オプションフェイスアップトレイ（LPA4FUT2）	すべての用紙種類	20枚*6	すべての用紙サイズ

*1 ：用紙トレイにセットできる用紙の高さは16mm以下です。
*2 ：64g/m² の場合です。
*3 ：90～163g/m² の場合です。
*4 ：定形サイズ以外の洋形封筒を使用する場合はユーザー定義サイズで使用する封筒のサイズを設定して使用してください。なお、和封筒は使用できません。
*5 ：190g/m²
*6 ：普通紙64g/m² の場合。普通紙以外の場合は、給紙できる最大容量となります。

用紙サイズと給紙方法

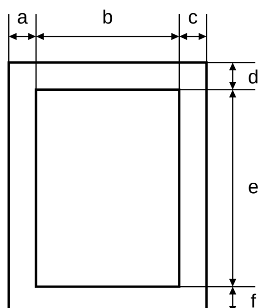
用紙サイズ			用紙トレイ	用紙カセット*1
A4		210mm × 297mm	○	○
A5		148mm × 210mm	○	−
B5		182mm × 257mm	○	−
Letter（LT）		215.9mm{8.5ｲﾝﾁ}× 279.4mm{11ｲﾝﾁ}	○	−
Half-Letter（HLT）		139.7mm{5.5ｲﾝﾁ}× 215.9mm{8.5ｲﾝﾁ}	○	−
Legal（LGL）		215.9mm{8.5ｲﾝﾁ}× 355.6mm{14ｲﾝﾁ}	○	−
Executive（EXE）		184.15mm{7.25ｲﾝﾁ}× 266.7mm{10.5ｲﾝﾁ}	○	−
Government Legal（GLG）		215.9mm{8.5ｲﾝﾁ}× 330.2mm{13ｲﾝﾁ}	○	−
Government Letter（GLT）		203.2mm{8ｲﾝﾁ}× 266.7mm{10.5ｲﾝﾁ}	○	−
F4		210mm × 330mm	○	−
不定形紙		90mm × 148mm 〜 216mm × 356mm	○*2	−
官製ハガキ		100mm × 148mm	○	−
封筒	Monarch（MON）	98.43mm{3 7/8ｲﾝﾁ}× 190.5mm{7 1/2ｲﾝﾁ}	○	−
	Commercial-10（C10）	104.78mm{4 1/8ｲﾝﾁ}× 241.3mm{9 1/2ｲﾝﾁ}	○	−
	DL	110mm × 220mm	○	−
	C5	162mm × 229mm	○	−

*1 ：オプションのロアーカセットに添付の用紙カセットです。

*2 ：アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを設定できない場合は印刷できません。

印刷可能領域

用紙の各端面から 5mm を除く領域に印刷可能



定形紙 （単位：ドット、600dpi）

名　称		a	b	c	d	e	f
A4		120	4720	120	120	6776	120
A5		120	3256	120	120	4720	120
B5		120	4060	120	120	5832	120
Letter（LT）		120	4860	120	120	6360	120
Half Letter（HLT）		120	3060	120	120	4860	120
Legal（LGL）		120	4860	120	120	8160	120
Executive（EXE）		120	4110	120	120	6060	120
Government Legal（GLG）		120	4860	120	120	7560	120
Government Letter（GLT）		120	4560	120	120	6060	120
F4		120	4720	120	120	7556	120
官製ハガキ		120	2122	120	120	3256	120
封筒	Monarch（MON）	120	2084	120	120	4260	120
	Commercial-10（C10）	120	2234	120	120	5460	120
	DL	120	2358	120	120	4956	120
	C5	120	3586	120	120	5168	120

不定形紙

名　称	a	b	c	d	e	f
最小サイズ	120	1886	120	120	3256	120
最大サイズ	120	6776	120	120	21020	120

アプリケーションソフトで任意の用紙長を指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。

電気仕様

定格電圧	AC100V ± 10%	
定格電流	7.0A	
周波数	50 ～ 60Hz ± 3Hz（国内向）	
消費電力	最大	： 660W 以下
	連続プリント時	： 270W 以下
	節電時	： 15W 以下

環境使用条件

動作時	温度	： 10 ～ 35℃
	湿度	： 15 ～ 85%（ただし結露しないこと）
	気圧（高度）	： 760 hPa 以上（2500m 以下）
	水平度	： 傾き 1 ° 以下
	照度	： 3000lx 以下
	周囲スペース	： 左側方 100mm、右側方 100mm、後方 100mm、上方 300mm、前方 300mm
保存・輸送時	温度	： 0 ～ 35℃
	湿度	： 30 ～ 85%

コントローラ基本仕様

RAM	標準	： 2MB
	オプション増設時	： 最大 13MB（1 ソケット）
インターフェイス	セントロニクス	： 双方向パラレル（IEEE 1284　ニブルモード、ECP モード）
	USB	： Universal Serial Bus

外観仕様

外形寸法	幅 387mm ×奥行き 283mm ×高さ 274mm（用紙トレイ、排紙トレイを畳んだ状態）
重量	約 7.0kg （消耗品、オプション類は含まない）

オプションと消耗品仕様

ET カートリッジ	型番	： LPA4ETC3
	トナー寿命	： 約 3,000 枚（A4 画占率 5% 印刷時）使用状況によって変化します。
	保存環境温度	： 0 ～ 35℃
	保存環境湿度	： 30 ～ 85%（ただし結露しないこと）
感光体ユニット	型番	： LPA4KUT3
	感光体寿命	： 約 20,000 枚（A4 画占率 5% 印刷時）使用状況によって変化します。
	保存環境温度	： 0 ～ 35℃
	保存環境湿度	： 30 ～ 85%（ただし結露しないこと）
ロアーカセット	型番	： LPA4LC4
	給紙スピード	： 10PPM（600/300dpi）
	用紙サイズ	： A4
	用紙容量	： 500 枚（普通紙 64g/m²）
	重量	： フィーダ部 2.3kg 用紙カセット部 1.9kg
	外形寸法	： 380 (W)mm × 460 (D)mm × 125 (H)mm
フェイスアップトレイ	型番	： LPA4FUT2
	排紙容量	： 20 枚（普通紙 64g/m²）
	重量	： 0.2kg
	外形寸法	： 239 (W)mm × 243 (D)mm × 35 (H)mm

パラレルインターフェイス仕様

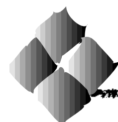
転送形式　：８ビットパラレル（IEEE1284準拠）
同期方法　：外部供給ストローブパルス信号
ハンドシェイク　：ACKNLG または BUSY 信号
ロジックレベル　：TTL レベルと同等
適合コネクタ　：57-30360 AMPHENOLE相当

信号説明：

ピン番号	信号名	I/O
1	STROBE	I
2	DATA1	I/O
3	DATA2	I/O
4	DATA3	I/O
5	DATA4	I/O
6	DATA5	I/O
7	DATA6	I/O
8	DATA7	I/O
9	DATA8	I/O
10	ACKNLG	O
11	BUSY	O
12	PE	O
13	SLCTOUT	O
14	AUTOFEED	I
15	NC	－
16	GND*1	－
17	CHASSIS-GND*1	－
18	Peripheral Logic High*2	O
19～30	GND	－
31	INIT	I
32	ERROR	O
33	GND	－
34	NC	－
35	＋5V*3	－
36	SLCTIN	I

I＝入力信号、O＝出力信号、NC＝未使用
LOW アクティブ信号の場合、信号名の上に横棒が入っています。

*1 ： CHASSIS- GND と GND はプリンタ内でつながっています。
*2 ： プリンタに電源が入っていることをホストに知らせる＋5V の出力信号です。
*3 ： 電源ではありません。



用語の説明

つぎに説明している用語には、エプソンページプリンタ独自の用語が含まれており、一般的に使われている語意とは異なる場合があります。

アルファベット

B **Byte（バイト）**　コンピュータやプリンタの中で扱う情報の単位。8ビットで構成されており、1バイトは通常1文字または1コードに対応しています。

C **CPI（Characters Per Inch/シーピーアイ）**
25.4mm｛1インチ｝の横幅に印字できる文字数を表す単位です。文字ピッチを示す単位として使います。

CPL（Characters Per Line/シーピーエル）
1行に印字できる文字数を表す単位です。文字ピッチを示す単位として使います。

CPU（Central Processing Unit/シーピーユー）
プログラムを解読し、演算を行う中枢部のことです。

CR（Carriage Return/キャリッジリターン）
1行の印字を行ったあとに次の印字位置をその行の先頭に戻す制御コードです。ASCIIまたはJISコードの0DH（10進数の13）です。

D **DMA（Direct Memory Access／ダイレクトメモリアクセス）**
コンピュータのCPUを経由しないで、データを転送する方式。印刷データを高速にプリンタへ転送できます。

dpi（Dots Per Inch/ディーピーアイ）
25.4mm｛1インチ｝幅に印字できるドット数を表す単位です。解像度を示す単位として使います。

E **E²PROM（Electrical Erasable Programmable ROM/イーイーピーロム）**
電気的に内容を消去することができるPROMのこと。PROMを参照。

ECP（Extended Capability Port/イーシーピー）
パラレルインターフェイスポートの拡張仕様。ECPコントローラチップを搭載したコンピュータは、データのDMA転送が行えます。

ETカートリッジ　印刷用トナーが収められたカートリッジ。

I **IEEEインターフェイス（IEEE-488）**
IEEE（Institute of Electrical and Electronics Engineers）によって、デジタル機器の接続用標準バスとして定められているインターフェイス。同様なバスとして、GP-IB（General Purpose Interface Bus）やHP-IB（Hewlett-Packard Interface Bus）などがあります。

J **JIS（Japanese Industrial Standard/ジス）**
日本国内の文字コードや漢字コードを規定している、日本工業規格の略称です。

K **KB（kilobyte/キロバイト）**
データ量やメモリ容量の単位です。1KBは1024バイトになります。

M **MB（megabyte/メガバイト）**
データ量やメモリ容量の単位です。1MBは1024×1024バイト（＝1024KB）になります。

O **OHPシート**　オーバーヘッドプロジェクタ用の透明フィルム。

P **PGI** Photo and Graphics Improvement の略。写真など、無段階に階調が変化するイメージデータを、より階調性豊かに表現する技術です。

PPM（Pages Per Minute/ピーピーエム）
1 分間に印刷できる用紙の枚数。

PROM（Programmable ROM/ピーロム）
プログラムなどを書き込むことができる ROM のこと。ROM を参照。

R **RAM（Random Access Memory/ラム）**
データなどを読み書きできるメモリです。

RIT（Resolution Improvement Technology/リット）
斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正機能です。

ROM（Read Only Memory/ロム）
データなどの読み出し専用のメモリです。

U **USB（Universal Serial Bus/ユーエスビー）**
比較的低速･中速な周辺機器とコンピュータを接続するシリアルインターフェイス規格です。複数の USB 機器をつなげることができます。

USB ハブ 複数の USB 機器を接続するための中継器です。

V **VGA（Video Graphics Array/ブイジーエイ）**
640x480 ドット 16 色の表示が可能なビデオグラフィックス仕様です。

アイウエオ

ア **アウトラインフォント**
数式によって定義されているフォント。アウトラインフォントでは、サイズや方向など、文字の属性を変更することができます。

アプリケーションソフトウェア
コンピュータ上で動作する、実際の業務や作業をするためのソフトウェア。ワードプロセッサや表計算ソフトウェア。通常の印刷は、アプリケーションソフトウェアを使用して行います。

イ **インターフェイス** コンピュータとプリンタとの間の接続のために使用するハードウェアやソフトウェア。パラレルインターフェイスはデータを 1 文字、あるいは一度にデータを 1 コード（8 ビット）ずつ送信します。シリアルインターフェイスは、データを一度に1ビットずつ送信します。

インターフェイスケーブル
コンピュータとプリンタをインターフェイスで接続するケーブル。

インターフェイスコネクタ
インターフェイスケーブルを差し込む端子。

エ **エラーランプ** エラー発生時に点滅または点灯します。

オ **オプション** 利用者が自由に選択して購入できる部品のことです。

オフセット 印字位置を上下左右に移動させる量。

カ **感光体ユニット** ドラムの感光体部分（緑色の部分）にトナーを付着させ、印刷情報を形成する装置。

キ **キャッシュ** フォントキャッシュを参照してください。

給紙 用紙をプリンタに供給すること。

ク **クリック** マウスのボタンを 1 回押してすぐ離すこと。

シ **初期設定** プリンタの電源をオンにしたり、プリンタを初期化したときに有効になる設定。プリンタの工場出荷時設定と同じです。

書体 明朝、ゴシックなどの文字のデザイン。

ス **ステータスシート** プリンタの設定状態を印刷した用紙です。

タ **ダウンロード** ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。

ダブルクリック マウスのボタンを 2 回連続して素早く押して離すこと。

チ **チェックボックス** 機能のオン・オフなどを設定するダイアログ上の矩形のボタン。マウスでクリックしてチェック［×］マークを付けると、その機能がオン（有効）となります。複数の選択肢がある場合は、どれも組み合わせて選択できます。

ツ **坪量** 用紙の厚さを表す単位です（1 平方メートル / グラム）。

テ **定形用紙** JIS などの規格で定められた大きさの用紙（A4、B5 など）。

定着器 用紙上のトナーを熱と圧力で定着させる機構。

ディレクトリ ファイルを管理する方法。ハードディスクやフロッピーディスクなどの記憶媒体に、どのようにファイルが保存されているかを決めるファイル管理システム。現在はほとんどが階層構造になっています。

デバイスドライバ デバイスとは、コンピュータシステムを機能させるための、独立した個々の装置（ハードウェア）です。そのデバイスを動作させるためのソフトウェアを、デバイスドライバと呼びます。

ト **トナー** 印刷のために用紙に定着させる炭素粉末。

ドライブ ファイルを保存するハードディスクやフロッピーディスクを駆動する装置。

ドラッグ アイコンなどモニタ上のオブジェクトの上でマウスのボタンを押したまま、別の場所へ移動すること。

ハ **排紙** 用紙をプリンタから排出することです。

排紙トレイ プリンタから排出された用紙を受けるところ。

バッファ 一時的にデータを記憶させておくメモリ。

パラレルインターフェイス
コンピュータからプリンタへデータを転送する際に、データを8ビットずつ転送する方式です。

ヒ **ビット** 1バイナリディジット（0または1）。プリンタやコンピュータによって使用される最小単位のことです。

ビットマップフォント
ドット（点）の集合体として記憶されているフォント。アウトラインフォント参照。

フ **フォント** 書体のこと。

フォントキャッシュ プリンタで内部的に生成した文字（フォント）をプリンタのメモリに記憶する機能。

プラグアンドプレイ コンピュータに機器（デバイス）を接続すると、システムが自動的に認識して、使用できるように設定を助けるシステム上の工夫。

プリセットメニュー あらかじめ用意されているメニュー。

プリンタドライバ アプリケーションソフトウェアのコマンドを、プリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェア。

ヘ **ページプリンタ** ページ単位で印刷する方式のプリンタ。

ホ **ホストコンピュータ** ネットワークシステムの中心になるコンピュータ。

マ **マージン** 用紙の上下左右で、印刷しない領域。

メ **メモリ** 情報を保存するために使用される記憶装置。プリンタに装備されているメモリは、プリンタの動作をコントロールするための情報を入れたり（この情報の変更はできません）、コンピュータからプリンタに送られるデータ（例えばダウンロードフォントやグラフィックス）を一時的に保存するために使用されます。E2PROM、RAM および ROM 参照。

メンテナンス 管理や保守のことです。

ラ **ラジオボタン** 機能のオン・オフなどを設定するダイアログ上の円形のボタン。マウスでクリックして●マークを付けると、その機能がオン（有効）となります。複数の選択肢の中から 1 つだけ選択できます。

リ **リストボックスト** 複数の選択肢を表示する一覧。マウスでクリックすると、その機能がオン（有効）となります。複数の選択肢の中から 1 つだけ選択できます。

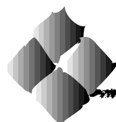
索引

数字

アルファベット

アイウエオ

（空白ページ）



お問い合わせ確認票

コピーしてお使いください。

電話にてエプソンインフォメーションセンターへお問い合せいただく際にご使用ください。あらかじめご記入のうえ電話をおかけいただくことにより、トラブルの解決がよりスムーズに行えます。

* 印については次のページを参照してください。

プリンタ機種名	LP-900		
コンピュータメーカー名			
コンピュータ OS	□ Windows95*1	Ver.	
	□ Windows98*1	Ver.	
	□ WindowsNT4.0	Ver.	
	□ MacOS*2	Ver.	
	□その他	Ver.	
接続ケーブル	EPSON 製　□パラレル	□ USB	
	その他　□メーカー名		型番
	バッファ、切替機など	□有り	□無し
ステータスシート印刷	□正常　□正常でない お問い合せの際は念のため、お手元に印刷結果をご用意ください。		
プリンタドライバ	プリンタドライバのバージョン*3		Ver.
	CD-ROM（または FD）のリビジョン*4		Rev.
	TestPage の印刷（Windows95/98/NT4.0 のみ） □正常　□正常でない		
	プリンタドライバの再インストール □行った　□行っていない		
アプリケーションソフト	メーカー名		
	ソフト名		
	バージョン　Ver.		
	上記アプリケーションソフトで他のデータを印刷した場合 □正常に印刷できる　□正常に印刷できない		
	他のアプリケーションから印刷を行った場合 使用アプリケーション名 ______________ □正常に印刷できる　□正常に印刷できない		
今回のようなトラブルの現象は以前からありましたか？ □以前からあった　□以前はなかった			
今回のようなトラブルはどのくらいの頻度で発生しますか？ □毎回必ず発生する　□ほとんどの場合に発生する □発生したりしなかったり			
お客様 ID コード（取得済みの方のみ）	プリンタの製造番号*5		

お問い合わせ確認票記入のために

*1 Windows95/98のバージョン(Ver.)の確認方法

スタート から［設定］－［コントロールパネル］を開きます。
［システム］のアイコンをダブルクリックして開き、［情報］（［全般］のタブの画面の［システム］の部分で［Windows95/98］の次に記載されている部分が該当します。

*2 Mac OSバージョン(Ver.)の確認方法

［アップルメニュー］から［このコンピュータについて］を選択します。開いたウィンドウの右上にバージョンが表示されます。

*3 プリンタドライバのバージョン(Ver.)の確認方法

Windowsの場合

プリンタドライバのプロパティのウィンドウで［基本設定］タブを選択し、右下の バージョン情報 ボタンをクリックします。開いたウィンドウの中にバージョン番号の記載があります。

Macintoshの場合

［プリント］ダイアログや［用紙設定］ダイアログの上部に表示されます。

*4 プリンタドライバのリビジョン(Rev.)の確認方法

お客様がプリンタドライバのインストールに使用されたCD-ROM（もしくはフロッピーディスク）に記載の「Rev.」が該当します。

*5 プリンタの製造番号の確認方法

プリンタの保証書、もしくはプリンタ本体背面に貼ってあるシールに記載があります。

FAX オーダーシート

エプソン OA サプライ株式会社 行　　ご発注日　年　月　日

※このページをコピーしてご利用ください。
※ご注文方法については、154 ページのご案内をお読みください。

オーダーシート枚数　合計　枚の　枚目

●個人でのお申し込み

フリガナ お名前	TEL.　(　)　FAX.　(　)
	E-mail
ご住所　〒	

●法人でのお申し込み

フリガナ 貴社名	部署名
ご担当者名	E-mail
TEL.　(　)	FAX.　(　)
ご住所　〒	

●お申し込み商品

商品名	申込番号	数量	標準価格（単価）	小計（数量×標準価格）

●お支払い方法

●ご希望のお支払方法をチェックしてください。

□クレジット　□代金引換　□銀行振込（※銀行振込は法人でのお申し込みに限ります）

●クレジットカードでのお支払いをご希望の方はご記入ください。

□UC　□JCB　□VISA　□MC　□DC（1 回払のみ）

□NICOS（ご希望のお支払い回数をチェックしてください。）

支払回数　□1 回　□2 回　□3 回　□6 回　□10 回

□15 回　□20 回　□リボルビング払い

カード会員番号（左詰めでご記入ください）

カード有効期限　(西暦) 20　年　月

●夜間指定（PM6:00～8:00）□する　□しない　**●ご希望配達日**　月　日

●お買い上げ合計金額が 5,000 円未満の場合は送料 525 円が掛かります。
（標準価格）

お買上合計金額	
消費税	
送料（税込み）	

お支払金額合計	

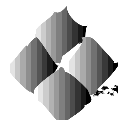
お申込み FAX 番号

0120-557-765

または 03-3258-7690/03-3258-1282

★24時間受付★土・日・祝祭日の受付分は翌営業日の手配となります。

NO. M9904001



修理依頼票

コピーしてお使いください。

機 種 名	□ LP-900	製造番号	
お買上店名		お買上日　　年　　月　　日	
修理品への添付	□ 保証書　□ケーブル（種類：　　　　） □（　　　　）□（　　　　）		

発生の日時／頻度について、ご記入ください	
初めて故障した日時	年　　月　　日
故障が発生する時	電源ON時・使用開始直後・使用開始後　分/時間してから・電源OFF時
故障頻度	使用開始時のみ・いつも・ときどき（　時間/　日に　回）・まれ（　週間に　回）
自己診断（動作確認）での結果について、ご記入ください	
動作確認結果	良好 ・ 異常（　　　　）
故障内容について、文字／イラストなど、具体的にご記入ください	
お願い：　印刷結果に関する故障は、印刷サンプルを添付してください。用紙によって発生する場合は該当紙の添付をお願いします。また、特定のファイルで現象が発生する場合、差し支えなければ、フロッピーディスクにて添付してください。	
お客様のコンピュータについて、ご記入ください	
コンピュータ	メーカー名　　　　機種
メモリ	標準　MB＋増設　MB（メーカー　　型番　　）＝合計　MB
インターフェイス	パラレル・双方向パラレル・SCSI・USB・その他（　　　）
接続ケーブル	メーカー名：
故障発生時のソフトウェアをご記入ください	
OS	□Windows 95　（メーカー.　　Ver.　　） □Windows 98　（メーカー.　　Ver.　　） □Windows NT4.0　（メーカー.　　Ver.　　） □Mac OS　（メーカー.　　Ver.　　） □ネットワーク　（メーカー.　　Ver.　　） □その他　（メーカー.　　Ver.　　）
ドライバ	メーカー　　ドライバ名　　Ver.
アプリケーション	メーカー　　Ver. メーカー　　Ver.
一日の使用時間／印字あるいは取り込み枚数	時間／　　枚（用紙サイズ　　）

フリガナ お名前	電話番号 TEL FAX
ご住所　〒　　ー	お客様IDコード（取得済みの方のみ）

＊保証期間中の修理依頼については、必ず保証書を添付してください。

MEMO

MEMO

MEMO

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合修理等は有償で行います。